HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立電気洗濯乾燥機

型式

ビーダブリュー　ディー　エスブイ
BW-D8SV

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVD・据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→**(P.12～16)**をお読みいただき、正しくお使いください。

初めてお使いのときや、お困りになったときは、付属のDVDも是非ご覧ください。

家庭用DVDを再生できる環境でお使いください。

ビートウォッシュ
日立洗濯乾燥機

もくじ

付属のDVDもご覧ください。

ご使用の前に

特長 4
[自動おそうじ]とは 6
[eco水センサー]システムとは 7
各部のなまえ・付属品 8
操作パネルのはたらき 10
安全上のご注意 12
使用上のご注意 17
ご使用になる前に 18
据え付け状態の確認 18
運転中にふたを開けたい 19
洗濯物を準備する 20
洗濯も乾燥もできないもの 20
乾燥できないもの 20
運転コースの使い分け 21
上手に洗濯をする 22
洗濯の準備をする 22
洗濯したい 23
洗濯・脱水槽への入れかた 23
スムーズに脱水したい 24
洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたときの目安 24
洗濯物の重さの目安 25
洗濯ネットを使うときのお願い 25
乾燥の仕上がりを良くする 26
乾燥運転のコースを使い分ける 26
ちょっとアドバイス 26
毛玉や静電気を少なくしたい 26
しわを少なくしたい 27
乾きムラを少なくしたい 27
縮みが気になる 27
洗剤や仕上剤の使いかた 28
洗濯物の量の計測と洗剤量表示 28
洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤量 29
洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた 30
石けん(天然油脂)の入れかた 32
洗濯のりの入れかた 33
風呂水(お湯取)を使う 34
お湯取ホースの取り付けかた 34
お湯取ホース使用時のご注意 34
浴槽内の風呂水水位のご注意 35
お湯取運転を設定する 36
お湯取運転時の動作について 37
清水すすぎについて 38
お湯取ホースを片づける 39

使いかた

洗濯する 40
[標準][すすぎ1回][念入り][ソフト][手造り][毛布][ドライ]
コースの使い分け 40
使いかた 41
洗濯～乾燥する 42
[標準][すすぎ1回][念入り][手造り][毛布][低温乾燥]
コースの使い分け 42
使いかた 43
乾燥する 44
[標準][念入り][ドライ][低温乾燥]
コースの使い分け 44
使いかた 45
毛布コースで洗濯／洗濯～乾燥する 46
お洗濯の準備 46
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた 48
使いかた 49
ドライコースで洗濯／乾燥する 50
お洗濯の準備 50
洗濯前の前処理 51
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた 52
使いかた 53
消臭除菌・花粉コースを使う 54
コースの使い分け 54
消臭除菌コースで運転できるもの 54
使いかた 55
槽洗浄・槽乾燥コースを使う 56
コースの使い分け 56
槽洗浄コース 56
槽乾燥コース 56
使いかた 57
自分でコースを造る 58
運転内容を変える 58
使いかた 59
洗濯の「標準」コースで部分運転をする 60
[洗い→すすぎ→脱水][洗いのみ][洗い→すすぎ]
[洗い→脱水][すすぎのみ][すすぎ→脱水]
[排水のみ、脱水のみ][水道水をためる]
使いかた 60
予約運転をする 62
予約ボタンの使いかた(切り替え内容) 62
使いかた 63

全自動コースの運転内容と、
変更できる内容 64
便利な使いかた 68
運転スタート音・終了音を変える、消す 68
終了予告音を消す 68
お湯取設定を記憶させない 69
お湯取運転の最後に水道水ですすぐ(清水すすぎ) 69
脱水後の洗濯物をほぐす(ほぐし脱水) 70
脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる(温風脱水) 70
自動おそうじを設定する 71
回転シャワーすすぎの時間を長くする 72
乾き具合を調節する 72
乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ(ふんわりガード) 73
eco水センサーシステムを解除する 74
いたずら防止モードを設定する 74
洗剤の洗浄効果を高める(ホット高洗浄) 75

お手入れ

本体、洗濯・脱水槽 76
内ふた 76
糸くずフィルター 77
洗剤トレイ 78
ソフト仕上剤投入ケース 78
ソフト仕上剤投入ケース差し込み口 79
乾燥フィルター 80
乾燥フィルター差し込み口 81
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース 81
給水口 82
風呂水吸水口 82
お湯取ホース・クリーンフィルター 83
排水口 83

お困りのとき

残時間表示部にお知らせ表示が出たら 84
お問い合わせの多い項目 86
こんな音がしたとき 87
本体各部についてお困りのとき 87
① 音・振動 87
② 給水口・給水 88
③ 排水口・排水 88
④ ふた 89
⑤ 洗濯・脱水槽 89
⑥ 電源ボタン 89
⑦ スタートボタン 90
⑧ ソフト仕上剤投入口 90
⑨ 乾燥フィルター 90
⑩ 風呂水吸水・風呂水吸水口 90
⑪ メロディ音 91
⑫ 本体 91
⑬ eco水センサーシステム 92
⑭ 自動おそうじ 93
本体の運転動作についてお困りのとき 94
⑮ 運転動作 94
⑯ 運転時間 95
パネル表示内容についてお困りのとき 97
⑰ 水量表示 97
⑱ 運転中表示 97
⑲ 残時間表示 97
洗濯物の仕上がりについてお困りのとき 98
⑳ 洗剤残りがある 98
㉑ 糸くずが気になる 98
㉒ 汚れ落ちが悪い 98
㉓ 黒ずみが気になる 99
㉔ 黄ばみが気になる 99
㉕ 色移りや変色が気になる 100
㉖ ゴワゴワする 100
㉗ においがつく 101
㉘ 乾きムラがある 102
㉙ 乾燥じわが気になる 102
操作パネルの点字内容 102

アフターサービスなど

もしものとき 103
転居などで水抜きをする
(または凍結のおそれがあるとき) 103
もし凍結したとき 103
別売り部品 104
仕様 106
保証とアフターサービス 107

特長

洗濯槽の見えない部分の汚れを洗い流して、槽を除菌[注1]、黒カビを抑える[注2]

自動おそうじ〔1度の設定で毎回おそうじ〕→(P.6)

洗濯のたびに、槽を高速回転し、シャワーで見えない部分の汚れを洗い流す

洗濯中に洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れ(皮脂汚れ、洗剤かす、菌、黒カビの胞子など)を、きれいな水を使って自動で洗い流します。これにより、除菌[注1]、黒カビ発生の抑制効果[注2]があります。

こんなところが汚れやすい！

ステンレス槽外側の汚れ

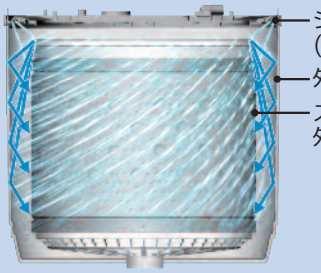
外槽内側の汚れ

ステンレス槽底面の汚れ

※当社洗濯乾燥機、使用状況により、汚れ具合は異なります。

ステンレス槽外側と外槽内側をおそうじ

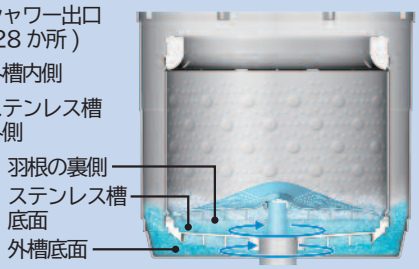
槽を高速回転させながら、槽上部28か所の穴や脱水穴からのシャワーで、ステンレス槽外側や外槽内側の汚れを洗い流します。



※イメージ図

ステンレス槽や外槽の底面、羽根の裏側をおそうじ

羽根に加え、槽も回転させることで槽内の水を強力にかき回し、ステンレス槽や外槽の底面、羽根の裏側の汚れを洗います。



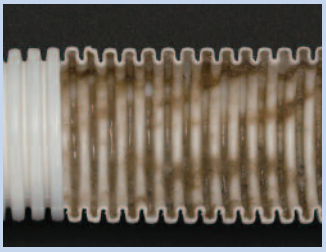
※イメージ図

洗うだけでなく、簡単に「槽乾燥」もできる

簡単設定で、洗濯運転後に槽乾燥運転(30分乾燥)できます。

排水ホースも汚れにくい

こんなところも汚れやすい

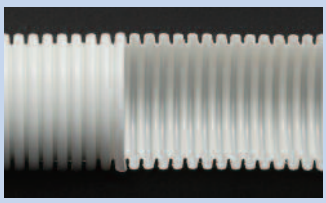


排水ホース内部の汚れ

※当社洗濯乾燥機

排水ホースも汚れにくい

ホース内面に凹凸がない、抗菌[注3]剤入りの〔内面フラットホース〕を新採用。ホース内に排水や汚れが残りにくくなりました。
(内部配管の一部を除く)



従来ホース

内面フラットホース

注1) ●試験依頼先：(財)北里環境科学センター
●試 験 方 法：外槽・ステンレス槽に取り付けた菌付着プレートの菌の減少率測定
●除菌の方法：「自動おそうじ」による
●対 象 部 分：外槽およびステンレス槽
●試 験 結 果：菌の減少率99%

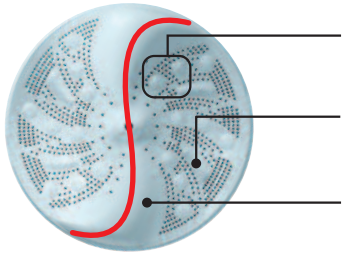
注2) ●試験依頼先：(財)北里環境科学センター
●試 験 方 法：外槽・ステンレス槽に取り付けた培地付着プレートのカビ抑制確認
●抑制の方法：「自動おそうじ」による
●対 象 部 分：外槽およびステンレス槽
●試 験 結 果：カビの減少率99%

注3) ●試験依頼先：一般財団法人 ボーケン品質評価機構
●試 験 方 法：JIS Z 2801(フィルム密着法)
●抗菌の方法：樹脂に練り込み
●対 象 部 分：排水ホース
●試 験 結 果：抗菌活性値2.0以上
(抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています)

洗浄力と節水を両立

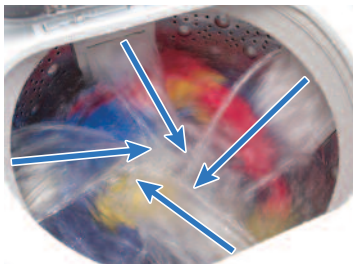
少ない水で、すばやく白く［シャワービート洗浄］

S字ビートウィングとビートボールで押して、たたいて、もみ洗い。従来のため洗いと違い、水を循環させて洗うから、少ない水できわだつ白さに。



S 字ビートウィング
抗菌性プラスチックを採用 注4

洗剤液を広範囲に振りかける
新シャワーを採用。



高水位時

低水位時：イメージ図

注 4) ●試験依頼先：一般財団法人 ボーケン品質評価機構
●試 験 方 法：JIS Z 2801 (フィルム密着法)
●抗菌の方法：樹脂に練り込み
●対 象 部 分：S 字ビートウィング
●試 験 結 果：抗菌活性値 2.0 以上
(抗菌活性値が 2.0 以上で抗菌効果があるとされています)

洗濯8kg時	**93L**
自動おそうじ使用時	**99L**

eco 水センサーシステムオンで、水に合わせてエコに洗濯 →(P.7)

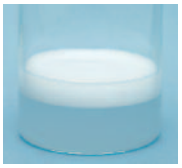
6つのセンシングで、洗剤量表示・使用水量・洗濯時間をかしこく調整

●工場出荷時は設定されています。
●洗濯の「標準」コースおよび、洗▶乾の「標準」コースの洗濯行程で作動します。

センシング① 水硬度

水の硬度を検知し、硬度が低い場合は、洗剤量を減らして表示します。**水の硬度によって、洗剤の泡立ちも変わります。**

硬度30ppm



硬度120ppm

センシング② 水温

水温を検知し、温度が高い場合は、洗剤量表示を減らし、洗濯時間を短縮します。

センシング③ 布質

衣類の質を検知し、化繊が多い場合は、使用水量を抑えます。

センシング④ 布量

衣類の量を検知し、適切な水位で洗います。

センシング⑤ すすぎ具合

すすぎ2回目のすすぎ水の洗剤の残り具合を検知し、すすげている場合は、すすぎ時間を短縮します。

センシング⑥ 脱水具合

洗濯物から出る水分量を検知し、絞れている場合は、脱水時間を短縮します。

[自動おそうじ]とは

●洗濯槽の見えない部分の汚れを洗い流して、気持ちよくお洗濯をするために、「自動おそうじ」はいつも設定することをおすすめします。
●「自動おそうじ」は、設定または解除できます。→(P.71)
●「自動おそうじ」は、工場出荷時は設定されていません。1度設定すれば毎回作動します。

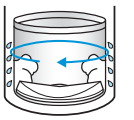
運転設定について

洗浄 ※1 洗濯槽を洗浄する機能				乾燥 ※2 洗濯槽を乾燥させる機能			
設定できるコース			設定できない場合(部分運転)	設定できるコース			設定できない場合(部分運転)
洗浄 乾燥	「洗濯」運転	標準 すすぎ1回 念入り ソフト 手造り	洗いのみ すすぎのみ 洗い＋すすぎ 脱水のみ 脱水1分	洗浄 乾燥	「洗濯」運転	標準 すすぎ1回 念入り ソフト 手造り	洗いのみ すすぎのみ 洗い＋すすぎ
洗浄 乾燥	「洗▶乾」運転	標準 すすぎ1回 念入り 手造り 低温乾燥					

※1 脱水行程で作動するため、水道水の使用量が約6L増えます。
また、脱水の運転時間が、約2～3分程度長くなります。
※2 洗濯槽の乾燥運転は30分かかります。
※3「乾燥」運転の場合、すべてのコースで自動おそうじは設定できません。

脱水の動作について

■通常の脱水動作



排水してから脱水します。 ▶ 洗濯物をほぐしてから終了します。

■自動おそうじ〈洗浄〉設定時の脱水動作

①設定水位まで排水します。 ▶ ②水をためたまま、洗濯・脱水槽が回転します。 ▶ ③排水してから脱水します。 ▶ ④洗濯・脱水槽を低速・高速で回転させ、途中で回転数を下げた状態でシャワーを流します。(脱水中の洗濯物にかかることはありません) ▶ 脱水したのち、洗濯物をほぐして終了します。

「自動おそうじ」〈乾燥〉動作について

脱水終了後、ふたを開け衣類を取り出します。
(スタートボタンが点滅します) ▶ ふたを閉め、[スタート 一時停止] を押す ▶

30 分後に自動で停止します。

※ふたを開けたままで運転すると、安全のため 2 分後に運転を停止します。
ふたを閉めて運転してください。

●「自動おそうじ」は、運転スタートする前に設定してください。運転途中での設定または解除はできません。
●「自動おそうじ」は、お湯取運転をした場合でも作動します。
ただし、最終すすぎで清水すすぎを設定した場合→(P.38)は、①と②の動作は行いません。
(④のシャワーには水道水を使用します)
●温風脱水が設定されている場合、④の動作は行いません。

●「自動おそうじ」〈洗浄〉または「自動おそうじ」〈洗浄〉〈乾燥〉の場合：
設定または解除は、スタートボタンを押したときに記憶されます。
「自動おそうじ」〈乾燥〉の場合：
設定は記憶されません。運転ごとに設定してください。
●「自動おそうじ」が設定されていると、自動おそうじボタン上の表示が点灯します。

	設定時	解除時
洗浄	点灯	消灯
乾燥	点灯	消灯

●汚れの種類や程度などにより、「自動おそうじ」で汚れが洗い流せない場合があります。
●洗濯乾燥機の使用間隔が空くことが多い場合は、「自動おそうじ」で汚れを洗い流せないことがあります。
●「自動おそうじ」は、洗濯槽の汚れを洗い流す機能ですが、より気持ちよくお使いいただくために、槽洗浄コースとの併用をおすすめします。→(P.56)
●「自動おそうじ」〈乾燥〉は、洗濯物を取り出してから、内ふた、ふたを閉め運転してください。

[eco水センサー]システムとは

●洗濯の「標準」コースおよび、洗▸乾の「標準」コースの洗濯行程で作動します。
●環境条件(水の硬度や水温)や、使用条件(洗剤の種類や洗濯物の量・質)によっては、eco水センサーシステムが作動しない場合があります。
●洗濯時間、水量は自動で制御・運転を行います。

①水硬度検知
水の硬度が低い場合は、洗剤量を減らして表示します。

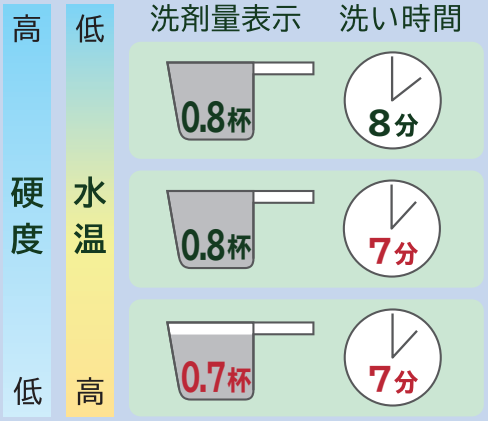
②水温検知
水温が高い場合は、洗剤量表示を減らし、洗濯時間を短縮します。

③布質検知
化繊の洗濯物が多い場合は、使用水量を抑えます。

④布量検知
洗濯物の量に合わせた適切な水位で洗います。

⑤すすぎ具合検知
2回目のすすぎ水の洗剤の残り具合が少ない場合は、すすぎ時間を短縮します。

⑥脱水具合検知
洗濯物から出る水分量が少ない場合は、脱水時間を短縮します。



●洗濯 5～7kg の場合。
●上図はイメージで、運転条件、判定の組み合せにより、制御は変化します。

●eco水センサーシステムは、工場出荷時は設定されています。
●eco水センサーシステムは、設定または解除できます。→(P.74)
(設定・解除の内容は記憶されます)
●最終すすぎをお湯取運転にした場合、風呂水の水硬度およびすすぎは判定しません。
入浴剤や風呂水の汚れ具合の影響を避けるためです。
●eco水センサーシステムが設定されていると、表示が点灯します。

設定時	解除時
eco 水センサー (点灯)	eco 水センサー (消灯)

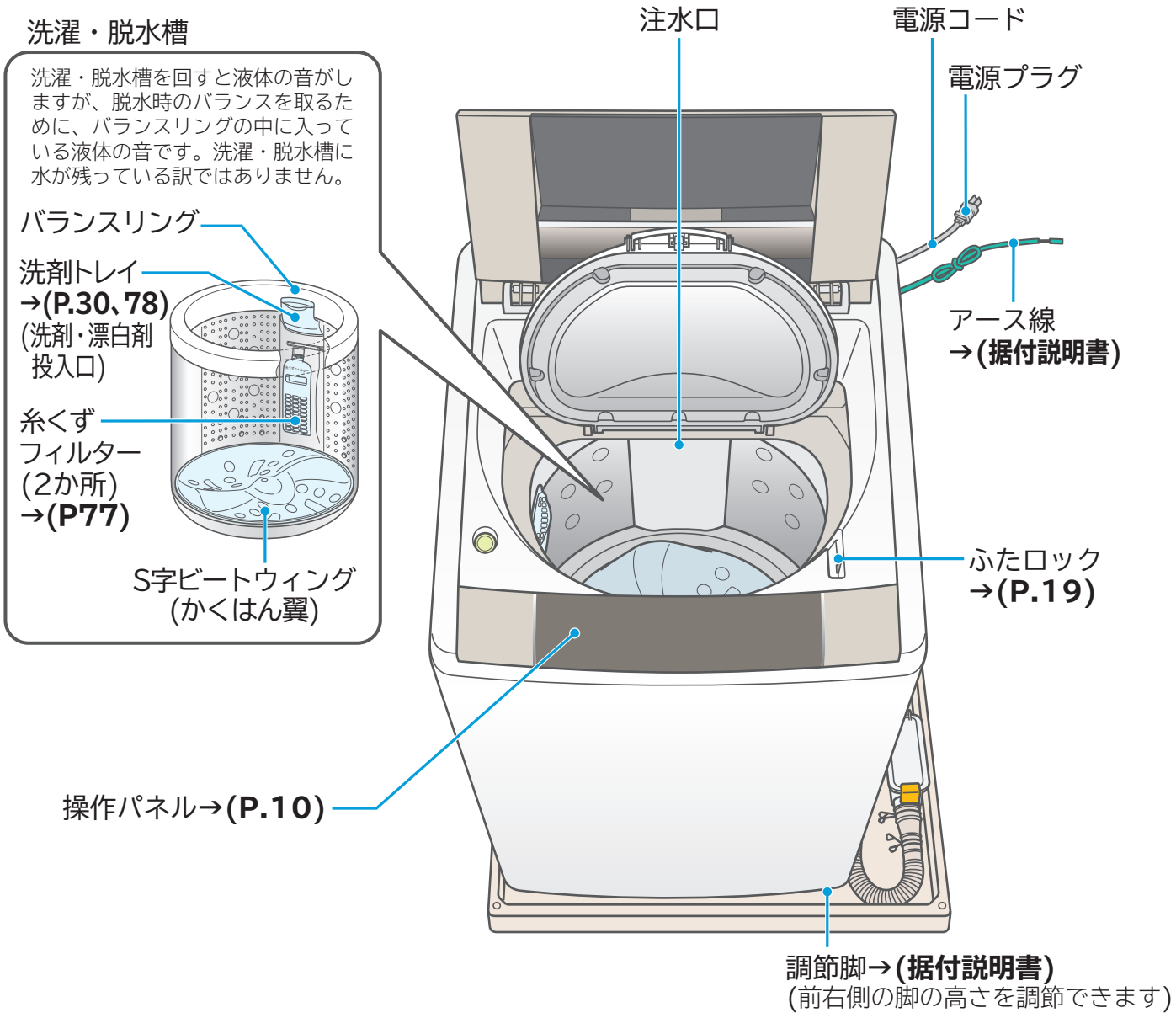
(表示消灯時は、設定が解除されており、eco水センサーシステムは作動しません)

eco水センサーシステムが作動しない場合(その回の運転時のみ自動で解除されます)

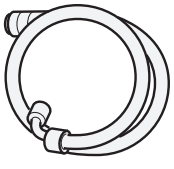
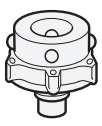
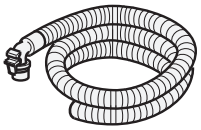
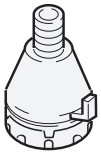
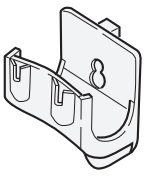
●標準コースを選択しても、洗い時間など手動で内容変更した場合や、ホット高洗浄を設定した場合。
●洗濯・脱水槽内にあらかじめ水が入った状態(約22L以上)で運転を開始した場合。
●洗濯途中で行程を変更した場合。

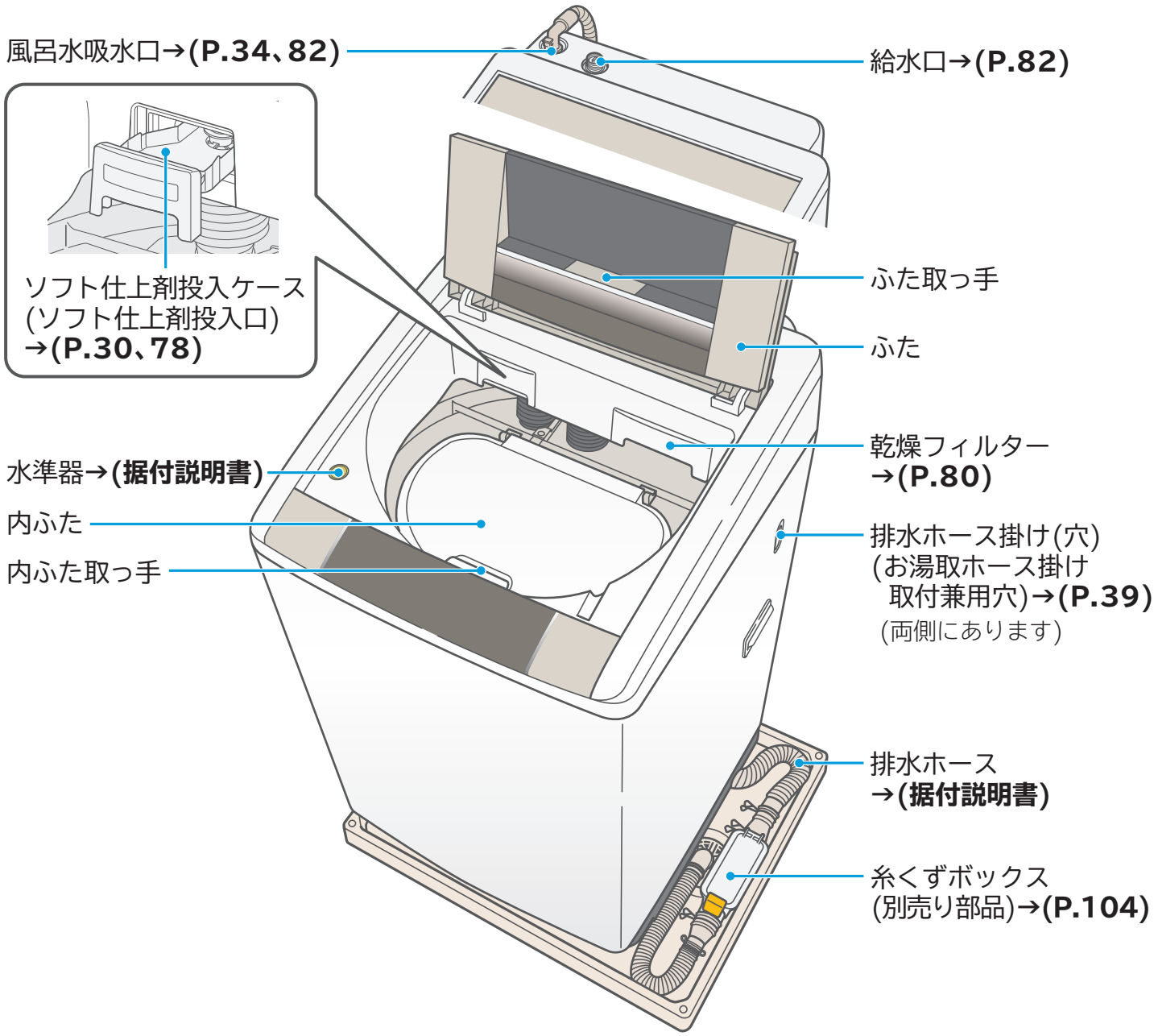
各部のなまえ・付属品

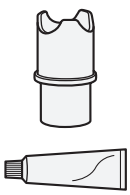
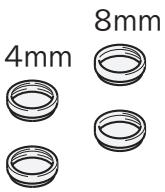
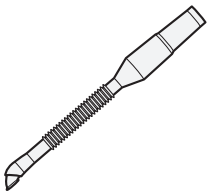
■→(P.○○)カッコ内の数字は主な説明のあるページです。
■本取扱説明書は、DVDと表現が一部異なります。



付属品（「据付説明書」を参照ください）

水栓との接続に使用します		風呂水を使うときに使用します		お湯取ホースを片づけるときに使用します
給水ホース (約0.8m)	ワンタッチつぎて	お湯取ホース (約4m) (吸水ホース)	クリーンフィルター →(P.86)	お湯取ホース掛け →(P.39)
				
（1本）	（1個）	（1本）	（1個）	（1個）



	排水ホースの長さを調整するときに使用します	本体を水平に据え付けるときに使用します	乾燥フィルター差し込み口のお手入れのときに使用します	本体を据え付けるときに使用します	ご使用になる前にご覧ください
	ホースピース・接着剤	脚キャップ（高さ調整用）	スイコミノズル →(P.81)	ホースキャップ →(据付説明書)	DVD 上手な使いかた
					
	（各1個）	（4個）	（1個）	（1個）	（1枚）

操作パネルのはたらき

水量を変える →(P.28、58)

水量を選ぶことができます。

●「ドライ」コース設定時は、「22L」または「33L」のみとなります。

●洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。
(各コースの最高水位以上は給水しません)

風呂水を使う →(P.34)

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用できる行程が順に点灯します。

●風呂水を利用しないときは、ボタンを押して表示をすべて消してください。

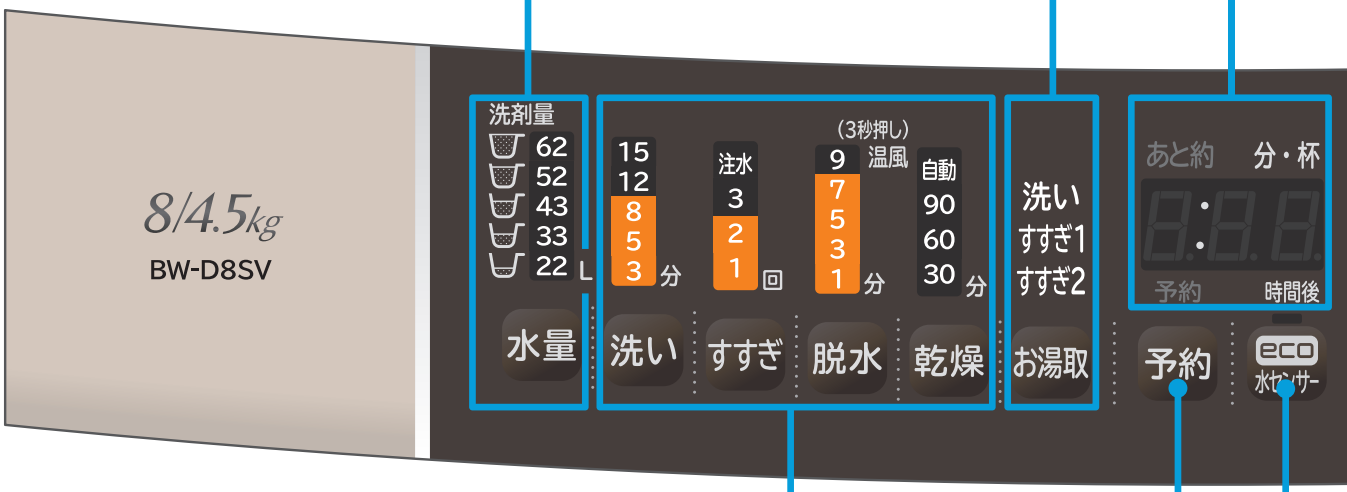
●「ドライ」コース、すべての「乾燥」運転は設定できません。

残時間・予約時間・お知らせ表示 →(P.28、62)

●運転スタート後に残時間の目安を表示します。

●予約ボタンを押すごとに予約運転終了予定時間が表示します。

●予約運転スタート後は、「予約」のみが点灯します。



運転内容を変える →(P.58、64)

「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の内容や組合せを切り替えます。

●スタート後は、「一時停止」を押してから変更します。「洗い」運転終了後は、変更できません。

●内容を変更できないコースもあります。

予約をする →(P.62)

運転終了予定時間を、3～24時間後まで1時間単位で予約ができます。

●洗濯の「ドライ」「槽洗浄」コース、「乾燥」運転は、予約設定できません。

●ホット高洗浄は設定できません。

eco水センサーシステム →(P.7、28、74)

設定しているとき、6つのセンシングで、洗濯時の洗剤量、時間、水量を節約します。

●「洗濯」「洗▸乾」の標準コースのみ設定できます。

お知らせ表示 →(P.19、85)

(ふたロック)
●ふたがロックされている間、点灯します。

高温
●洗濯・脱水槽が高温のとき点灯または点滅します。

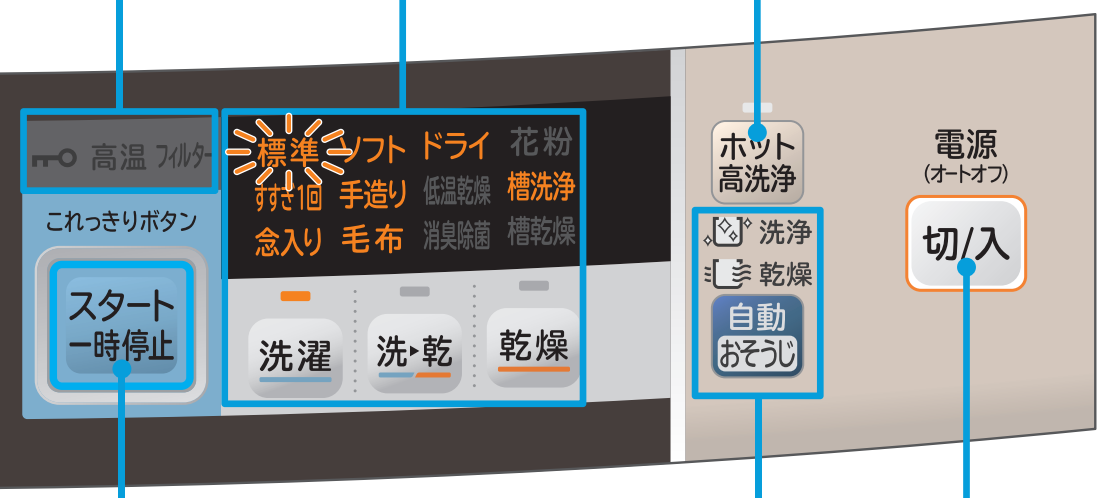
フィルター
●乾燥フィルターが正しく取り付けられていないときや、目詰まりしたときに点滅します。

コースを選ぶ →(P.40~59)

「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」ボタンを押すと、選んでいるコースが点滅します。「スタート/一時停止」ボタンを押すと、選んだコースのみ点灯します。
●「洗濯」「洗▸乾」「乾燥」によって、選べるコースは異なります。
現在選ばれているコースは、点滅してお知らせします。

ホット高洗浄を使う →(P.75)

洗濯物に温風を吹きかけ、洗剤を活性化させて洗います。
●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、「乾燥」「予約」運転では、設定できません。
●「eco水センサーシステム」は設定できません。



スタート／一時停止 →(P.19)

運転のスタートや一時停止を行います。
●運転中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまでふたは開きません。
●乾燥中に「一時停止」を押しても、洗濯・脱水槽内が冷えるまでふたは開きません。

自動おそうじを使う →(P.6、71)

洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを、自動で洗い流します。
また、洗濯運転後に、槽乾燥運転することができます。
●工場出荷時は「設定なし」にしています。
●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コース、すべての「乾燥」運転は設定できません。

電　源 →(P.84)

電源の入・切を行います。
●電源を入れたままスタートさせずに5分間放置すると、自動的に電源が切れます。(電源オートオフ)
●運転が終了すると自動的に電源が切れます。

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

電源プラグや電源コードは

●**定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
ほかの器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●**電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る**
火災の原因になります。

●**電源プラグは、根元まできちんと差し込む**
感電・火災・けがの原因になります。

●**電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く**
感電やショートして発火することがあります。

●**お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
感電やけがの原因になります。

●**ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**
感電の原因になります。

●**傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない**
感電・ショート・発火の原因になります。

●**電源コードを傷つけない**
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない 〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。

●**テーブルタップによるタコ足配線はしない**
発煙・発火の原因になります。

●**延長コードは使用しない**
過熱し、発煙・発火のおそれがあります。

⚠警告

アース線は

●アース線を取り付ける
アース線を取り付けないと、漏電のとき感電することがあります。
アース端子がない場合は、電気工事店または販売店にご相談ください。
（工事費は、本体価格に含まれません）

据え付けのときは

●浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災のおそれがあります。

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
運転中の振動で移動したり、転倒するおそれがあります。

●洗濯機用防水パンまたは洗濯機用トレーをおすすめします。

洗濯物や洗剤は

●植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない
また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

●洗剤を入れ過ぎない
洗剤は表示に従って適量を入れてください。
泡が多量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をするおそれがあります。

運転中、運転後は

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手を触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをするおそれがあります。
特に子どもにはご注意ください。

本体の近くには

●引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
〔 灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物 〕
爆発や火災のおそれがあります。

●ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災のおそれがあります。

●操作パネル部付近には、磁石など磁気を帯びたものを近付けない
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

●子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、近くに台を置かない
また、不慣れな方だけでは使わせない
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 警告

そのほか

●付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶると、窒息するおそれがあります。

●動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災のおそれがあります。

●分解したり、修理・改造しない
感電・火災・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)

●お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
感電・ショートの原因になります。

●揮発性溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油など)や、カセイソーダで洗ったり、それらの付着したものを洗ったりしない
爆発・火災の原因になります。

●お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
爆発や火災の原因になります。

●入浴中は風呂水吸水をしない
万一の感電を防ぐためです。

⚠ 注意

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをするおそれがあります。

例えば

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつ、カバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど

⚠注意

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化や錆さびなどにより水漏れに至るおそれがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。

●ロックされた状態のふたを無理に開けない
ふたやロック機構が破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●洗濯物を入れるときは、糸くずフィルターに当たらないようにする
外れたり、破損するおそれがあります。

●糸くずフィルターを取り付けて運転する
外したまま運転すると、洗濯物が損傷するおそれがあります。

●運転中はソフト仕上剤投入ケースを引き出さない
水漏れの原因になります。

●乾燥中は乾燥フィルターを引き出さない
蒸気漏れ、水漏れ、やけどの原因になります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

●乾燥中や終了後は、内ふた周辺の金属部、洗濯・脱水槽内、洗濯物(ファスナーや金属ボタン)には触らない
やけどの原因になります。

●ふたは、取っ手を持って開閉する
ふたの側面や折りたたみの部分を持つと、指や手を挟むおそれがあります。

風呂水を使うときは

●浴槽の水面より、風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が止まらず、水漏れの原因になります。

●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面をぬらすおそれがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 注意

そのほか

●ファスナーなどは、きちんと閉めて運転する
本体の故障や水漏れの原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する
水漏れによる床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。
夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
また、別売りの防水パン(TP-780)や洗濯機用トレー(YT-1)のご使用をおすすめします。→(P.104)

●ふたなどのプラスチック部に液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐにふき取る
本体にさびの発生やプラスチック部破損の原因となり、けがをするおそれがあります。

●断水後や一度給水ホースを外して再度取り付けた場合は、水栓を閉めて洗濯の「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをするおそれがあります。

●排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まってしまうと、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。
排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に差し込まれているか確認してください。

●定期的に糸くずフィルターや排水口(排水トラップ)を掃除する（1回/月）
糸くずが出やすい洗濯物やペットの毛や髪の毛などが付着している洗濯物を洗う場合には、糸くずフィルターや排水口が詰まりやすくなり、排水できなかったり、水漏れなどの原因になることがあります。糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。

●洗剤トレイやソフト仕上剤投入ケース周辺が汚れているときは掃除する
液体洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤が放置すると、本体の破損の原因となり、けがをするおそれがあります。

●給湯機からの温水は使用しない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●内ふたを閉めるときに洗濯物を挟まない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●50℃以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れ、乾燥不良の原因になります。

●お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない
また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない
お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損するおそれがあります。

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない

●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない

●テレビの画面が乱れたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない

●誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない

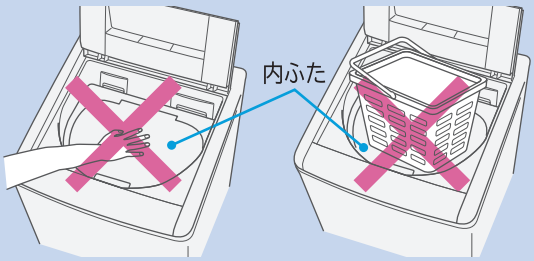
●洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
●洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラになることがあります。

■内ふたを閉める際は、内ふた取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す

●内ふたをしっかり閉めないと水漏れや故障の原因になります。
●ふたのあいだに洗濯物を挟んだまま運転しないでください。
●内ふたが破損したり、取れたままでは運転しないでください。

■内ふたの上面を強く押したり、物を置かない

●内ふたや裏面のプレートが変形するおそれがあります。



■乾燥中の換気は十分に

●洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
●冬季など室温が低いとき、換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

ご使用になる前に

ご使用中にお困りになったとき→(P.84)

据え付け状態の確認

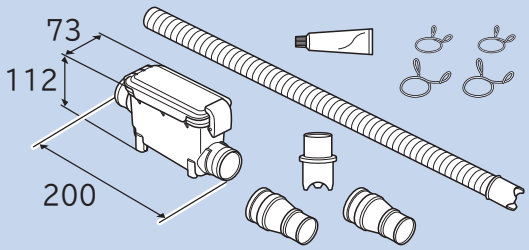
据え付けに問題がある場合は、お買い上げの販売店または、設置された業者にお問い合わせください。

水漏れ原因

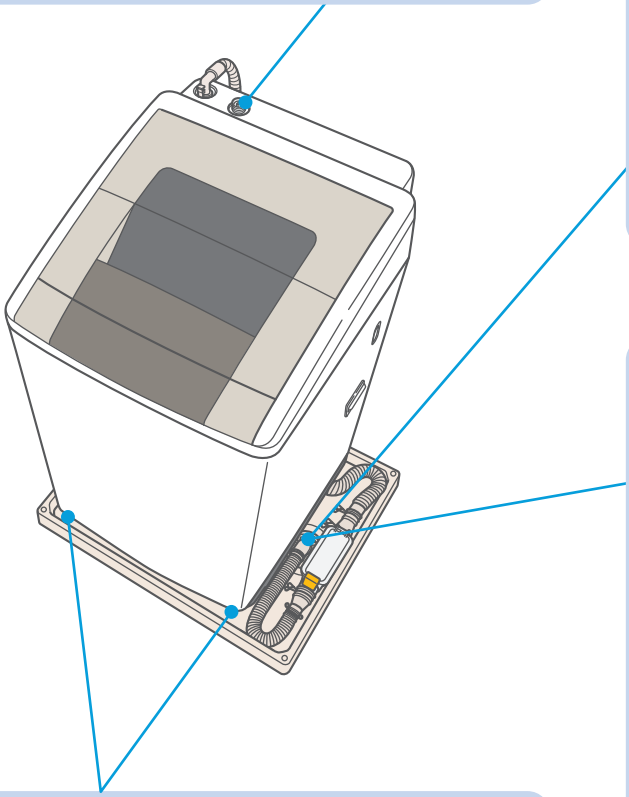
- ●水栓の接続は、当社製の新しいワンタッチつぎて(付属品)を使用していますか?→**(P.8)**
- ●接続部分に緩みやぐらつきはありませんか?
- ●本体側に接続したユニオンナットは、しっかり取り付けられていますか?→**(据付説明書)**
- ●水栓のパッキンや金属部などに劣化やさびが発生していませんか?

お知らせ表示(C02、C18)の原因

- ●本体を設置する前に、排水口の掃除をしましたか?
  排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売りの糸くずボックスをご使用ください。→**(P.104)**

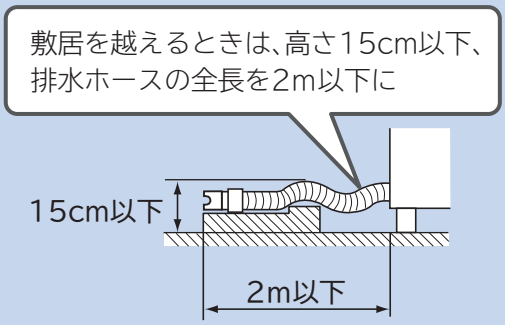


(単位:mm)



排水異常の原因

- ●排水ホースの高さは、15cm以下になっていますか?
- ●排水ホースが、排水口にしっかり取り付けられていますか?→**(据付説明書)**



脱水時の停止や、異常音・振動の原因

- ●本体が水平に設置されていますか?
- ●水準器の気泡が円の中に入っていますか?
  →**(据付説明書)**

運転中にふたを開けたい

安全のため、運転終了までふたが開かないようにロックされます。無理にふたを開けたり、運転の途中で電源を切ると、ふたロックが正常に作動しなくなる場合があります。

洗濯運転

すすぎ・脱水中	(点灯)	「ドライ」コースの場合、「ホット高洗浄」または「いたずら防止モード」設定時は、洗い運転中もロックされます。
スタート 一時停止 を押す	(消灯)	運転動作(洗濯・脱水槽の回転)が止まると、ふたロックが解除されます。
スタート 一時停止 を押す	(点灯)	ふたロックされ、運転再開します。 ●すすぎのかくはん動作中に一時停止をした場合、運転再開後にふたロックはされません。(🔑：消灯) 脱水回転が始まる前にふたロックされます。(🔑：点灯)

乾燥運転

乾燥中	高温 (点灯) 🔑 (点灯)	
スタート 一時停止 を押す	高温 (点滅) 🔑 (点灯)	洗濯・脱水槽が高温のため、1～15分の冷却運転後、ふたロックが解除されます。
スタート 一時停止 を押す	高温 (点灯) 🔑 (点灯)	乾燥運転中に一時停止した場合は、洗濯物の量を計測しなおすため、残時間の表示時間が増える場合があります。 (乾燥運転開始から約1～40分で、コースや洗濯物の量によって異なります)

ふたが開けられないとき

一度電源を切ってください。再度電源を入れ、5秒程度待ってからふたを開けてください。
乾燥中の場合は、1～15分の冷却運転後、ふたロックが解除されます。

ふたを閉めるとき

ふたを閉めるときは、しっかり閉めてください。
しっかり閉めないと、ふたロックができなくなり、危険防止のため運転を中断します。

洗濯物を準備する

●取扱絵表示および説明書を確認してください。

洗濯も乾燥もできないもの

■縮み、型くずれ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品

●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型崩れしたり、変色する場合があります。

●絹製品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。

●和服、和装小物製品

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型崩れする場合があります。

※「消臭除菌」コースは使用できます。→(P.54)

●靴
※「消臭除菌」コースは使用できます。→(P.54)

●洗濯絵表示 や

の表示があるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペット
カバー

●強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品
(ウール・ちりめんなど)

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品→(P.14)
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、ラグマット、敷物など)
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になるおそれがあります。

●カーペット
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障の原因になるおそれがあります。

●ペットの毛が多量に付着したもの
・排水口の詰まりの原因になります。

●洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

●座布団や枕、クッションなど

乾燥できないもの

■縮み、しわ付き、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●ゴムやウレタンなどを使用した製品
・商品の取り扱い表示に従ってください。

●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど

●縮みやすいもの

●布団類などわたを使用した製品

●タイツ、レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品：新合繊(超極細繊維)

●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
※洗濯物の素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。→(P.50)

●濃い色のプリントもの

●植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディーオイル、エステ系オイルなど)、ベンジンやシンナー、ガソリン、樹脂(セルロース系)などの付着した衣類や、ポリプロピレン繊維製の衣類は洗濯後でも乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない
・油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

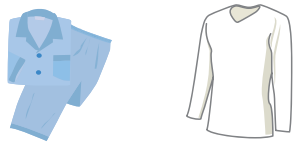
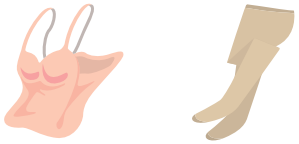
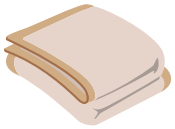
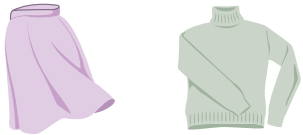
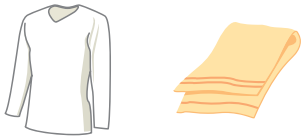
例えば、こんな表示が付いているものは乾燥できません。

	ドライクリーニングができる ※洗濯物の素材によっては「ドライ」コースで乾燥できる物もあります。→(P.50)
	つり干しがよい
	弱くしぼるのがよい
	しぼってはいけない
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない
「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示	

■乾燥フィルター目詰まりなどの故障を防ぐために

●のり付けしたもの

運転コースの使い分け

こんな洗濯物に	おすすめコース
普段の洗濯物 ・パジャマ、肌着など 	**標　準** →(P.40、42、44)
すすぎ1回の専用洗剤で洗濯したいもの ・ワイシャツ、パジャマなど	**すすぎ1回** →(P.40、42)
汚れが多いときや厚手の洗濯物 ・トレーナー、靴下など	**念入り** →(P.40、42、44)
ランジェリーなどの傷みが気になる洗濯物 ・ランジェリー、ストッキングなど 	**ソフト** →(P.40)
糸くずの気になる洗濯物 ・タオル、Tシャツなど	**手造り** →(P.40、42)
毛布や掛け布団など ・アクリル毛布、掛け布団、 カーテン、ベッドパッドなど 	**毛布** →(P.40、42、46)
ドライマーク付きの洗濯物 ・スカート、セーターなど 	**ドライ** →(P.40、44、50)
熱に弱い洗濯物 ・ランジェリー、靴下など	**低温乾燥** →(P.42、44)
においや雑菌が気になるもの ・スーツ、ぬいぐるみなど	**消臭除菌** →(P.54)
花粉を取りたいもの ・肌着類、タオルなど 	**花　粉** →(P.54)

上手に洗濯をする

洗濯の準備をする

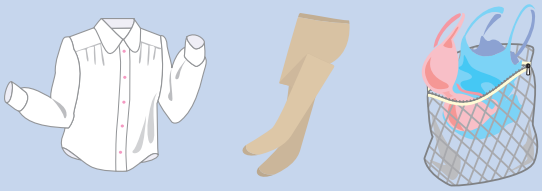
糸くずが気になるものは ネットに入れる

●コーデュロイ（起毛素材の衣類）や濃い色の洗濯物、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる洗濯物は、「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

デリケートな洗濯物や小物類は ネットに入れる

●レースのついた洗濯物やブラウス、ストッキング、タイツなどは、「洗濯ネット」に入れてください。

●ワイヤー入りブラジャーは、「ブラジャー専用ネット」に入れてください。



色落ちしやすいものは 分けて洗う

●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2～3枚まとめて洗ってください。

大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

●排水経路や乾燥経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

硬貨やヘアピンなどは取り除く （ポケットの中も忘れずに）

●洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

ひもは結んで、 ファスナーは閉める

●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。

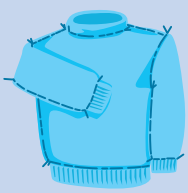
しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。

毛玉や糸くずが気になるものは 裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。

●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。



洗濯したい

糸くずが気になる洗濯物は

食べこぼしや糸くずなどの固形の汚れが洗濯物に残りやすいことがあります。

●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎにすると糸くずが取れやすくなります。

すすぎ回数を増やす　水量を多くする

タオルなどのゴワつきが気になるとき

タオルなどはパイルが寝て、ゴワつくことがあります。

●水量を多くして運転しましょう。
たっぷりの水で運転するので、仕上がりがよくなります。

水量を多くする

●ソフト仕上剤のご使用もおすすめです。

色落ちしやすい洗濯物は

かくはん翼でこすられると、色落ちすることがあります。

●水量を多くして運転しましょう。

水量を多くする

しわが気になる洗濯物は

洗濯物の種類によっては、しわがつきやすいものがあります。

●「ソフト」コースを使いましょう。
●水量を多くして運転しましょう。

ソフト　水量を多くする

色移り・黒ずみを防ぐには

●色落ちしやすいものは分けて洗ってください。
●洗剤やソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。

※洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になる場合があります。
※液体洗剤を使用すると、黒ずみの原因になる場合があります。粉末洗剤をお試しください。

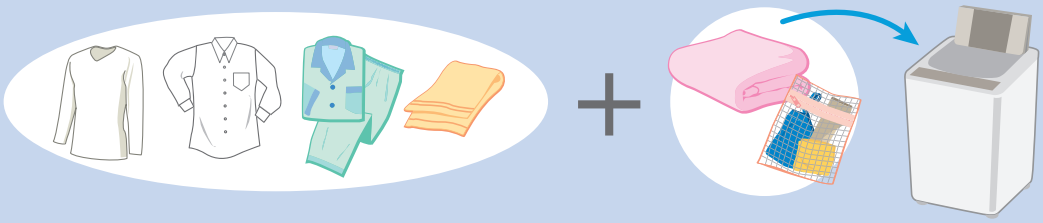
浮きやすい衣類は

フリースなどの浮きやすい衣類は、洗濯物の量を少なくし(洗濯・脱水槽の約半分程度)、「水量」ボタンの設定を「43L」以下で行うことをおすすめします。

水量を少なくする

洗濯・脱水槽への入れかた

■厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物は、先に入れてから、ほかの洗濯物を入れる



■洗濯物は、重いものが片寄らないように均等に洗濯・脱水槽に入れる

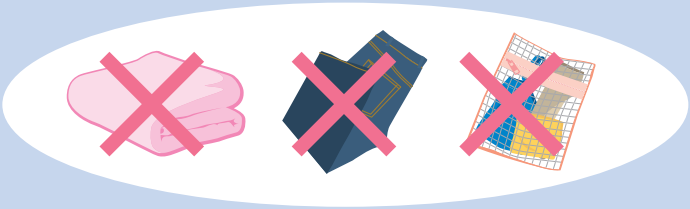
■洗濯物は詰め込み過ぎない

上手に洗濯をする(続き)

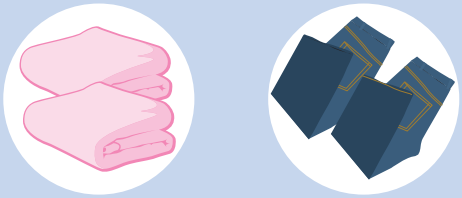
スムーズに脱水したい

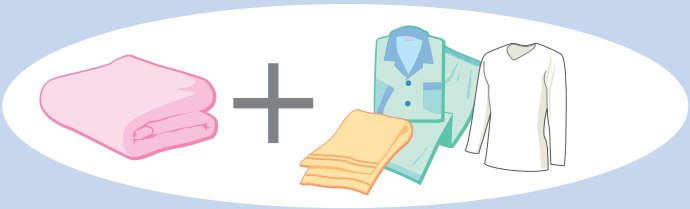
洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。
また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。
下記のことにご注意ください。

●タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、**一つだけでは洗濯しないでください。**

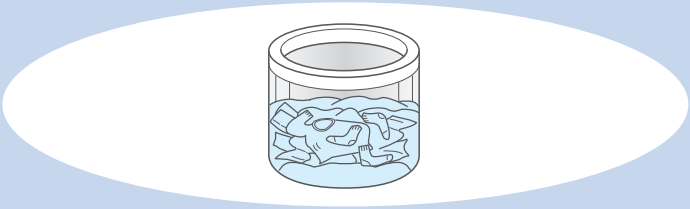


●厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、**2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。**





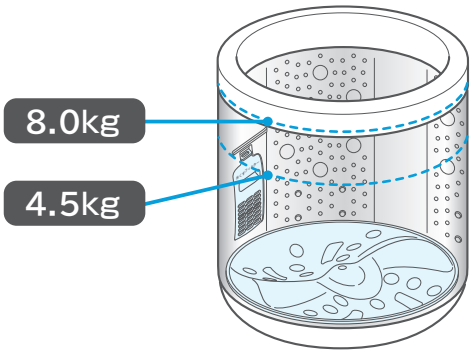
●洗濯物を、洗濯・脱水槽の外側に広げて洗ってください。



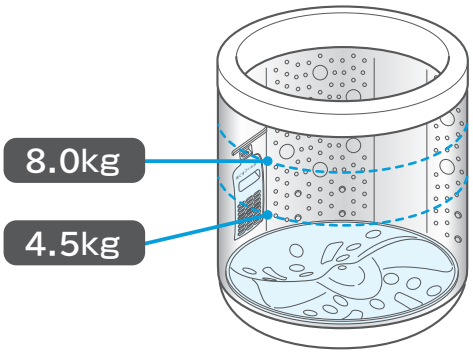
洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたときの目安

乾いた洗濯物の量(目安)

※目安は乾燥状態の洗濯物を押さえこむ前の状態です。



ぬれた洗濯物の量(目安)



洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(綿100%　約50g)

長袖肌着
(綿100%　約130g)

バスタオル
(綿100%　約300g)

靴下
(混紡100%　約50g)

ブラウス
(混紡　約200g)

パジャマ
(上・下)
(綿100%　約500g)

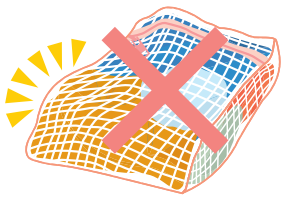
タオル
(綿100%　約70g)

ワイシャツ
(混紡　約200g)

シーツ
(綿100%　約500g)

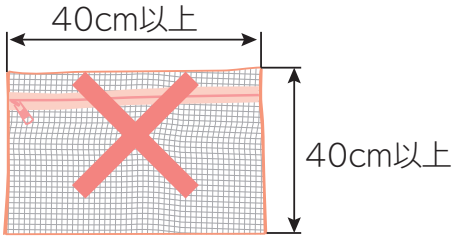
洗濯ネットを使うときのお願い

●ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。



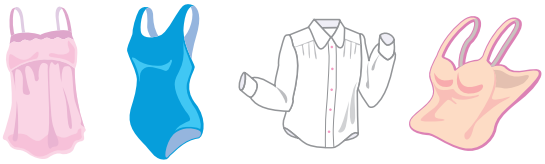
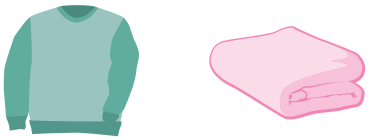
●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。

●一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。異常振動の原因になったり、洗濯物が片寄り、運転できないことがあります。



乾燥の仕上がりを良くする

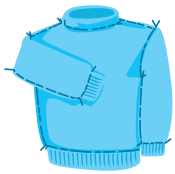
乾燥運転のコースを使い分ける

こんな洗濯物に	おすすめコース
しわになりにくい普段の洗濯物 ●トレーナー ●ジャージ ●タオル類 ●ブリーフなど	**標準コース**
しわになりやすい洗濯物 ●綿のシャツなどの長い形状の洗濯物（特に薄手の綿シャツ） ●シーツ類などの大物 ●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ ●ジーンズなどの硬く厚い洗濯物 ●綿パンなど ●ブラウスなど	**標準コース「30分」**
熱に弱い洗濯物 ●キャミソール、水着 ●化繊100%のブラウス、下着など 	**低温乾燥コース**
乾きにくい厚手の洗濯物 ●厚手のトレーナー ●バスタオルなど 	**念入りコース**

ちょっとアドバイス

●しわになりやすい洗濯物と、しわになりにくい洗濯物をまとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▶乾の「標準」コースで、乾燥の運転「30分」を選んで運転終了後、しわになりやすい洗濯物を取り出し、すぐにつり干し乾燥してください。
残った洗濯物は、乾燥の「標準」コースで運転してください。
●乾燥運転が終わった後に、長時間洗濯物を入れたままにしておくと、ふんわり感がなくなってしまったり、しわがついてしまいますので、運転終了後洗濯物をすぐに取り出すか、ふんわりガードを設定してください。→(P.73)
●冬場になり、厚手の洗濯物を乾燥するケースが増えると、厚手の洗濯物の乾きが不足する場合があるので、乾き具合を「強め」に設定してください。→(P.72)
●室温が低い冬場などの場合は、洗濯槽の中に長時間洗濯物を放置しておくと、乾きが足りないと感じる場合がありますので、早めに取り出してください。

毛玉や静電気を少なくしたい



●毛玉の気になる洗濯物は、裏返しにしてください。
●「洗▶乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。
「乾燥」運転のときは、静電気防止用シートをご使用ください。

しわを少なくしたい

●洗濯物には、乾燥でしわがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のしわは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると洗濯物の種類や形状によっては、しわになりやすいものがあります。

●綿のワイシャツなど長い形状の洗濯物は、洗▶乾の「標準」コース「自動」で乾燥した場合、しわが多くなります。

洗▶乾の標準コース「自動」
の仕上がり具合

●脱水運転後、一度洗濯物を取り出して、脱水じわを伸ばしてから乾燥すると、しわを少なくすることができます。

標準コース「30分」

洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水じわを抑えられます。
終了後は、すぐにつり干ししてください。

**標準コース
(2.0kg)**

洗濯物の量を減らすとしわを少なくすることができます。

乾きムラを少なくしたい

●乾き具合を「強め」に設定してください→**(P.72)**
●洗濯物の量を少なめにしてください。
●厚手の洗濯物と、薄手の洗濯物は分けて乾燥してください。
●厚手の洗濯物は乾きムラが発生することがあります。
乾燥の「標準」コースで再度乾燥してください。

縮みが気になる→(P.44)

●ドライマーク付きの洗濯物は、「ドライ」コースで運転してください。
●熱に弱い洗濯物は、「低温乾燥」コースで運転してください。
●天日乾燥を併用してください。(天日乾燥をした後、仕上げに乾燥を行う)

洗剤や仕上剤の使いかた

洗濯物の量の計測と洗剤量表示

① 洗濯物を入れてコースを選び、スタートする

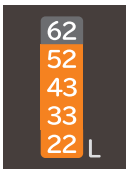
かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量を計測する

あらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースでは、洗濯物の量を計測しません。

水が入る前に約12秒かくはんして計測する。

測定中の表示

水量と洗剤量を表示する



表示例：水量52L

表示例：0.8杯

約6秒後、運転時間(目安)表示に変わる

表示例：残時間1時間30分

表示例：残時間30分

② 右表を参考に洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる→(P.30)

洗濯物の量(目安)	水量(手動設定)	洗剤量目安表示		eco 水センサー
7~8kg	※62L		(1.0杯)	設定なし(消灯)
				設定あり(点灯)
5~7kg	52L		(0.8杯)	設定なし(消灯)
			(0.7杯)	設定あり(点灯)
3~5kg	43L		(0.7杯)	設定なし(消灯)
			(0.6杯)	設定あり(点灯)
1~3kg	33L		(0.5杯)	設定なし(消灯)
			(0.4杯)	設定あり(点灯)
~1kg	22L		(0.3杯)	設定なし(消灯)
				設定あり(点灯)

※標準コースは手動のみで62Lを設定できます。

●eco水センサーシステム設定時でも環境条件(水の硬度や水温など)により、洗剤量目安表示が変わらない(設定なしと同じ)ときがあります。

洗剤および洗濯物の量について

●「UVカット」は泡立ちが良過ぎるため、ご使用できません。

●「防臭柔軟剤レノアプラス」は薄めずに使用してください。
固まったり、洗濯物のしみの原因になる場合があります。

●香りの強いもの(ダウニーなど)は、においが気になる場合があります。

●表の洗濯物の量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
通常の洗濯物では洗濯物の量の目安は7~8割が適当です。

洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤量

洗剤は洗剤量目安表示に従って入れてください。

合成洗剤						石けん(天然油脂)		ソフト仕上剤				漂白剤
粉末		液体			液体中性	粉末	液体	濃縮			普通	
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)				(水30Lあたり)
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL	40mL
アタック	アタック リセットパワー ニュービーズ ボールド トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	アタック Neo (ネオ) トップ NANOX (ナノックス)	アリエール イオンパワージェル リキッド トップ	液体ふんわり ニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用液体複合石けん	ハミング NEO	ハミング (濃縮タイプ) ふんわりソフラン レノア プラス	ハミングフレア しわスッキリソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング ソフランS	手間なしブライト ワイドハイター
41g	52g	21mL	41mL	52mL	83mL	74g	83mL	8mL	14mL	21mL	41mL	83mL
35g	43g	17mL	35mL	43mL	69mL	62g	69mL	7mL	12mL	17mL	35mL	69mL
31g	38g	15mL	30mL	37mL	60mL							
31g	38g	15mL	30mL	37mL	60mL	52g	57mL	6mL	10mL	14mL	29mL	57mL
26g	32g	13mL	26mL	32mL	52mL							
22g	27g	11mL	22mL	27mL	44mL	40g	44mL	5mL	8mL	11mL	22mL	44mL
18g	22g	9mL	18mL	22mL	36mL							
15g	18g	7mL	15mL	18mL	29mL	26g	29mL	3mL	5mL	7mL	15mL	29mL

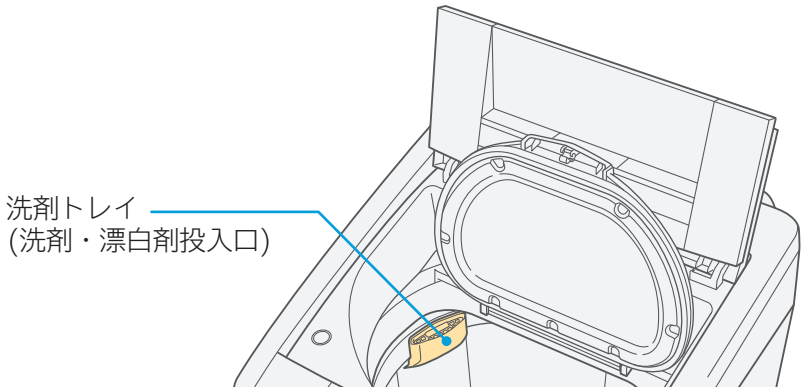
●家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。
また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器に記載されている「使用量の目安」を参考にしてください。
●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

水量表示について

●標準コースの自動設定で表示される水量は22～52Lです。
62Lに設定したい場合は、「スタート/一時停止」ボタンを押したあと、「水量」ボタンを押して設定してください。
→(P.58)

洗剤や仕上剤の使いかた（続き）

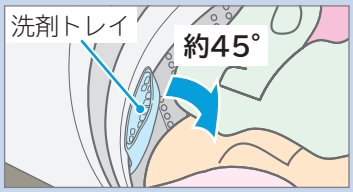
洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた



洗剤量目安が表示されたあと

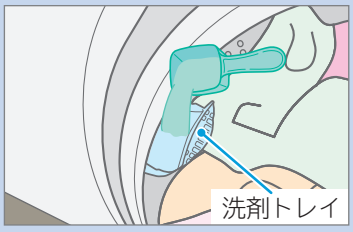
粉末合成洗剤・液体合成洗剤〔石けん(天然油脂)をご使用の場合は→(P.32)〕

1 洗剤トレイを開ける



●約45°まで開きます。
無理に開けないでください。

2 洗剤を入れる



●洗剤量は水量表示に従って入れてください。**→(P.28)**

3 洗剤トレイを閉める

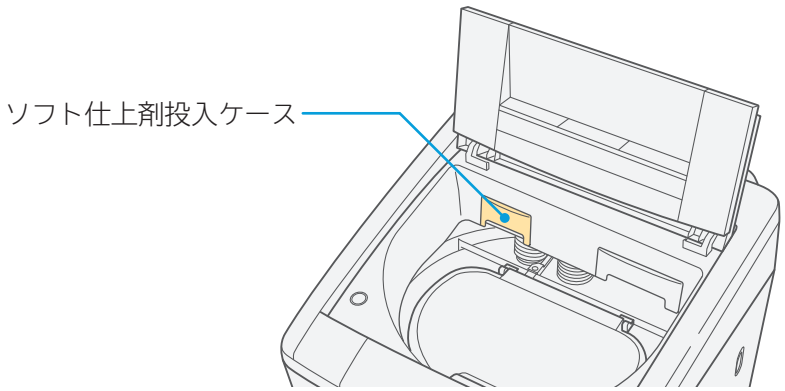
●「カチッ」と音がするまでしっかり閉めてください。

●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散るおそれがあります。
●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは掃除してください。
●洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。
●粘性の高い液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めてから洗剤トレイに流し込んでください。
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
●衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイを閉めてください。開いていると、衣類が引っ掛かり破れるおそれがあります。

漂白剤

●洗剤を入れたあとに
洗剤トレイに漂白剤を入れる

●使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。
●漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。
変色、布破れの原因になります。
●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。



洗剤量目安が表示されたあと

ソフト仕上剤

1 **ソフト仕上剤投入ケースを引き出す**

2 **ソフト仕上剤を入れる**
(最大50mL以下)

3 **ソフト仕上剤投入ケースを閉める**

●ソフト仕上剤投入ケースには洗剤を入れないでください。(故障の原因になります)

●ソフト仕上剤を入れたまま長時間放置しないでください。固まってしまう場合があります。

●ソフト仕上剤投入ケースに仕上剤がこびりつくことがあります。ケースを取り外して掃除してください。

●洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いもの(ダウニーなど)や粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。
そのときは使用量を減らすか、香りの強いもの(ダウニーなど)以外をお試しください。
「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.56)

●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。
(最大50mL以下)
流れ出して洗濯物に直接かかり、変色したり、黒ずみの原因になります。

●ソフト仕上剤投入ケースは、ゆっくりと奥まで閉めてください。(勢いよく閉めたり、しっかり閉まっていないと、ソフト仕上剤がこぼれたり、運転中に水が垂れてくる場合があります)

●内ふた周辺の金属部分にソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤が付着したときは、さびが発生することがあるので、湿った布などでふき取ってお手入れしてください。→(P.78)

洗剤や仕上剤の使いかた（続き）

石けん（天然油脂）の入れかた

天然粉末石けん、複合石けんなどは、洗剤トレイに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。

バケツなどで溶かす

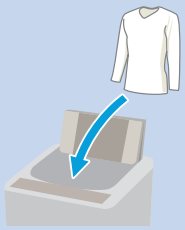
1. バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約3L用意する
2. ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
   ●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。

3. 洗濯物を入れ、コースを選ぶ
4. スタート 一時停止 を押す
5. 溶かした石けん液を直接洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける

直接洗濯・脱水槽で溶かす

1. 切/入 を押し、電源を入れ、
   洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 「水量」「洗い」の各ボタンを押し、水量「22L」、洗い「3分」のみを設定する→(P.58)

3. ふたを閉め、スタート 一時停止 を押し、運転する
4. 給水後、かくはんが始まったら、スタート 一時停止 を押し、一時停止する
5. ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、ふたを閉め スタート 一時停止 を押し、運転を再開する
6. 運転終了後、洗濯物を入れ、コースを選ぶ
7. スタート 一時停止 を押し、運転する



※洗いのとき、あらかじめ水が入っているので、水量が多めになります。

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。
すすぎが十分でないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けんかすがホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」コースのお手入れをしてください。→(P.56)
●合成洗剤のみの場合は、「直接洗濯・脱水槽で溶かす」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。
●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽で固まるおそれがあります。

●洗濯の「毛布」「ドライ」コース、洗▶乾の「毛布」コースのとき
つけおき洗いにより、黒ずみや黄ばみのおそれがあります。

洗濯のりの入れかた

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となるおそれがありますので、成分表示をご確認ください。
※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合や、本体の故障の原因になるおそれがあります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯物の量

3kg以下（洗濯物の重さの目安）→(P.25)

のり付け運転

●「お湯取」の設定はできますが、「ホット高洗浄」は設定しないでください。
●のり付けした洗濯物は、乾燥しないでください。

溶かし行程

1. 切/入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 「水量」「洗い」の各ボタンを押し、水量「22L」、洗い「3分」を設定する
3. スタート−時停止 を押し、運転する
4. 給水が始まったら スタート−時停止 を押し、一時停止する
5. 直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、 スタート−時停止 を押し、運転を再開する

のり付け行程

6. 運転終了後、洗濯のりが溶けたことを確認し、のり付けしたい洗濯物(3kg以下)を入れる
7. 切/入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
8. 「水量」「洗い」「脱水」の各ボタンを押し、水量「43L」、洗い「5分」、脱水「1分」を設定する
9. スタート−時停止 を押し、運転する

のり付けしたあとは：洗濯・脱水槽にのりが残るので、洗い流してください。

1. 切/入 を押し、電源を入れ、 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 水量 を押し、「62L」を設定する

3. スタート−時停止 を押し、運転する

念入りに洗い流したいときは

洗濯 を押し、「槽洗浄(3時間)」コースを運転してください。→(P.56)

●洗剤、洗濯物は入れないでください。

風呂水(お湯取)を使う

お風呂の残り湯を無駄なく利用することができます。
風呂水と水道水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取運転する場合は、水栓を開けてください。

お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。
水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水をするためです。
(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

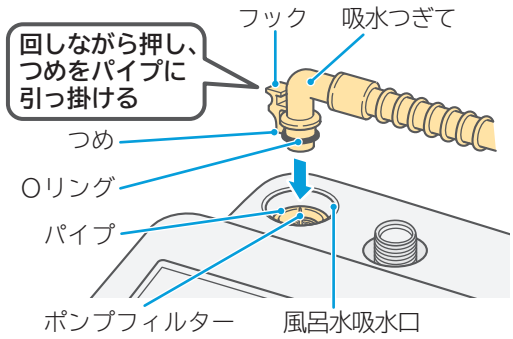
(お湯取運転を始める前に) お湯取ホースの取り付けかた

別冊「据付説明書」に従い、長さを調節したお湯取ホースをご使用ください。

1 風呂水吸水口のキャップを外す

2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

●吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
●入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
●Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。
●風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。



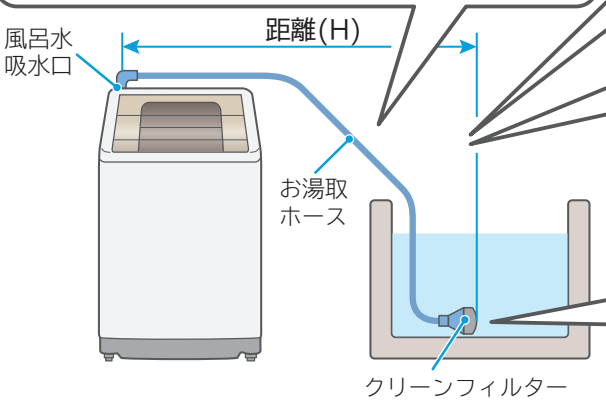
3 クリーンフィルターを浴槽に入れる

お湯取ホース使用時のご注意

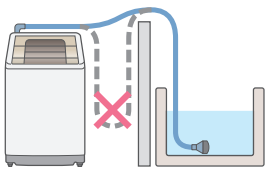
お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。
正しく取り付けられていないと、風呂水吸水できなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

お湯取ホースを浴槽に入れる
●付属品のお湯取ホースは約4mです。
風呂水吸水口からクリーンフィルターまでの距離(H)が3m以内になるように設置してください。
別売り部品の場合

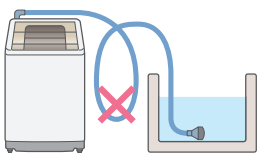
お湯取ホース	距離(H)
7m	6m以内
5m	4m以内



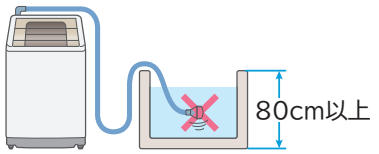
高い壁を越えるときは、たるみをなくす



お湯取ホースは巻いたまま使わない



クリーンフィルターが浮き上がらないようにする



●浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったお湯取ホースの重みで、クリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

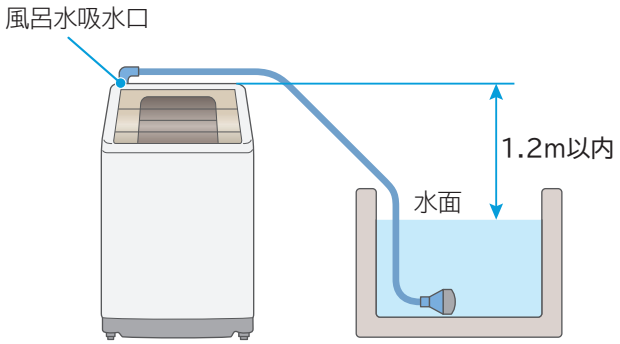
お湯取ホースを傷付けないでください。
●浴室などのドアで挟み込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

浴槽内の風呂水水位のご注意

次のような場合は、お湯取運転できません。

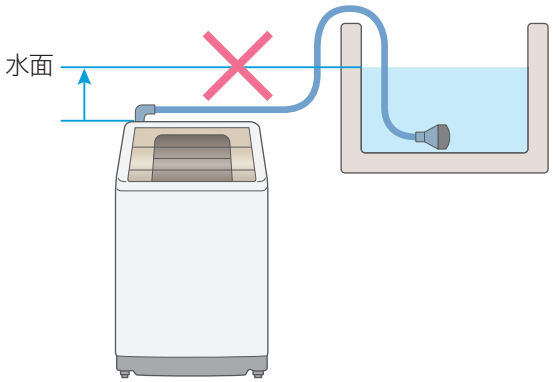
浴槽内の風呂水水位が低い場合

●風呂水給水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。
水位が低いと風呂水吸水できない場合があります。



風呂水吸水口よりも、浴槽の水面のほうが高い場合

●サイホン現象により、ポンプの運転が終了しても吸水が止まらず、水漏れの原因になります。



風呂水(お湯取)を使う(続き)

お湯取運転を設定する

1 コースを選ぶ

洗濯運転の「ドライ」コース、乾燥運転ではお湯取設定できません。

2 お湯取 を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

設定できるコース	パネルの表示	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)	内容
洗濯 洗→乾	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	お湯取	お湯取	「洗い」から「すすぎ2」(2回目)までお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	お湯取	水道水	「洗い」「すすぎ1」(1回目)をお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	お湯取	水道水	水道水	「洗い」のみお湯取します。
	洗い すすぎ1 すすぎ2	水道水	水道水	水道水	お湯取しません。

●お湯取行程設定後、スタート 一時停止 を押すと設定内容が記憶され、次回運転時も同じ行程でお湯取運転します。
●お湯取設定の内容を記憶する／しないを切り替えることができます。→(P.69)

●洗い行程を水道水に設定した場合は、すすぎ行程のみお湯取に設定することはできません。
●「すすぎ1回」コースは、すすぎ1(1回目)までしかお湯取設定できません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。
●洗いやすすぎの給水中に一時停止してお湯取ボタンを押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
ただし、次の場合は変更できません。(お湯取ボタンを押しても反応しません)
・回転シャワーすすぎが運転されているとき

お湯取運転時の動作について

以下の動作にご注意ください

■お湯取運転開始時の給水動作について

●風呂水を吸水するため、風呂水ポンプ内への呼び水給水(一定量の水道水をためること)が必要です。
スタート後の呼び水給水に、約8Lの水道水を使用します。

■風呂水吸水開始までの時間について

●風呂水ポンプの運転開始後、風呂水を吸い上げ始めるまでにホース内の空気を抜くため1～3分かかります。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても、異常ではありません。

■風呂水吸水開始後の動作について

●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。
風呂水吸水性能を上げるため、1分ごとに7秒間水道水を給水します。(2回まで)

■風呂水吸水できない場合

●正しく風呂水吸水できない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、風呂水ポンプが動作してから約12分後に自動で水道水へ切り替わり、運転時間が長くなります。
●水道水へ切り替えた以降の運転は、すべて水道水を給水します。
●自動切り替えを待たずに、手動で水道水へ切り替えることもできます。
風呂水吸水中に水道水へ切り替えるときは

1. スタート 一時停止 を押し、一時停止する
2. お湯取 を押し、お湯取行程の表示をすべて消す
3. スタート 一時停止 を押し、再スタートする

再スタートした時点から水道水に切り替わり、運転を継続します。

●風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなる場合があります。
●「洗濯」運転で風呂水を使った場合、洗濯終了時に乾燥フィルターが湿っていることがありますが異常ではありません。気になる場合は、乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥させてください。
●風呂水ポンプが運転を開始したあと、お湯取ホース内の空気を抜くため、音が大きくなることがあります。
●入浴剤の入った風呂水を使うときは、以下にご注意ください。
・洗濯物への色移りや変色を防ぐため、入浴剤の注意書きに従ってください。
・発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、吸水できない場合があるので使用しないでください。

風呂水(お湯取)を使う(続き)

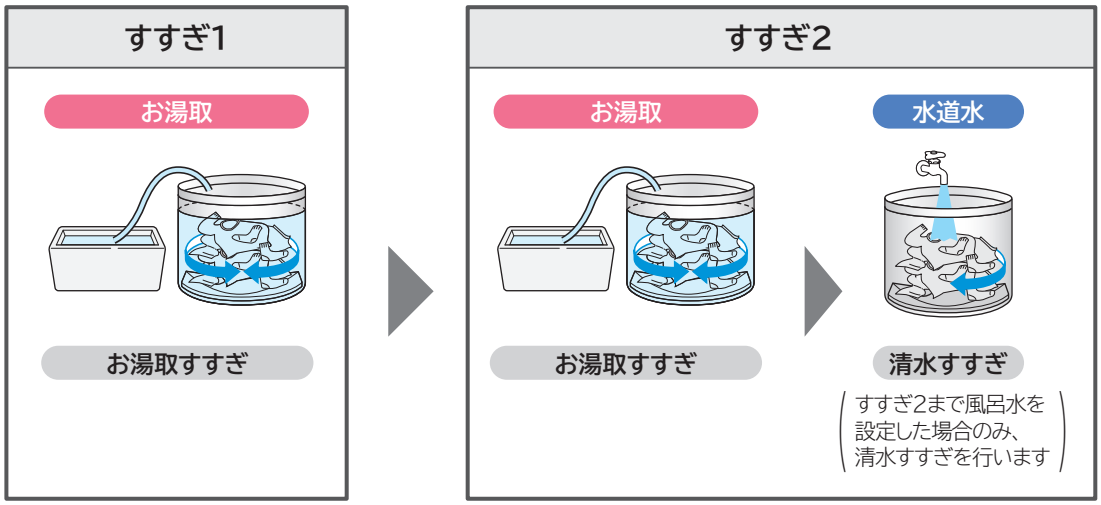
清水すすぎについて

最終のすすぎ行程を「お湯取」で行った場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転を行います。

●工場出荷時は「設定なし」にしています。
清水すすぎを使用する場合は、設定を変更してください。→**(P.69)**
●清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。(ためすすぎにはなりません)→**(P.66)**
●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行いません。(すすぎを3回設定したときも行いません)
例：すすぎ2回設定のとき、すすぎ2回目を水道水(お湯取なし)に設定した場合は、
清水すすぎを追加しません。
●すすぎ3回目は、お湯取設定できません。

	お湯取設定	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)
すすぎ2回設定のとき	洗い～すすぎ2回目までお湯取	お湯取	お湯取	お湯取+**清水すすぎ**
	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取	水道水
すすぎ1回設定のとき	洗い～すすぎ1回目までお湯取	お湯取	お湯取+**清水すすぎ**	すすぎ2の設定なし
	洗いのみお湯取	お湯取	水道水	すすぎ2の設定なし

【動作例】すすぎ2回設定で、「すすぎ1」「すすぎ2」を「お湯取」設定にした場合

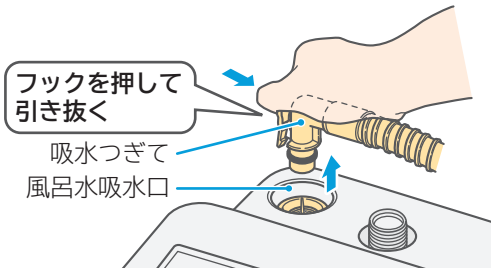


お湯取ホースを片づける

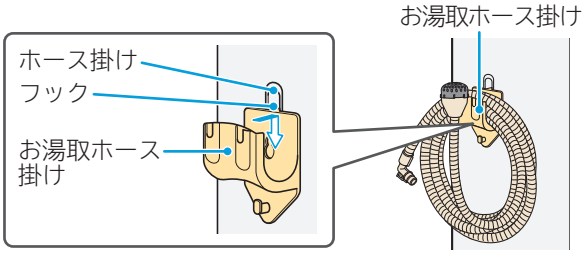
長期間ご使用にならないときは、取り外してください。

1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く



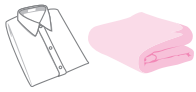
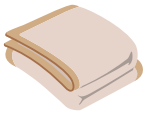
3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける



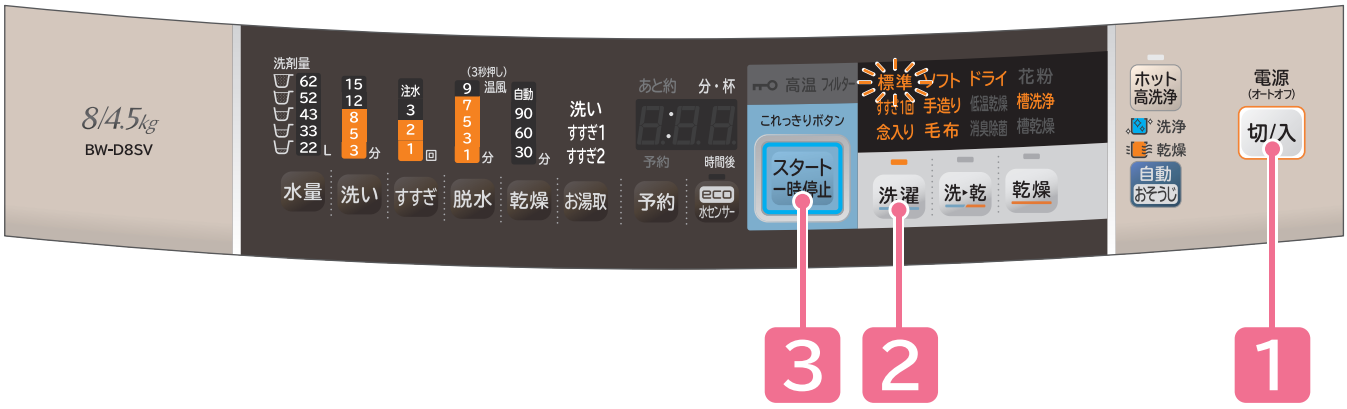
●吸水つぎてを付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。
ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、洗濯物をぬらすおそれがあります。
●お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水が残らないように排水してください。
残水があると、床面をぬらすおそれがあります。

洗濯する

コースの使い分け

<table>
<tr><th>こんな洗濯物に</th><th>コース
洗濯</th><th>最大洗濯容量</th><th>水量
水量</th><th>ホット高洗浄
ホット高洗浄</th><th>風呂水吸水
お湯取</th><th>eco 水センサーシステム</th><th>自動おそうじ
自動おそうじ</th><th>おすすめ洗剤
→(P.29)</th></tr>
<tr><td>普段の洗濯物 </td><td>標準</td><td>8kg</td><td rowspan="7">設定できる</td><td rowspan="5">設定できる</td><td rowspan="6">設定できる</td><td>設定できる</td><td rowspan="5">洗浄
乾燥
設定できる</td><td>粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>すすぎ1回の専用洗剤で洗濯したいもの </td><td>すすぎ1回</td><td>8kg</td><td rowspan="5">設定できない</td><td>すすぎ1回
専用洗剤</td></tr>
<tr><td>汚れが多いときや厚手の洗濯物 </td><td>念入り</td><td>8kg</td><td>粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>ランジェリーなどの傷みが気になる洗濯物 </td><td>ソフト</td><td>4.5kg</td><td>液体
中性洗剤</td></tr>
<tr><td>自分でコースを造る  </td><td>手造り</td><td>8kg</td><td>粉末合成洗剤
または
液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>毛布や掛け布団、カーテン、ベッドパッドなど
→(P.46)  </td><td>毛布</td><td>4.7kg</td><td rowspan="2">設定できない</td><td rowspan="2">設定できない</td><td>液体合成洗剤</td></tr>
<tr><td>ドライマーク付きの洗濯物
→(P.50) </td><td>ドライ</td><td>1.5kg</td><td>ドライマーク
衣類専用洗剤
または
液体中性洗剤</td></tr>
</table>

使いかた



準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが選べます。

■水量を変更したい→(P.28、58)
■「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更したい→(P.58、64)
■風呂水を使用したい→(P.34)
■自動おそうじを使用したい→(P.6、71)
■eco水センサーシステムを使用したい→(P.7、74)
■ホット高洗浄を使用したい→(P.75)

3

スタート 一時停止 を押す

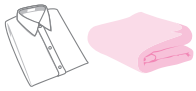
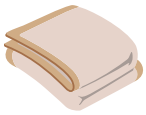
洗濯物の量を計測し、約12秒後に水量と洗剤量(目安)を表示します。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースでは計測しません。

4

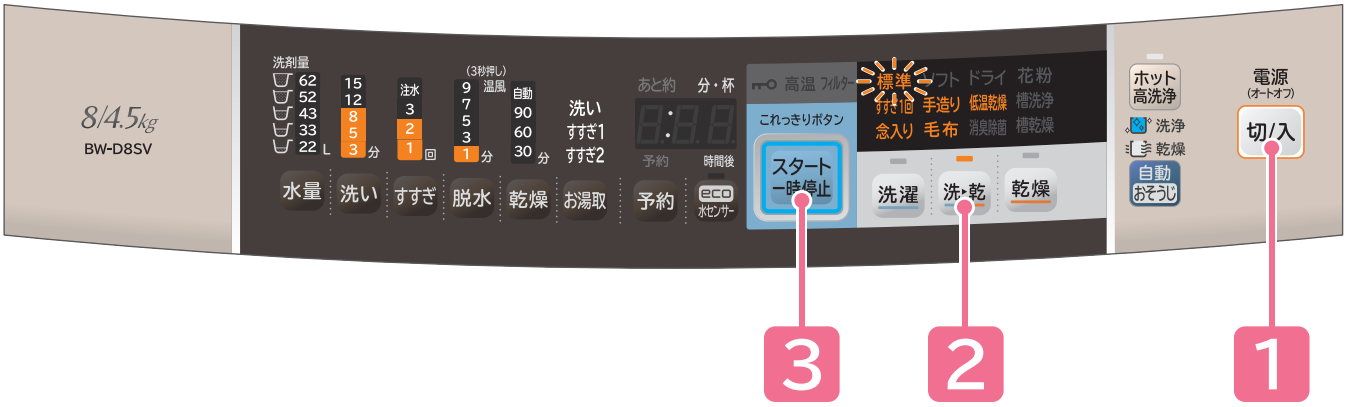
水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.28)

洗濯～乾燥する

コースの使い分け

こんな洗濯物に	コース 洗・乾	最大洗濯・乾燥容量	水量	ホット高洗浄(3秒押し) ホット高洗浄	風呂水吸水 お湯取	eco 水センサーシステム	自動おそうじ	おすすめ洗剤→(P.29)
普段の洗濯物	**標準**	4.5kg	設定できる	設定できる	設定できる	設定できる	洗浄 設定できる	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
すすぎ1回の専用洗剤で洗濯したいもの	**すすぎ1回**	4.5kg				設定できない		すすぎ1回専用洗剤
汚れが多いときや厚手の洗濯物	**念入り**	4.5kg						粉末合成洗剤または液体合成洗剤
糸くずの気になる洗濯物 	**手造り**	4.5kg						液体合成洗剤
毛布や掛け布団、カーテン、ベッドパッドなど→(P.46) 	**毛布**	2.8kg		設定できない			設定できない	粉末合成洗剤または液体合成洗剤
熱に弱い洗濯物	**低温乾燥**	3kg		設定できる			洗浄 設定できる	

使いかた



準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22、26)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗▸乾 を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが選べます。

■水量を変更したい→(P.28、58)
■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変更したい→(P.58、64)
■風呂水を使用したい→(P.34)
■自動おそうじを使用したい→(P.6、71)
■eco水センサーシステムを使用したい→(P.7、74)
■ホット高洗浄を使用したい→(P.75)

3

スタート 一時停止 を押す

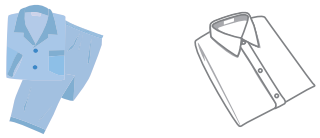
洗濯物の量を計測し、約12秒後に水量と洗剤量(目安)を表示します。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、「毛布」コースでは計測しません。

4

水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.28)

乾燥する

コースの使い分け

こんな洗濯物に	コース 乾燥	最大乾燥容量
普段の洗濯物 	標準	4.5kg
厚手の洗濯物	念入り	4.5kg
ドライマークや平干し表示付きの洗濯物 →(P.50)	ドライ	0.4kg
熱に弱い洗濯物	低温乾燥	3kg

衣類の縮みについて

衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

●縮みの程度は1回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

セーター

ウールのセーターやスカートなど

運動用靴下

混紡の靴下など

縮みにくいもの

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

ブラウス

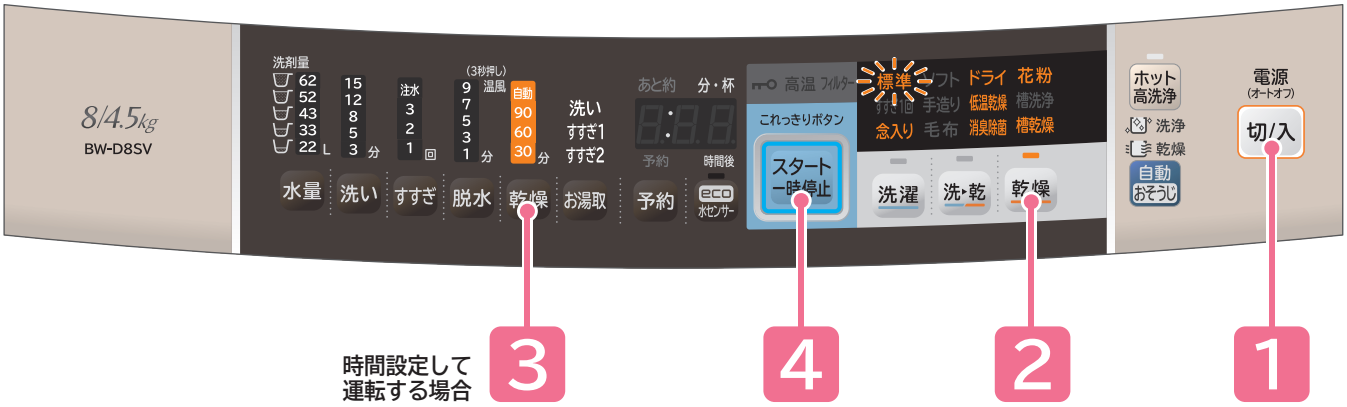
ポリエステル製品など

●縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
縮みやすい衣類の例：ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての対応

●乾燥前に衣類の取扱絵表示・材質表示をよく確認してください。
●ドライマーク付きの洗濯物は、「ドライ」コースで運転してください。
●熱に弱い洗濯物は、「低温乾燥」コースで運転してください。
●天日乾燥を上手に併用してください。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)

使いかた



自動運転する場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる →(P.20、26)

水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません。

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが選べます。
洗濯物が乾くまで自動(1時間以上)運転します。

表示 自動 90 60 30 分

3 内ふた、ふたを閉める

4 スタート 一時停止 を押す

時間設定して運転する場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる →(P.20、26)

水を使って冷却・除湿しているため、水栓が閉まっていると乾燥できません。

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 乾燥 を押し、30/60/90分から、いずれかの時間を選ぶ

「標準」コースのみ時間を変更することができます。

表示 自動 90 60 30 分　自動 90 60 30 分　自動 90 60 30 分

4 内ふた、ふたを閉め、スタート 一時停止 を押す

■漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤などをご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

●洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めたり、洗濯物を傷めます。

毛布コースで洗濯／洗濯～乾燥する

お洗濯の準備

■かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、毛布や掛け布団、ベッドパッド、カーテンなど大物の洗濯物を洗い上げるコースです。
素材や容量によって、「洗濯」や「洗▶乾」運転ができないものがあります。
また、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要となる場合があります。→(P.104)

●毛布などを洗濯するときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。
毛布などを傷めてしまうおそれがあります。
●お洗濯キャップは「MO-F92」をお使いください。それ以外のお洗濯キャップは使用できません。
お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合について→(P.47)
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて→(P.48)
●「毛布」コースは洗剤量の計測はしません。

洗濯できるもの

	毛 布	掛け布団
素　材	アクリル、またはポリエステル	詰め物素材がポリエステル100%
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示	詰め物素材が羽毛の場合 (洗濯機による洗濯ができる)または 手洗イ (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm以下 1枚の重さが**4.7kg以下**	掛け布団（シングルサイズ） 幅150cm×長さ210cm以下 肌掛け布団（ダブルサイズ） 幅190cm×長さ210cm以下 詰め物の重さ**1.8kg以下**
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミヤ素材のもの ※電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー材質が絹のもの ※ほかの洗濯物は追加しないでください。

洗濯～乾燥できるもの

	毛 布	掛け布団
素　材	アクリル、またはポリエステル	掛け布団は 「洗▶乾」運転できません。
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示	
サイズ	幅180cm×長さ230cm以下 1枚の重さが**2.8kg未満**	
洗濯できないもの	●電気毛布は「洗▶乾」運転できません。	

そのほか洗濯できるもの

手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

「洗▶乾」運転では、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、お洗濯キャップは使用できません。

	毛　布			掛け布団	
	運転できる容量	お洗濯キャップ		運転できる容量	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	4.7kg以下	2.8kg未満	ー 必要ありません	1.8kg以下	○ 必要です
		2.8kg~4.7kg	○ 必要です		
「洗▶乾」運転	2.8kg未満	× 使用できません		「洗▶乾」運転できません	

お洗濯キャップを使用するときの洗濯物の入れかた

1 **毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。**

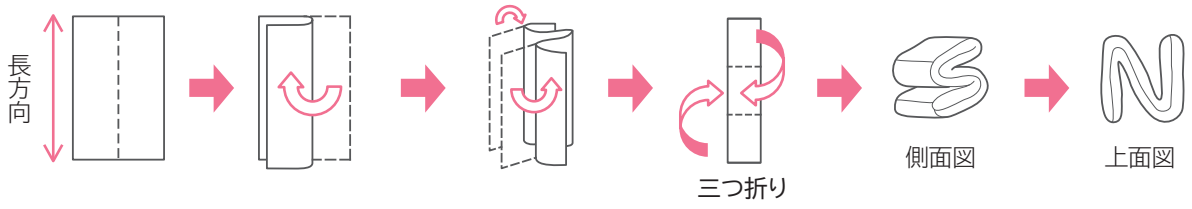
2 **掛け布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れます。**

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。

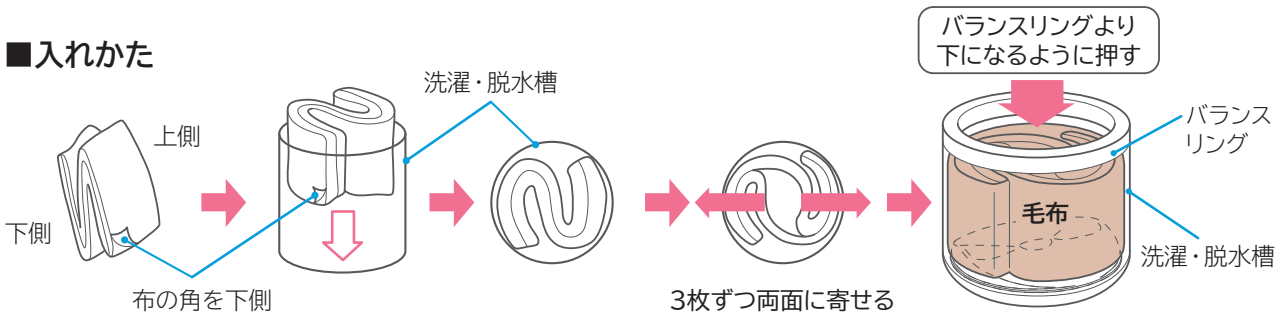
お洗濯キャップを使用しないときの洗濯物の入れかた

毛布(2.8kg未満)を「洗濯」運転 する場合、また「洗▶乾」運転の場合は、お洗濯キャップは使用しません。

■折りかた



■入れかた



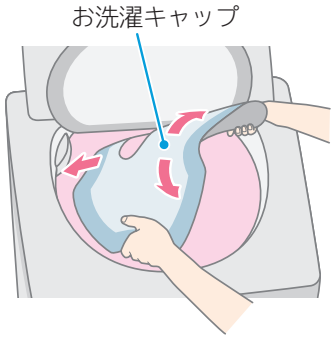
●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

毛布コースで洗濯／洗濯～乾燥する(続き)

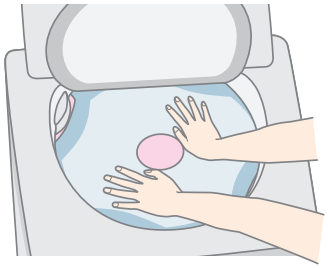
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた

取り付けかた

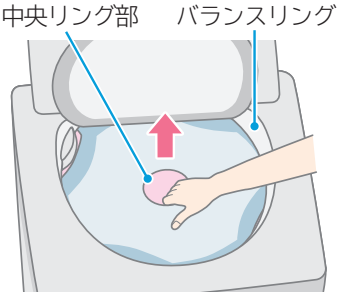
1 お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる



2 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる



3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる



取り外しかた

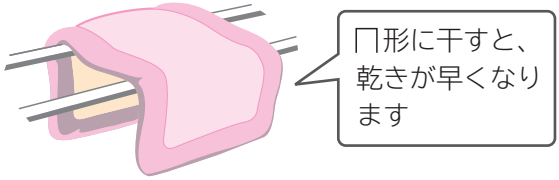
1 お洗濯キャップの手前側を押し下げる

2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

3 そのまま手前に引くように、持ち上げる

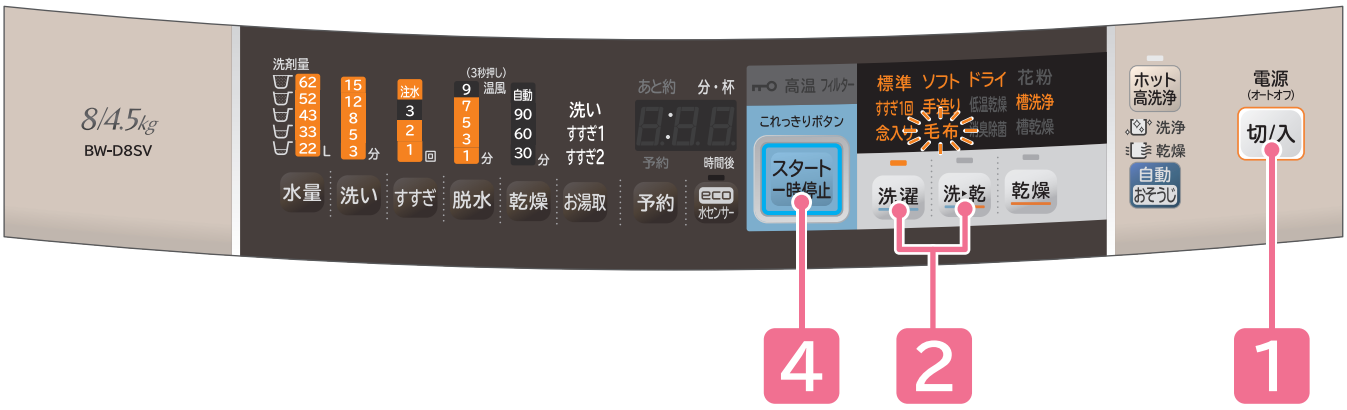
干しかた

●風通しのよいところで自然乾燥させます。
（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）



●掛け布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々詰め物をつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団は、詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

使いかた



「洗▸乾」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

「洗濯」運転の場合

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる
→(P.46)

お洗濯キャップを取り付ける

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「毛布」コースを選ぶ

■水量を変更したい→(P.28、58)
■風呂水を使用したい→(P.34)

3 液体洗剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める
→(P.28)

4 スタート 一時停止 を押す

洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外す

「洗▸乾」運転の場合

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる
→(P.46)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗▸乾 を押し、「毛布」コースを選ぶ

■水量を変更したい→(P.28、58)
■風呂水を使用したい→(P.34)

3 液体洗剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める
→(P.28)

4 スタート 一時停止 を押す

●「洗▸乾」運転終了後、乾きムラがあるときは、毛布を折り返し、乾燥の「ドライ」コースで再度乾燥させてください。

ドライコースで洗濯／乾燥する

お洗濯の準備

■かくはん翼を回転させずに洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のデリケートな衣類やドライ (ドライクリーニングができる)表示の衣類を、やさしく洗い上げるコースです。素材や容量によって、洗濯できないものがあります。
また、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F92)」が必要です。→(P.104)

●お洗濯キャップを使用せずに洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損するおそれがあります。
●お洗濯キャップは「MO-F92」をお使いください。それ以外のお洗濯キャップは使用できません。
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて→(P.52)
●「ドライ」コースは洗剤量の計測はしません。また、部分運転はできません。

洗濯できるもの

素　材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート　●学生服、セーラー服
取扱絵表示	●手洗イ (弱い手洗いが良い)表示 ● (洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ (ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは 表示の組み合わせ ※上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→(P.20)
容量	**1.5kg以下**
洗濯できないもの	(水洗いはできない)表示のもの、 ドライ セキユ系 (溶剤は石油系のものを使用する)表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

乾燥できるもの

素　材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ ●スラックス、スカート
取扱絵表示	●手洗イ (弱い手洗いが良い)表示 ● (洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ (ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは 表示の組み合わせ ※取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニング店にご相談ください。
容量	**0.4kg未満**、1枚のみ

お洗濯キャップが必要な場合・使えない場合

「乾燥」運転では、乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまうため、お洗濯キャップは使用できません。

	運転できる容量	お洗濯キャップ
「洗濯」運転	0.4kg未満	− 必要ありません
	0.4kg～1.5kg	○ 必要です
「乾燥」運転	0.4kg未満	× 使用できません

使用する洗剤

取扱絵表示	使用する洗剤
(ドライクリーニングができる)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
手洗イ (弱い手洗いが良い)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
	液体中性洗剤(ナノックス、香りつづくトップなど)

●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使用しないでください。

洗濯前の前処理

■洗濯物に力をかけない洗いかたをしますので、前もって下記の前処理をしてください。

●ボタンやししゅうがついている洗濯物は裏返しにしてください。
●ボタンやファスナーは閉めてください。
●洗濯後、縮みが大きくなった場合に備え、元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

色落ちの確認

●色落ちしそうな洗濯物は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。
白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。

えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

しみ

●洗濯物の裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落してください。

しみの抜きかたワンポイント

●衣類にしみがついた場合は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
●それでも落ちないしみ汚れには、漂白剤をご使用ください。

漂白剤の種類

酸化型	**酸素系** (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。
還元型 **(ハイドロハイター)**	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。 色・柄物には使えません。	

●ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

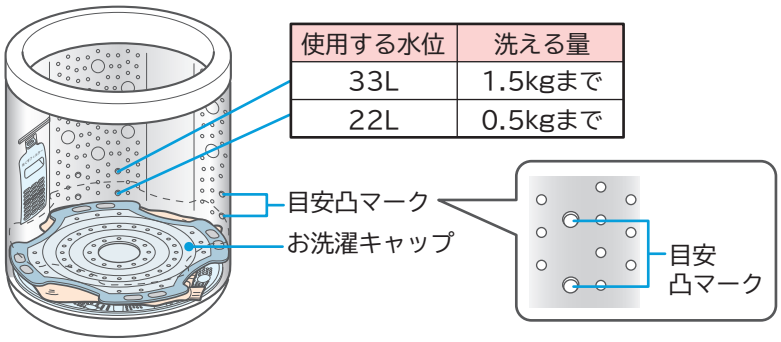
ドライコースで洗濯／乾燥する(続き)

お洗濯キャップの取り付け・取り外しかた

取り付けかた

お洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせて、2つ折りにして洗濯・脱水槽に入れる。

取り付け位置の目安



使用する水位	洗える量
33L	1.5kgまで
22L	0.5kgまで

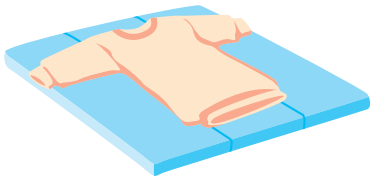
●洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。
●お洗濯キャップの取り付け・取り外しのときは、糸くずフィルターに当たらないようにご注意ください。外れたり、破損するおそれがあります。

取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。

干しかた

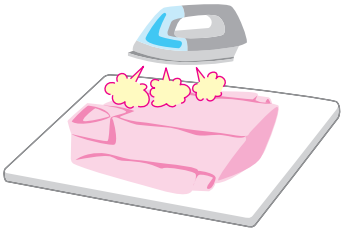
●ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
●お風呂のふたなどを使って平干しにすると形崩れが防げます。



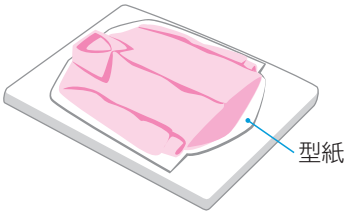
●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上について(縮み・形くずれの直しかた)

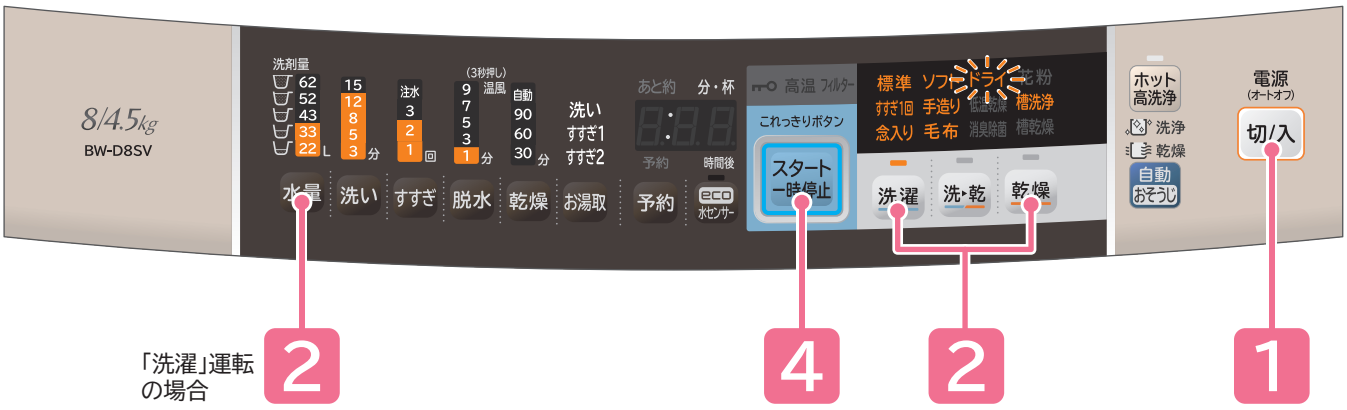
●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



●スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて、元の形まで伸ばし、形を整えます。



使いかた



「乾燥」運転の場合は、お洗濯キャップを使用しないでください。

「洗濯」運転の場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.50)
乾燥容量：0.4kg～1.5kgの場合は、
お洗濯キャップを取り付ける

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「ドライ」コースを選ぶ
■水量を変更したい→(P.28、58)
(選べる水量は「33L」または「22L」です)

3 液体洗剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める
→(P.28)

4 スタート 一時停止 を押す
洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外す

「乾燥」運転の場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.50)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「ドライ」コースを選ぶ

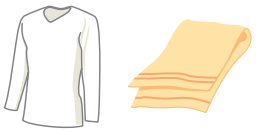
3 内ふた、ふたを閉める

4 スタート 一時停止 を押す

●お湯やお風呂の残り湯は使用しないでください。
洗濯物の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移るおそれがありますので、水道水を使用してください。

消臭除菌・花粉コースを使う

コースの使い分け

こんな洗濯物に	コース 乾燥	最大容量	運転時間
においや雑菌が気になるとき	消臭除菌	1kg	35分
花粉を取りたいとき 	花粉	2kg	10分

■「消臭除菌」コース

タバコなどのにおいが気になるものを消臭し、温風による除菌を行うコースです。
洗濯・脱水槽を低速で回転させながら運転するので、形くずれも抑えます。

■「花粉」コース

洗濯物に付いた花粉を洗濯・脱水槽内で落として、排水と一緒に流すコースです。

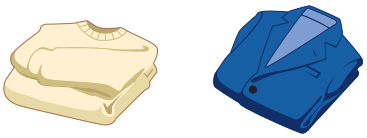
消臭除菌コースで運転できるもの 〔運転できないものは→(P.20)〕

素　材

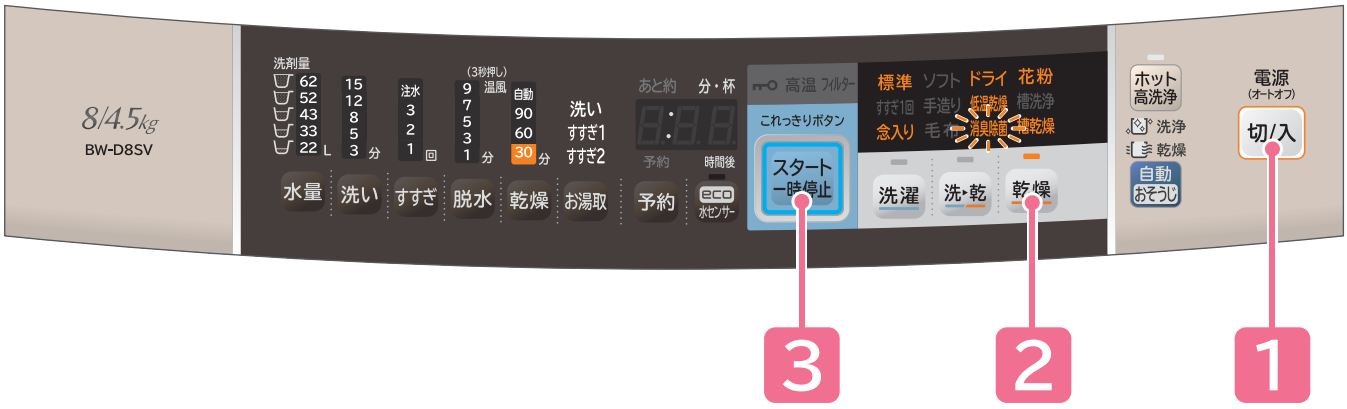
- ●ウール、アクリル製品(強撚糸以外)
- ●スーツやスラックスなど
- ●帽子やかばん(皮革、毛皮製品以外)
- ●ぬいぐるみ(詰め物にウレタンを使用していないもの)
- ●靴やスリッパ
  - ・種類によっては運転できないものがあります。
    商品の取り扱い表示に従ってください。
  - ・接着剤を使用している製品は消臭除菌できません。
    接着剤が溶けてはがれてしまうおそれがあります。

衣類の入れかた

- ●衣類はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽の底に均一に広げて入れてください。
- ●除菌をしたい衣類は、上の方に入れてください。
- ●においの種類によっては、消臭できないものもあります。
- ●菌の種類によっては、除菌できないものもあります。



使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22、26)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「消臭除菌」または「花粉」コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが選べます。

3 内ふた、ふたを閉め、

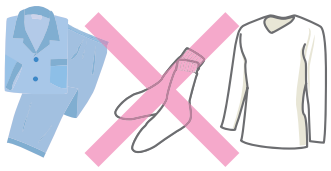
スタート 一時停止 を押す

槽洗浄・槽乾燥コースを使う

コースの使い分け

こんなときに	コース	運転時間	風呂水吸水
洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき	洗濯 **槽洗浄**	11時間	設定できる
		3時間	
洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいとき	乾燥 **槽乾燥**	30分	設定できない

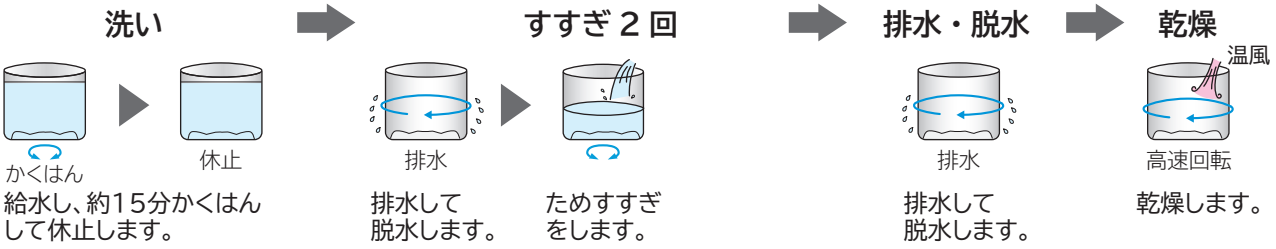
洗濯物は
入れないでください



槽洗浄コース

洗濯槽クリーナーなどを使い、洗濯・脱水槽に蓄積した石けんかすや黒カビを洗い落とし、最後に約30分間乾燥してにおいを取ります。

■運転内容 ※11時間コースと3時間コースでは、洗い時間が異なります。



■においが気になるときは：11時間コース

一般的に長期間使用すると、石けんかすの蓄積や黒カビなどにより、においが発生しやすくなります。においが気になるときは、11時間コースを運転してください。

■においの抑制には：3時間コース

(1～2か月に一度程度が目安)
石けんかすの付着や、においの発生を抑制するために、定期的に3時間コースの運転をおすすめします。洗濯物への糸くず付着が気になるときもお使いください。

- しっかり洗浄したいときは、洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」(例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り)をご使用ください。**→(P.105)**
- 衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)または、洗濯槽用塩素系漂白剤(「洗たく槽カビキラー」など)をご使用ください。キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
- 洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に洗浄頻度が記載されている場合は、それに従ってください。

洗濯槽クリーナーなどのご使用にあたって

- 容器に使用量の記載があるものは、表示に従ってください。記載がないものは、約500mLを使用してください。
- 日立純正洗濯槽クリーナーSK-1をご使用になる場合は、1回に1本(1500mL)入れてください。
- 洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。付着した場合は、すぐにふき取ってください。

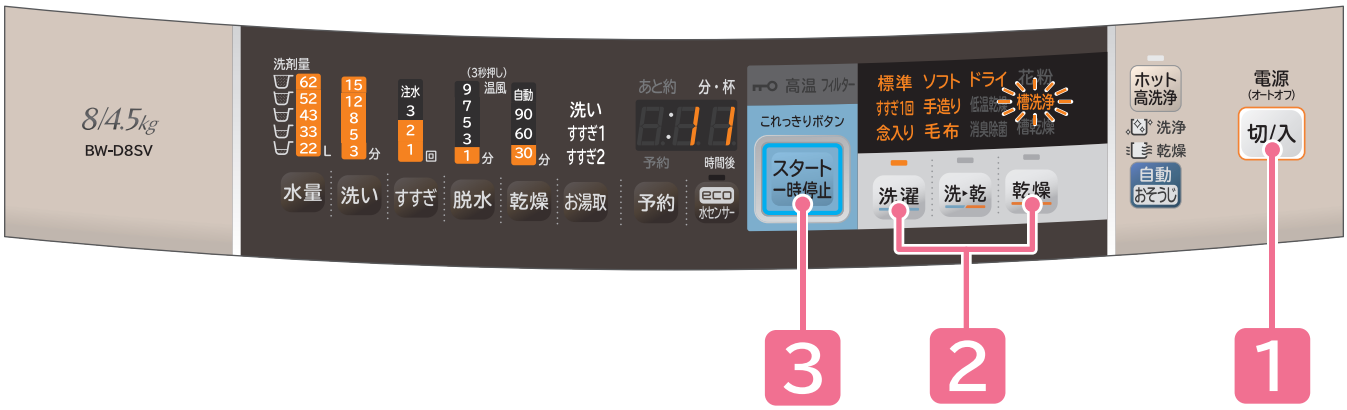
自動おそうじを継続使用している場合

- 自動おそうじを継続使用している場合は、3～4か月に一度程度、衣類用塩素系漂白剤または洗濯槽用塩素系漂白剤を使った3時間コースの運転をおすすめします。

槽乾燥コース

約30分間の乾燥運転(槽洗浄コースの乾燥と同じ運転内容)で洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

使いかた



洗濯物は入れないでください。

「槽洗浄」コースの場合

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「槽洗浄(11時間)」または「槽洗浄(3時間)」コースを選ぶ

槽洗浄		槽洗浄	
11	または	3	ボタンを押すごとにコースが点灯します。
(11時間)		(3時間)	

日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れる。

■風呂水を使用したい→(P.34)

3 内ふた、ふたを閉め、

スタート 一時停止 を押す

「槽乾燥」コースの場合

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 乾燥 を押し、「槽乾燥」コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが選べます。

3 内ふた、ふたを閉め、

スタート 一時停止 を押す

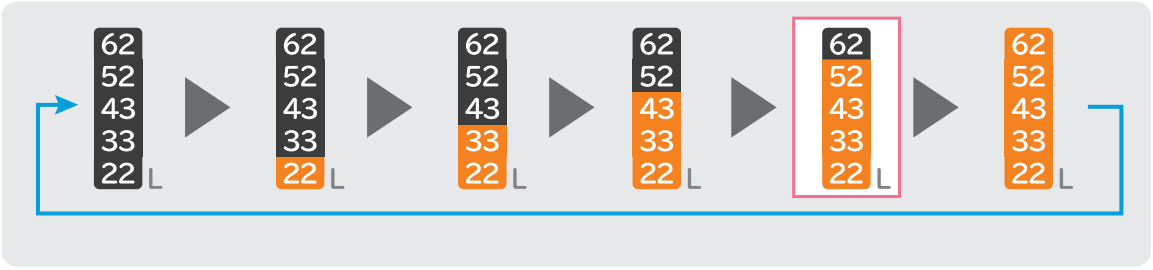
自分でコースを造る

■「手造り」コースは、水量、洗い、すすぎ、脱水、乾燥などをお好みの運転内容に設定し、登録することができます。よく使う運転内容は、「手造り」コースに登録しておくと便利です。

運転内容を変える

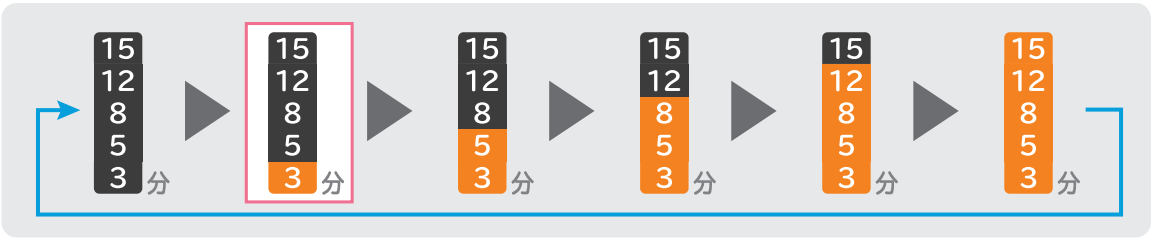
□ 工場出荷時の設定です。

水量

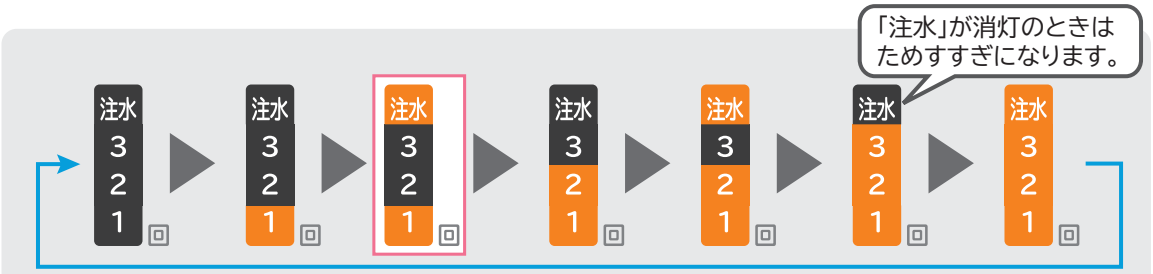


●「手造り」「毛布」「ドライ」コースの場合は、水量設定を表示なしにすることはできません。

洗い

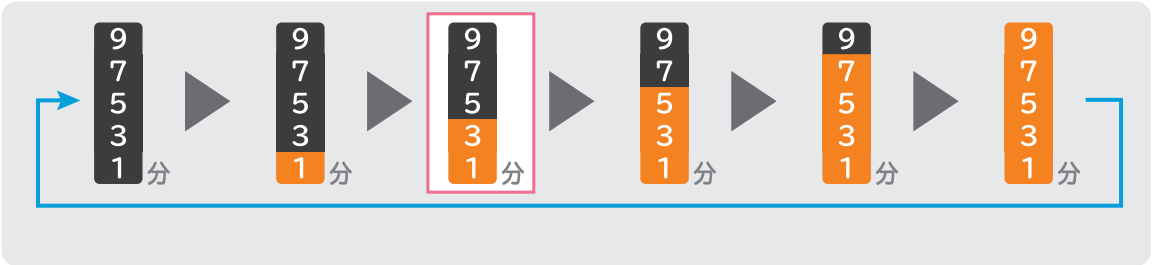


すすぎ



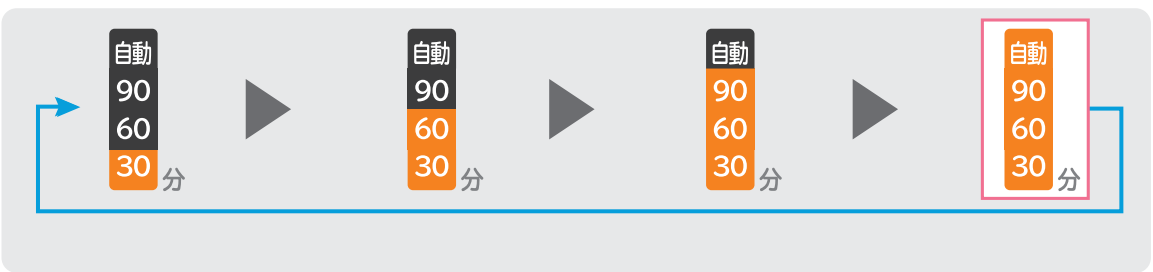
●注水すすぎ：水をため、給水しながらすすぎます。
●ためすすぎ：水をためてすすぎます。
●「すすぎ1回」コースは、「ため1回」「注水1回」のみ設定できます。

脱水



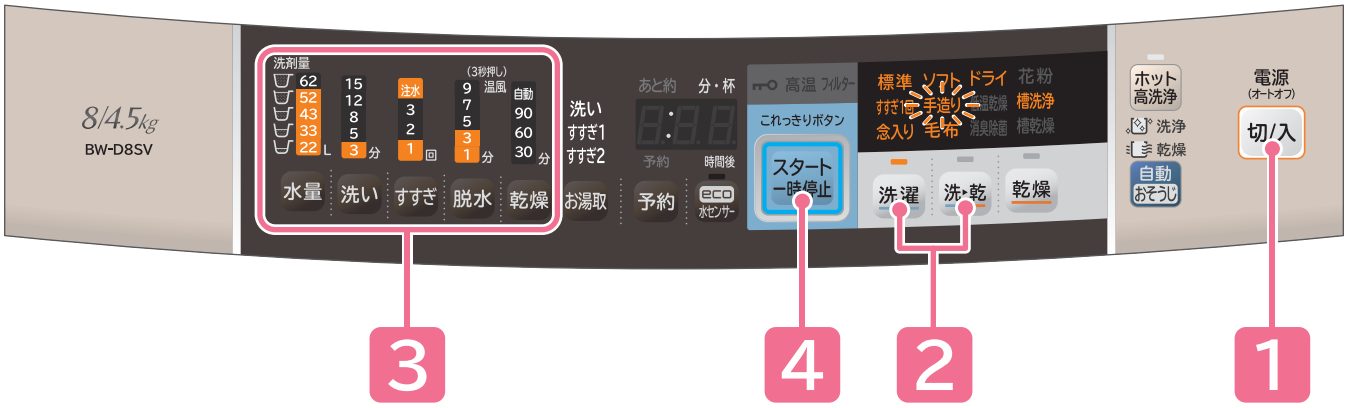
●「洗▸乾」運転の場合は受け付けません。→(P.65)

乾燥



●「自動」は洗濯物が乾くまで運転します。

使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22、26)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗乾 運転したいいずれかのボタンを押し、「手造り」コースを選ぶ

3 水量 洗い すすぎ 脱水 乾燥 運転したいいずれかのボタンを押し、行程内容を設定する

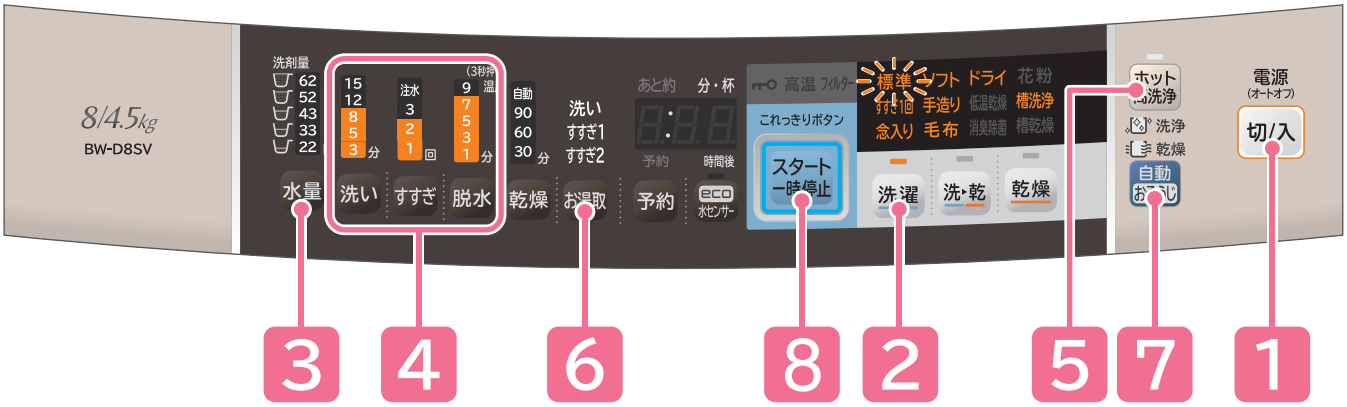
■風呂水を使用したい→(P.34)
■自動おそうじを使用したい→(P.6、71)
■ホット高洗浄を使用したい→(P.75)
■予約したい→(P.62)

4 スタート 一時停止 を押す

5 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.28)

洗濯の「標準」コースで部分運転をする

使いかた



■洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
(設定内容は記憶されません)

■「標準」コース以外で部分運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと部分運転ができます。(できない行程もあります)→**(P.64)**

こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容で洗濯したい **洗い→すすぎ→脱水**	電源 切/入 電源ボタン「入」を押す	洗濯 洗濯ボタンで「標準」を選ぶ	水量 水量を選ぶ ※水量の設定がないときは、自動的に決まります。(洗い設定があるときのみ)	洗い
洗濯物を分けて洗いたい **洗いのみ**				洗い
しわが気になる洗濯物を脱水しない **洗い→すすぎ**				洗い
のり付けをしたい→**(P.33)** **洗い→脱水**				洗い
洗った洗濯物をすすぎたい **すすぎのみ**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したい **すすぎ→脱水**				排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したい **排水のみ、脱水のみ**				排水のみは、脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら、一時停止ボタンを押してください。
洗濯・脱水槽に水をためたい **水道水をためる**				洗い、すすぎ、脱水ボタンにしてください。 洗い ※洗剤はあらかじめ

洗濯液を2度使うとき

1 洗いのみ(水をためる) を運転する

1回目は汚れの少ないものを洗う

水量に合わせて洗剤を入れます。

2 お好みのコースを運転する

2回目は汚れの多いものを洗う

洗濯物に応じた水量を設定します。

3 すすぎ→脱水 を運転する

1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する

1回目と同じ水量を選びます。

●「脱水」のみを設定したとき、残時間が脱水時間よりも長く表示されます。
(排水時間が含まれるためです)

●脱水「1分」設定時は、「自動おそうじ」は設定できません。

各ボタンで内容を設定する	5	6	7	8	終了
すすぎ→脱水	ホット高洗浄 ホット高洗浄を設定する (ホット高洗浄をしないときは 6 へ進む) ※のり付けするときはホット高洗浄を設定しないでください。	お湯取 お湯取運転を設定する (風呂水を使わないときは 7 へ進む)	洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定できる	スタート 一時停止 スタートボタンを押す	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
			設定できない		洗濯液は残ったまま停止します。
すすぎ→					すすぎ液は残ったまま停止します。
→脱水			洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定できる		すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ→			設定できない		すすぎの前に排水、脱水、すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎ→脱水			洗浄 乾燥 自動おそうじ 設定できる		すすぎの前に排水、脱水をします。
脱水	設定できない	設定できない	乾燥 自動おそうじ 設定できる		排水して、脱水します。
を押して、すべて設定なし(表示を消灯)			設定できない		洗濯液(水道水)は残ったまま停止します。
すすぎ→脱水 溶かしてください。					

予約運転をする

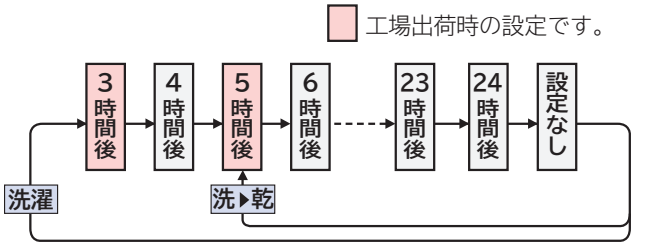
■運転終了予定時間を3～24時間後の各1時間ごとに予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝に干したいときなどに便利です。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■予約時間とは、運転終了予定時間です。
例えば、今から3時間後に洗濯運転を終了させたい場合は、予約時間は「3時間」になります。

■ 予約 を押すごとに設定が切り替わります。

(3時間後の表示例)



3～24時間後で設定可能	「洗濯」運転
5～24時間後で設定可能	「洗▶乾」運転

●洗濯の「ドライ」「槽洗浄」コースおよび「乾燥」運転では予約できません。
●ホット高洗浄は設定できません。

こんなときには

●予約内容の確認： 予約 を押す。(押している間、予約内容を表示)

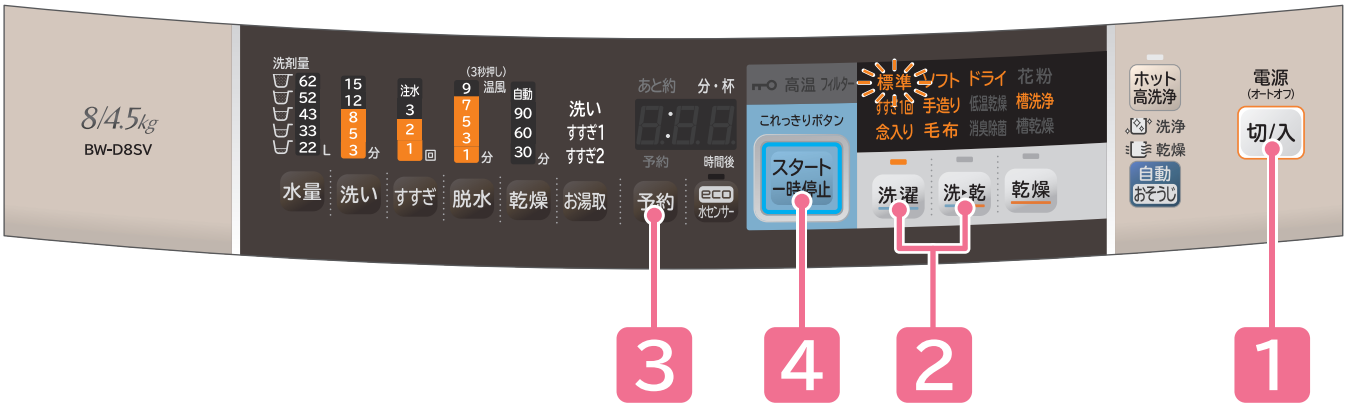
●予約の取り消し： 切/入 を押し、電源を切る。

●予約の変更　　： 切/入 を押し、電源を切り、初めからやり直す。

●衣類の追加　　：電源を切らずに、洗濯物を投入してください。

●洗濯物の量や質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了時間が変わることがあります。
●予約運転するときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物のしわ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
●運転終了後、すぐに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、においの原因になります。
「洗▶乾」コース運転する場合は、ふんわりガードを設定することをおすすめします。→(P.73)
●予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。
洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります。
●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。

使いかた



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22、26)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗乾 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ

■風呂水を使用したい→(P.34)
■自動おそうじを使用したい→(P.6、71)

3 予約 を押し、運転終了予定時間を設定する

4 スタート 一時停止 を押す

洗濯物の量を測定し、約12秒後に水量と洗剤量(目安)を表示します。
※洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合、計測しません。

5 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.28)

運転内容を表示したあと、「予約」のみ点灯します。

全自動コースの運転内容と、変更できる内容

：標準設定内容　　：各ボタンで切り替えできる内容

コース	水量	洗い	すすぎ	
			1回目	2回目
標　準	22～52L (22～43L)※2	8分	回転シャワーすすぎ1回※1	ためすすぎ
	22～62L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
すすぎ1回	22～52L (22～43L)※2	8分	ためすすぎ	―
	22～62L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1回	
念入り	22～62L (22～52L)※3	12分	回転シャワーすすぎ4回※1	ためすすぎ
	22～62L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
ソフト	22～62L	8分	回転シャワーすすぎ1回※1	ためすすぎ
	22～62L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
手造り	52L	3分	注水すすぎ	―
	22～62L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	
毛　布	62L	25分 (表示は15分)	注水すすぎ	注水すすぎ
	22～62L			
ドライ	33L	9分	ためすすぎ	ためすすぎ
	22L、33L			
低温乾燥	22～52L	8分	回転シャワーすすぎ1回※1	ためすすぎ
	22～62L	3、5、8、12、15分	ためまたは注水すすぎ1～3回	

●所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)

●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。

●残時間は１分ごとに減っていきます。ただし、運転途中で補正しながら表示するので、増減する場合があります。
乾燥運転中に残時間が「10分」、「20分」と点滅表示されてから1～2時間変わらなかったり、一気に時間が2～9分減ることがありますが、乾き具合を検知しているためで、異常ではありません。

●前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長い)場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。

●室温が約5℃以下のとき、または約30℃を超えたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。

●洗濯物の量や種類によっては、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。

●「標準」「すすぎ1回」「念入り」「ソフト」「低温乾燥」コースは、洗濯物の量と質を計測して最適な洗濯内容を決定します。

●「自動おそうじ」〈洗浄〉を設定すると、脱水の時間が約2～3分程度長くなります。

●「自動おそうじ」〈乾燥〉を設定すると、運転終了後に槽乾燥運転することができます。

■コースの切り替えについて

●運転スタート後に洗い時間・水量を変更するときは、一時停止を押してから変更してください。

●すすぎ運転中に水量を変更するときは、一時停止を押してから水量ボタンを押してください。

●内容を変更できないコースもあります。

●電源を入れると、前回運転したコースが表示されます。(洗濯の「標準」「すすぎ1回」「念入り」「ソフト」「手造り」コースの場合)

※ 乾燥時間を30/60/90分のいずれかに設定した場合

脱水		乾燥		所要時間の目安 (実際の時間とは異なる場合があります)		
洗濯	洗▶乾	洗▶乾	乾燥	洗濯	洗▶乾	乾燥
7分 1、3、5、7、9分	乾燥自動：1分 乾燥手動：7分※	自動 30、60、90分、自動	自動 30、60、90分、自動	34分 (21～75分)	1時間半～ 6時間半	30分～ 6時間
7分 1、3、5、7、9分	乾燥自動：1分 乾燥手動：7分※	自動 30、60、90分、自動	—	31分 (21～75分)	1時間半～ 6時間半	30分～ 6時間
7分 1、3、5、7、9分	1分	自動	自動	54分 (21～75分)	2時間～ 7時間	1時間～ 6時間半
3、5、7分 1、3、5、7、9分	—	—	—	35分 (21～75分)	—	—
3分 1、3、5、7、9分	乾燥自動：1分 乾燥手動：7分※	自動 30、60、90分、自動	—	25分	1時間半～ 6時間半	—
7分 1、3、5、7、9分	7分	自動	—	65分	4時間	—
1分	—	—	100分 (表示は90分)	29分	—	100分 (表示は90分)
—	1分	自動	自動	—	1時間半～ 6時間半	1時間～ 6時間

※1 風呂水設定時はためすすぎになります。
※2 洗▶乾の「標準」コースの場合
※3 洗▶乾の「念入り」コースの場合

残時間表示について

表示例：1時間30分の場合

表示例：30分の場合

表示例：10時間以上、または洗濯物の量を計測している場合

■表示について(は点滅を表します)

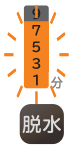
表示例：「ほぐし」運転中

表示例：「洗剤量(0.8杯)」表示

表示例：「乾燥」運転中(乾き具合を調節中)

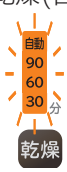
表示例：「洗い(8分)」運転中

表示例：「脱水(7分)」運転中



表示例：「すすぎ1」運転中

表示例：「乾燥(自動)」運転中



全自動コースの運転内容と、変更できる内容(続き)

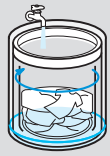
洗濯・脱水槽の動作

洗　い

洗剤溶かし

洗剤を入れる

かくはん翼の裏に落ちる

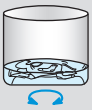

洗濯・脱水槽を回転させながら水を少量給水

裏羽根でかくはん

衣類に洗剤を浸透させる

3ステップ洗い

かくはん翼の裏羽根のポンプ作用により、洗濯水を循環させ、上部からのシャワー給水や糸くず捕集を行う


低い水位でかくはん

給水しながらかくはん

設定水位でかくはん

ホット高洗浄

(約10分)

温風を吹きかけながら、かくはんします
(ホット高洗浄設定時のみ)

槽洗浄

給水

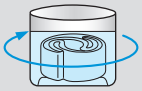
かくはん
(約15分)

休止
(11時間:約590分
3時間:約105分)

すすぎ・脱水は「標準」コースと同じ

毛布

かくはん翼を回転せずに洗濯・脱水槽を回す槽回転


給水後、
槽回転↔休止
(約25分間)

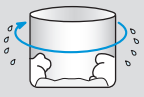
ドライ

かくはん翼を回転せずに洗濯・脱水槽を回す槽回転

給水後、
槽反転(約2分)→休止(約2分)
を2回繰り返す

すすぎ

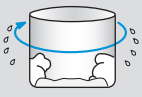
回転シャワーすすぎ(自動設定のみ)


排水→脱水

給水しながら槽回転

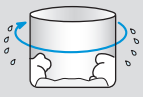
脱水

ためすすぎ


排水→脱水

給水後、かくはん

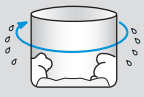
注水すすぎ(最終以外)


排水→脱水

給水しながらかくはん

排水・給水しながら水を入れ替えすすぎます

注水すすぎ(最終)

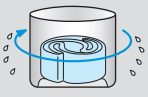

排水→脱水

給水後、かくはん(2分)
(ソフト仕上剤投入)

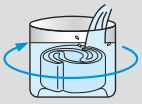
給水しながらかくはん

排水・給水しながら水を入れ替えすすぎます

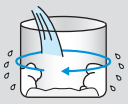
毛布(注水すすぎ)


排水→脱水

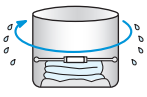
給水しながら槽回転(低速)

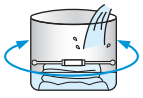

注水しながら槽回転(低速)

清水すすぎ


洗濯・脱水槽をゆっくり回転しながら給水・排水します

ドライ(ためすすぎ)

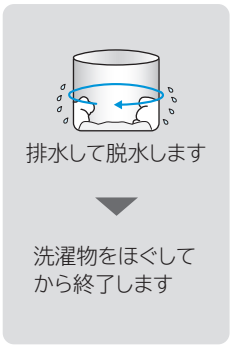

排水→脱水


給水後、槽反転

つけおき(休止)

・「清水すすぎ」については→(P.38)

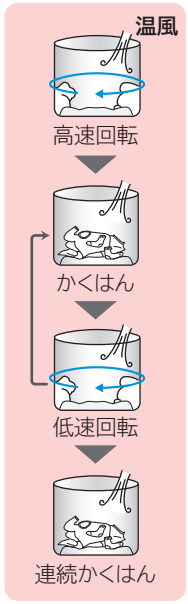
脱　水



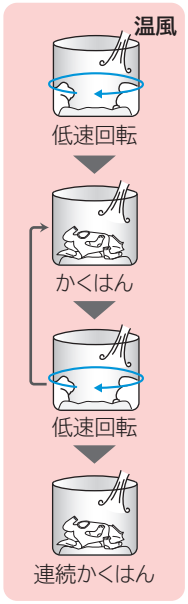
- 少量の洗濯物(1kg以下)の場合は、ほぐし動作を行ってもほぐれない場合があります。
- 洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合、ほぐし動作を行わないことがあります。
- 洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。
- 「自動おそうじ」設定時の動作は、通常の脱水動作と異なります。→(P.6)

乾　燥

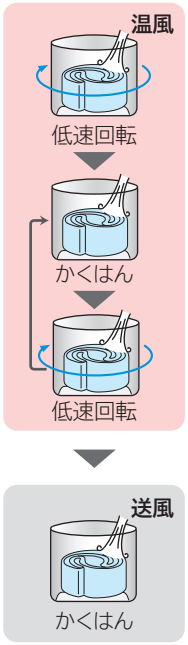
洗▶乾



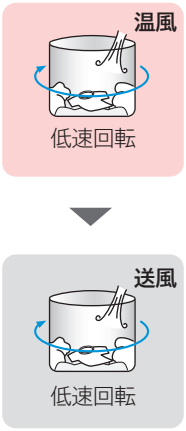
乾燥



毛布



ドライ

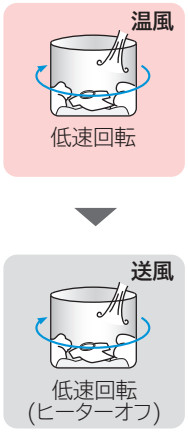


低温乾燥

洗▶乾・乾燥と同じ

※ただし、ヒーター弱となります。

消臭除菌



花粉

槽乾燥

便利な使いかた

運転スタート音・終了音を変える、消す

■運転スタート・終了時にメロディ音が鳴ります。

工場出荷時は「メロディ」が設定されています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 すすぎ を3秒以上押す → 3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

メロディ1(初期設定) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし(ボタン受付音あり) → 音なし

3 切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了予告音を消す

■予告音にて運転終了約10分前をお知らせします。
(「洗▶乾」および「乾燥」運転時の予告音が鳴ったときの残時間は、コースや設定内容により異なります)

工場出荷時は「設定あり(音あり)」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 スタート 一時停止 を3秒以上押す → 3秒以上押すごとに、次のように切り替わります。

音あり(工場出荷時) ⇔ 音なし

※運転スタート・終了音の設定によって、切り替え時に鳴る音が異なります。

3 切/入 を押し、電源を切る

(電源を切ることで完了となります)

●脱水中、洗濯物の片寄りで脱水をやり直したときは、終了予告音は鳴りません。
●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
●設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

お湯取設定を記憶させない

■お湯取設定した内容を次回運転時まで記憶する／しないを切り替えることができます。
記憶する設定にしておくと、運転のたびにお湯取設定する手間が省けます。

工場出荷時は「記憶する」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 洗い すすぎ 脱水 を押し、すべての時間・回数表示を消す
4. お湯取 を3秒以上押す
5. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定を記憶しない※	「ピー」音でお知らせします。
	設定を記憶する	「ピッ」音でお知らせします。

※次回電源を入れたとき、お湯取設定しない設定になっています。

お湯取運転の最後に水道水ですすぐ（清水すすぎ）

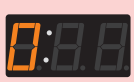
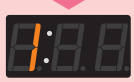
■最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定したとき、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転を行います。
→(P.38)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. お湯取 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定なし(工場出荷時) (清水すすぎは行いません)	「ピー」音でお知らせします。
	設定あり	「ピッ」音でお知らせします。

便利な使いかた(続き)

脱水後の洗濯物をほぐす（ほぐし脱水）

■「洗濯」運転の最終脱水は、脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。(「毛布」「ドライ」コースは行いません)

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、ほぐし動作を行いません。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定あり	「ピッ」音で お知らせします。
	設定なし	「ピー」音で お知らせします。

脱水後の洗濯物をやわらかく仕上げる（温風脱水）

■脱水時に温風を吹きかけることで、洗濯物を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。
(「毛布」「ドライ」コース、「洗▸乾」「乾燥」運転では行いません)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 脱水 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定あり	「ピッ」音でお知らせします
	設定なし	「ピー」音でお知らせします

●温風脱水中に一時停止すると、高温表示が点灯することがあります。
洗濯・脱水槽内の温度を下げるため冷却運転を行っているので、高温表示点灯中はふたを開けられません。

自動おそうじを設定する

■洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを自動で洗い流します。→(P.6)

●「自動おそうじ」は、洗濯槽を洗う〈洗浄〉運転と、洗濯槽を乾燥させる〈乾燥〉運転が選択できます。
●「自動おそうじ」〈洗浄〉〈乾燥〉の組み合わせや、〈洗浄〉または〈乾燥〉のみの設定もできます。
●「自動おそうじ」〈洗浄〉を設定すると、脱水行程におそうじが作動するため、水道水の使用量が約6L増えます。また、脱水の運転時間が、約2～3分程度長くなります。
●「自動おそうじ」〈乾燥〉運転は、30分間の乾燥運転で洗濯槽を乾燥させます。

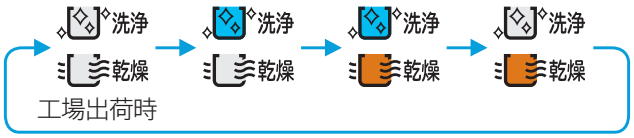
工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗・乾 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ

3 自動おそうじ を押し、設定を変更する

※「自動おそうじ」を押すごとに、表示が切り替わります。



設定完了を表示と「ピッ」の音でお知らせします。

洗浄 乾燥	設定なし(工場出荷時)	洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄と乾燥をしたい
洗浄 乾燥	洗濯槽の洗浄をしたい	洗浄 乾燥	洗濯槽の乾燥をしたい

「自動おそうじ」〈洗浄〉運転の場合

4 スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートし、自動で終了します)

「自動おそうじ」〈洗浄〉〈乾燥〉または「自動おそうじ」〈乾燥〉運転の場合

4 スタート 一時停止 を押す

(運転がスタートします)
脱水運転終了後、ふたを開け、洗濯物を取り出してください。(スタートボタンが点滅します)

5 内ふた・ふたを閉め、点滅中の スタート 一時停止 を押す

(「自動おそうじ」〈乾燥〉運転がスタートし、自動で終了します)
洗濯・脱水槽に洗濯物がないことを確認してからふたを閉めてください。

※脱水運転終了後、ふたを開けずにそのまま1時間放置すると、自動的に電源が切れます。
※洗濯物を取り出したあと、10分間放置すると自動的に電源が切れます。

■ 洗・乾 を選んだときは、「自動おそうじ」〈乾燥〉設定はできません。

■ 乾燥 を選んだときは、「自動おそうじ」は〈洗浄〉も〈乾燥〉も設定できません。

●「自動おそうじ」〈乾燥〉は記憶されません。

便利な使いかた(続き)

回転シャワーすすぎの時間を長くする

■回転シャワーすすぎの時間を長くすることができます。(約45秒)

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 予約 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定あり	「ピッ」音でお知らせします
	設定なし	「ピー」音でお知らせします

乾き具合を調節する

■乾燥後の洗濯物の乾き具合は、洗濯物の量、大きさ、質によって異なります。
運転開始前に調節してください。

工場出荷時は「標準」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗▸乾 を押し、「標準」コースを選ぶ
3. 乾燥 を3秒以上押す
4. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

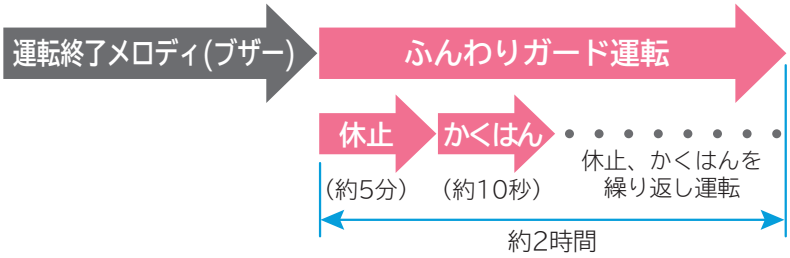
	「強め」：乾きムラが多いとき(しわが多くなります)	「ピッ」音でお知らせします。
	「標準」：工場出荷時	「ピー」音でお知らせします。

乾燥後の洗濯物のふんわり感を保つ（ふんわりガード）

■乾燥終了後、洗濯物を取り出すまで、ふんわり感を保つため、かくはん運転を行います。
ふんわりガード運転中、かくはん運転しているときは、ふたがロックされているため、「一時停止」ボタンを押してからふたを開けてください。また、休止中はそのままふたを開けてください。
(「毛布」「ドライ」「消臭除菌」「花粉」「槽洗浄」「槽乾燥」コースは行いません)

ふんわりガード運転　10秒間かくはんを5分間隔で約2時間運転します。
ふたを開けた時点で終了します。

運転中、表示部に表示されます。



工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 乾燥 を3秒以上押す
3. 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

	設定あり	「ピッ」音でお知らせします
	設定なし	「ピー」音でお知らせします

便利な使いかた(続き)

eco水センサーシステムを解除する

■eco水センサーシステム設定時には、「水の硬度」「水温」「布質」「布量」「すすぎ具合」「脱水具合」を検知し、洗濯時の洗剤量、時間、水量を節約します。

工場出荷時は「設定あり」にしています。設定を変更するときは

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 eco 水センサー を押す

●「洗濯」「洗▶乾」の標準コースのみ設定できます。
●設定内容は次回運転時まで記憶されます。

設定完了を表示と音でお知らせします。

eco 水センサー	設定なし	「ピー」音でお知らせします
eco 水センサー	設定あり (工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします

いたずら防止モードを設定する

■洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 内ふた・ふたを閉め、
切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ

3 洗い を3秒以上押す

4 切/入 を押し、電源を切る

●設定内容は次回運転時まで記憶されます。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

設定完了を表示と音でお知らせします。

点灯 高温 フィルター	設定あり	「ピッ」音でお知らせします
消灯 高温 フィルター	設定なし (ふたロックが解除される)	「ピー」音でお知らせします

洗剤の洗浄効果を高める（ホット高洗浄）

■高濃度洗剤液を洗濯物に振りかけたあと、温風を吹きかけ洗剤を活性化させて洗浄します。
(「毛布」「ドライ」コース、および「乾燥」「予約」運転では設定できません)

設定のしかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 内ふた・ふたを閉め、
切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗・乾 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ

3 ホット高洗浄 を押す
設定を解除したいときは、もう一度押してください。

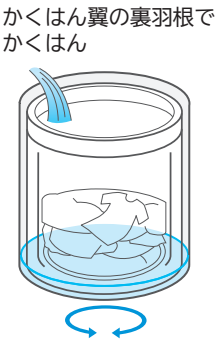
4 スタート−時停止 を押す

（点灯） ホット高洗浄	設定時
（点滅） ホット高洗浄	動作中
（消灯） ホット高洗浄	終了後

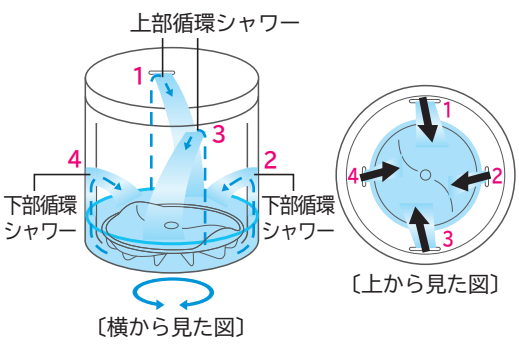
●設定は記憶されません。運転のたびに設定を行ってください。
●こんなときはホット高洗浄はできません。
・水が入った状態でスタートした場合
・予約設定した場合
●ホット高洗浄設定時は、洗濯物の量を計測したあとからホット高洗浄動作終了まで、各設定の変更はできません。
●ホット高洗浄を設定すると、eco水センサーシステムは自動で解除されます。
●ホット高洗浄動作中に一時停止を押しても、すぐにふたのロックが解除しない場合があります。
洗濯・脱水槽内を冷却しているためです。
●ホット高洗浄動作中に一時停止した場合、ふたロックが解除しても高温表示は点灯しています。
●室温が低い(約8℃以下)場合、ホット高洗浄の動作時間が約3分間長くなります。
●表示は、温風が出ている約10分間点滅し、その後消灯します。
●ホット高洗浄設定時は、塩素系の漂白剤は使用しないでください。変色、布やぶれの原因となります。

洗濯・脱水槽の動作

高濃度洗浄液を作る



衣類に濃縮洗剤を浸透させる



温風を衣類に吹きかけ、酵素パワーを引き出す

お手入れ

本体、洗濯・脱水槽

水滴が付着したり、汚れているときは、お手入れしてください。

●本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤やソフト仕上剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷みやさびなどが発生したり破損することがあります。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
・ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・洗濯・脱水槽内、内ふた周辺の金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。
●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
●洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときは、「槽洗浄」コース、洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときは、「槽乾燥」コースを運転してください。→(P.56)

内ふた

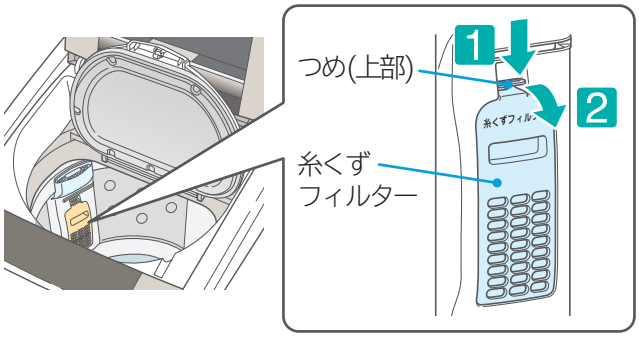
内ふたや、その周辺に糸くずや水滴などが付着しているときは、お手入れしてください。

●内ふたまわりに付着した糸くずなどは取り除いてください。
●内ふたの金属部分に洗剤が付着したり汚れているときは、湿った布でふき取ってください。
さびが発生することがあります。
●洗濯中に飛んだ水や結露した水が、内ふたの内側に残る場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。

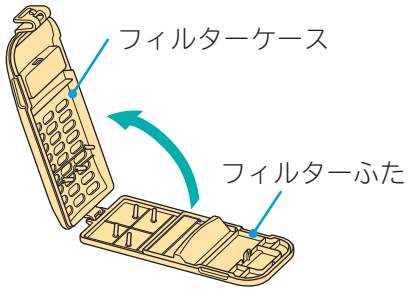
糸くずフィルター

洗濯、洗濯～乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

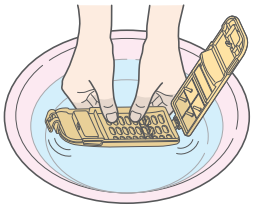
1 糸くずフィルターのつめ(上部)を押したまま手前に倒し取り外す



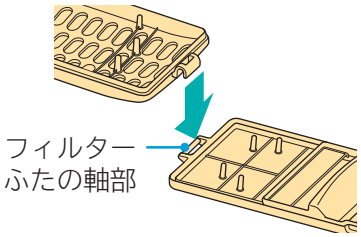
2 フィルターケースを開ける



3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす



お手入れ中にふたが外れた場合

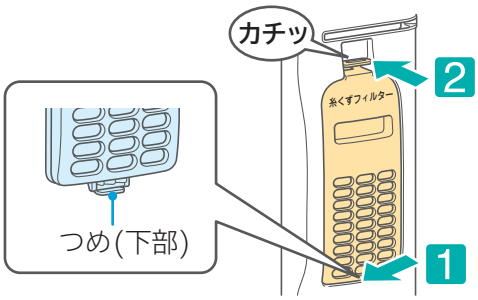


●フィルターふたが外れた場合は、フィルターケースをフィルターふたの軸に合わせて、垂直に押し込んでください。

4 フィルターふたを閉め、糸くずフィルターを元どおり取り付ける

1 糸くずフィルターのつめ(下部)を、取り外した元の位置に入れる

2 糸くずフィルターのつめ(上部)が「カチッ」と音がするまで押す



●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
●しっかり取り付けてください。糸くずフィルターが運転中に外れる場合があります。
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷めるおそれがあります。

お願い ●糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。→(P.105)

お手入れ(続き)

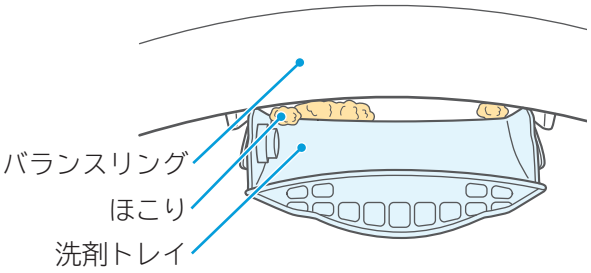
洗剤トレイ(洗剤・漂白剤投入口)

洗剤やほこりが付着していたり、汚れているときは、水で洗い流してください。

1 洗剤トレイを開ける

2 洗剤トレイの汚れを洗い流す

- ●洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
- ●汚れがひどい場合は、お湯(約40℃)で洗い流してください。
- ●乾燥運転時に発生したほこりが、洗剤投入部に付着する場合があります。
  (特にタオルなどを乾燥した場合)
  ほこりが付着した場合は、水で洗い流してください。



3 水気をふき取り、洗剤トレイを閉める

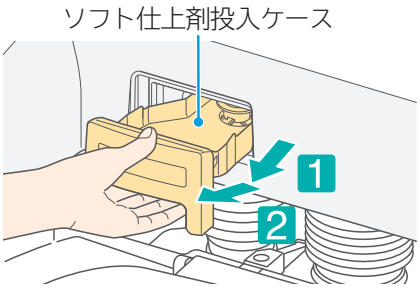
ソフト仕上剤投入ケース

ソフト仕上剤が付着していたり、汚れているときは、水で洗い流してください。

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

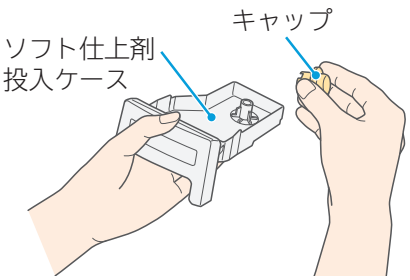
1 ソフト仕上剤投入ケースを手前に引き出す

2 ソフト仕上剤投入ケースを斜め上方向に引き抜く



2 ソフト仕上剤投入ケースからキャップを取り外し、汚れを洗い流す

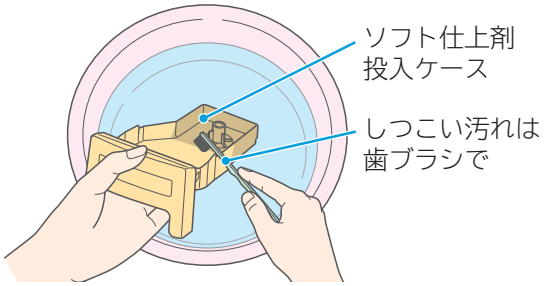
- ●汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- ●凍結したときは、ソフト仕上剤投入ケースにお湯(約40℃)を入れてください。



ソフト仕上剤投入ケース（続き）

3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

●キャップが取り付けられていることを確認してください。

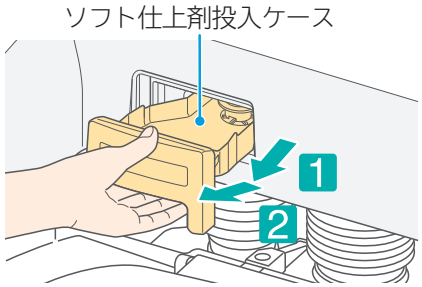


●ソフト仕上剤投入ケースのお手入れをするときは、ソフト仕上剤投入ケース差し込み口のお手入れを同時に行うことをおすすめします。

ソフト仕上剤投入ケース差し込み口

ソフト仕上剤が付着していたり、汚れているときは、水で洗い流してください。

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す



2 ソフト仕上剤投入ケース差し込み口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する

3 ソフト仕上剤投入ケースを元どおり取り付ける

4 電源を入れ、脱水「１分」を運転する

(お手入れした水を排水するためです)

●水があふれでて、内ふたや周囲に水がかからないように注意してください。
●水が垂れた場合はよくふき取り、乾かしてからご使用ください。

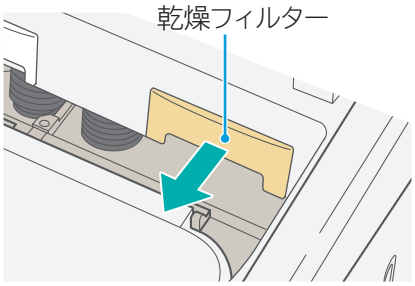
お手入れ(続き)

乾燥フィルター

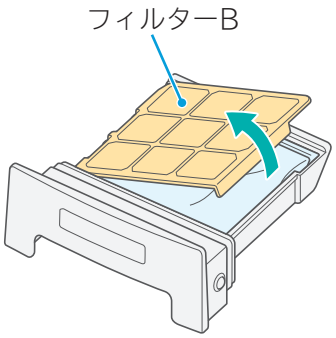
風呂水を使用した場合でも、蒸気で乾燥フィルターが湿ることがあり、カビの発生原因になるおそれがありますので、乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。

●乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。

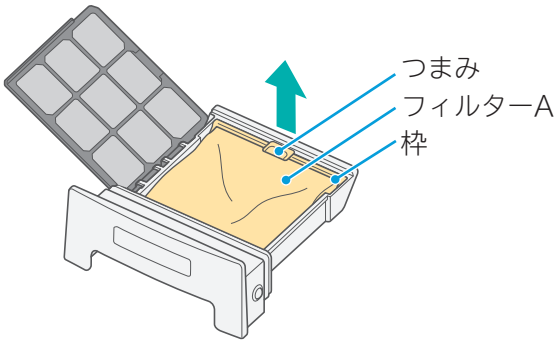
1 乾燥フィルターを手前に引き出す



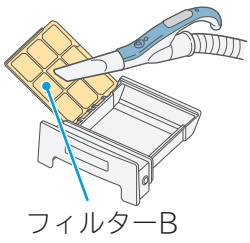
2 フィルターBを開く



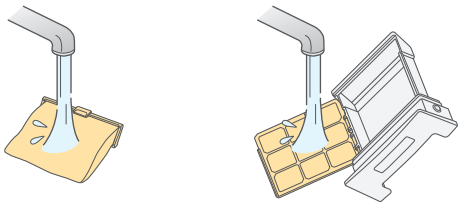
3 フィルターAのつまみを持って、垂直に引き上げ、取り外す



4 フィルターA、Bのネットに付着した糸くずなどを、掃除機で吸い取る

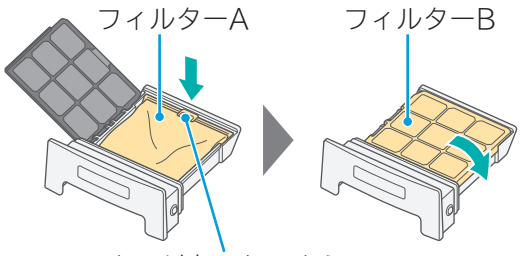


汚れがひどい場合は洗い流す



●水洗いしたあとは、よく乾かしてから取り付けてください。

5 フィルターAを乾燥フィルター本体に取り付け、フィルターBを閉じる



6 乾燥フィルターを、元どおり取り付ける

●きちんと取り付けていない場合、「C15」が表示されます。→(P.85)
●乾燥フィルターを取り付けないと洗濯も乾燥も運転しません。

お願い ●乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。→(P.105)

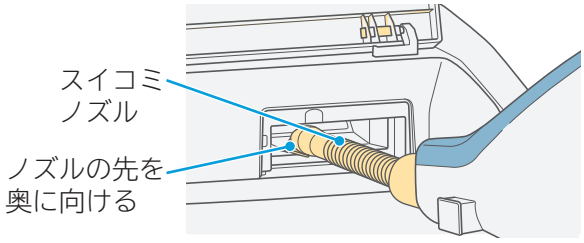
乾燥フィルター差し込み口

「C06」または「フィルター」が表示された場合、お手入れしてください。

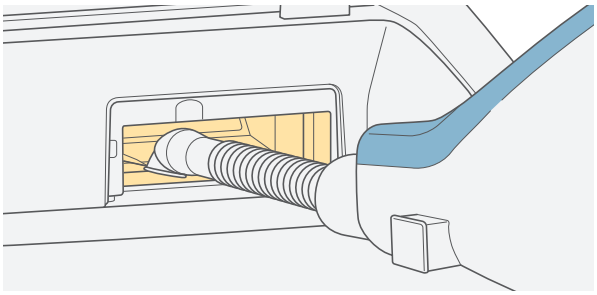
●乾燥フィルター差し込み口の奥に糸くずが付着している可能性があります。
付属品のスイコミノズルでお手入れしてください。

1 乾燥フィルターを引き出す

2 スイコミノズルを掃除機の吸口に取り付ける



3 乾燥フィルター差し込み口の奥に付着した糸くずを吸い取る



●お手入れは、乾燥フィルター差し込み口が乾いている状態で行ってください。
糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。
●乾燥フィルター差し込み口に手や指を入れないでください。
取り付け内部が狭いため、けがをするおそれがあります。
●取り付けたあと電源を入れ、「フィルター」が表示されている場合は、スタートボタンを押すと消えます。

水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース

水栓のパッキンなど長年使用していると、経年劣化やさびなどにより、水漏れに至るおそれがあるため、定期的(使用時など)に水漏れがないか確認してください。
万一、水漏れが起きた場合は、水栓を閉めて点検・修理をご相談ください。→(P.108)

お手入れ(続き)

給水口

水道水の給水時間が長くなったり、「C01」が表示された場合、お手入れしてください。

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す

●水の飛び散りを防ぐため、以下の手順で行ってください。

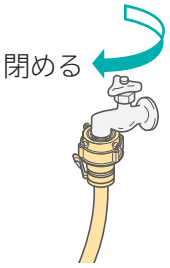
1 水栓を閉め 切/入 を押し、電源を入れる

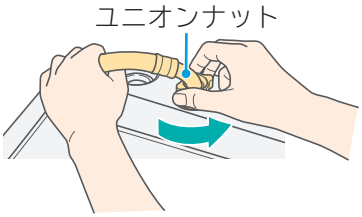
2 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 スタート −時停止 を押し、運転する

4 約10秒運転し、スタート −時停止 を押してから 切/入 を押し、電源を切る

5 ユニオンナットを緩め外す

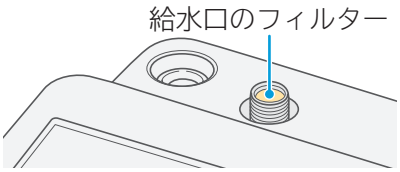




2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

●給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。

●給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。取り付けないと、給水弁の故障の原因になります。



3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける→(据付説明書)

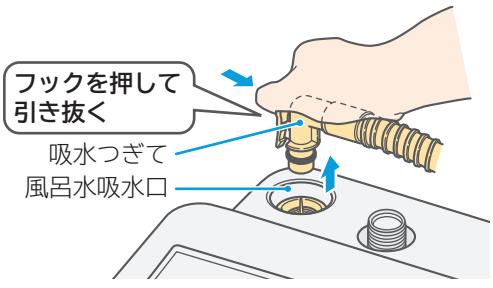
●取り付けないと、水漏れの原因になります。

風呂水吸水口

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 お湯取ホースを外す

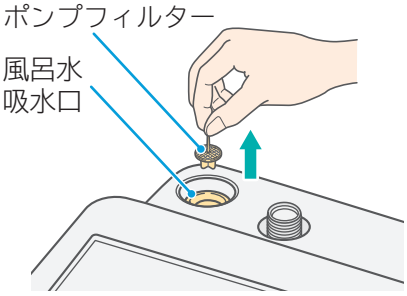
●吸水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜いてください。



2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。

●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。



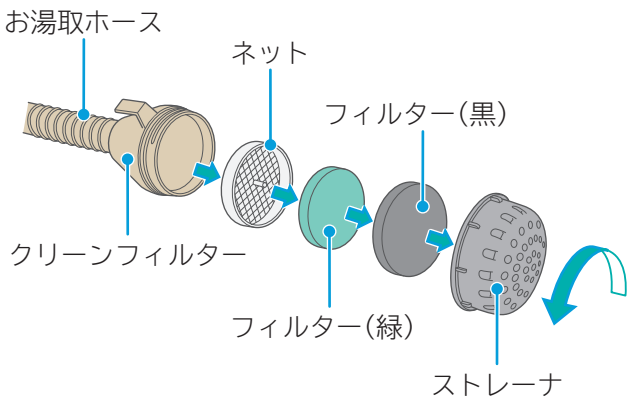
3 元どおり取り付ける

お湯取ホース・クリーンフィルター

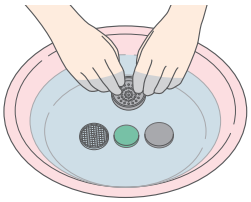
風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出す

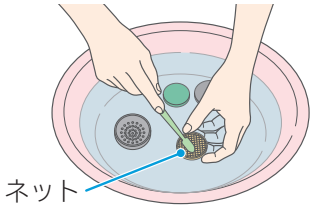
●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすく、風呂水ポンプの故障の原因になります。



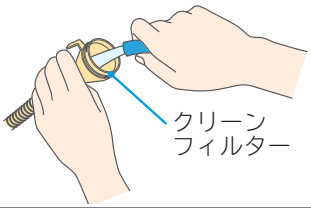
2 ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする



3 ネットは歯ブラシなどで掃除する



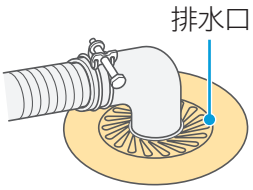
ホース内部のお手入れ
強めの水道水をホースの中に流し、内部のゴミを洗い流す。



4 水気をふき取り、元どおり取り付ける

排水口

月に一度を目安に、または乾燥時間が長くなったり、「C02」「C18」が表示された場合、お手入れしてください。



●お手入れをしても、乾燥時間が長くなったり、「C02」「C18」が表示される場合は、排水口(排水トラップ)の掃除をしてください。
●排水トラップのお手入れ方法については、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。
●本体を設置する前に、排水口に糸くずがたまっていないか確認してください。
●排水口に糸くずがたまりやすい場合や、排水口が本体の真下にありお手入れしにくい場合は、別売りの糸くずボックスのご使用をおすすめします。**→(P.104)**
●排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)**→(据付説明書)**

お困りのとき

※付属のDVDもご覧ください。
※下記以外の表示が出たとき→(P.97)

残時間表示部にお知らせ表示が出たら

●お知らせ表示が出たときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
「一時停止」ボタンまたは電源「切」ボタンを押して一度運転を止め、「スタート」ボタンや電源「入」ボタンを押して再度運転をスタートさせてください。
それでも同様のお知らせ表示が出たら、「直しかた」の項目を確認してください。

電源オートオフ(自動で電源が切れる機能)について
●電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。
●一時停止の状態で、1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。
●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●お知らせ表示が出たまま12時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた		
 給水できません	スタート/一時停止 を押して一時停止	●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。→(P.82) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.103)	スタート/一時停止 を押して運転開始
 排水できません	スタート/一時停止 を押して一時停止	●排水ホース、排水口、排水トラップに糸くずなどが詰まっていませんか。→(P.83) ●排水ホースが正しくセットされていますか。→(据付説明書) ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを倒していますか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以上になっていませんか。	スタート/一時停止 を押して運転開始
 「乾燥」運転時に表示されたとき	切/入 を押して電源を切る	●洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	洗濯運転の「脱水」のみを行い排水する
 ふたが開いています		●ふたが開いていませんか。 (洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたをロックします)	ふたを閉めると運転再開
 脱水できません	スタート/一時停止 を押して一時停止	●洗濯物が片寄っていませんか。 ➔洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。(均一に見えても、水を含んで重くなった綿の洗濯物などが1か所にまとまっていると、バランスが悪くなります) ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ➔ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。(一つだけで洗うと、片寄りが起こりやすくなります)→(P.24) ●シーツなど大物の洗濯物が多く入っていませんか。 ➔大物の洗濯物を減らしてください。→(P.24) ●本体がガタついていたり、傾いた床面に設置していませんか。 ➔水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書) ●洗濯、乾燥できないものを入れて運転していませんか。 ➔洗濯、乾燥できないものを取り出してください。→(P.20) (脱水中の振動が大きくなる場合があります)	確認後 スタート/一時停止 を押して運転開始

お知らせ表示と内容	直しかた
 自動運転(最大4～6時間)で乾燥できません	切/入 を押して電源を切る ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 ➔目詰まりしている場合はお手入れしてください。→(P.80) ●洗濯物は脱水しましたか。またはからんでいませんか。 ●正しく給水されていますか。 (乾燥中も冷却用に水を使います) 「C01」表示が出たときの直しかたを確認してください。 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 「C02」表示が出たときの直しかたを確認してください。 確認後 切/入 を押して運転開始
 ふたがロックできません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●ふたがしっかり閉まっていますか。→(P.19) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 ふたのロックが解除できません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●ふたがしっかり閉まっていますか。→(P.19) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 乾燥フィルターが外れています	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●乾燥フィルターが正しく取り付けられていますか。→(P.80) ・差し込み口の奥まで取り付けてください。 (乾燥フィルターは洗濯運転のときも取り付けてください) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 脱水できません	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。 ➔「C02」表示が出たときの直しかたを確認してください。→(P.84) ●泡が多量に発生していませんか。 ➔1度すすぎを行ってから脱水してください。→(P.60) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 乾燥容量が多すぎます	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●洗濯物を多く入れ過ぎていませんか。 ➔洗濯物の量を減らしてください。 (乾燥できる洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始
 乾燥フィルターが目詰まりしています	スタート 一時停止 を押して一時停止 ●乾燥フィルターや乾燥フィルター差し込み口が目詰まりしていませんか。 ➔目詰まりしている場合はお手入れしてください。→(P.80)(ふたを開けると表示は消灯します) (乾燥フィルターをお手入れしたあとでも、電源を入れると「フィルター」を表示する場合があります。スタートボタンを押すと解除できます) 確認後 スタート 一時停止 を押して運転開始

次のような場合はご使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。→(P.108)

●上記のC○○表示が出たあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も同じ表示が出る場合。

●上記以外のF○○、C○○表示が出たあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も同じ表示が出る場合。

お困りのとき(続き)

お問い合わせの多い項目

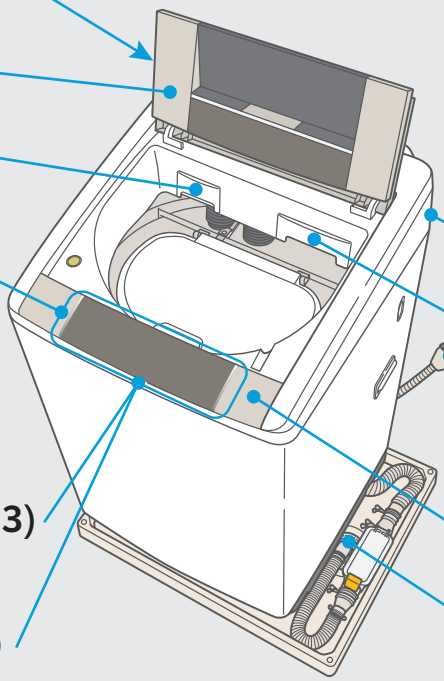
■表示部に などの表示が出ている

■「フィルター」が点灯している→(P.85)

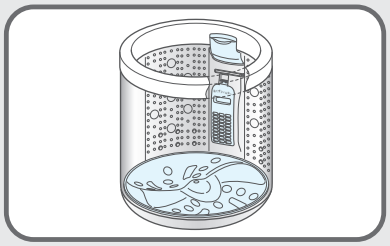
■音や振動が気になる ①

〈右ページ参照〉

■本体各部でお困りのときは



- ② 給水口・給水→(P.88)
  給水されない、など
- ④ ふた→(P.89)
  ふたが開かない、など
- ⑧ ソフト仕上剤投入口→(P.90)
  水が残っている、など
- ⑦ スタートボタン→(P.90)
  ボタンを押しても運転が始まらない、など
- ⑪ メロディ音→(P.91)
  運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない、など
- ⑬ eco水センサー→(P.92、93)
  eco水センサーの表示が点灯しない、など
- ⑭ 自動おそうじ→(P.93)
  自動おそうじの表示が消えてしまう、など
- ⑤ 洗濯・脱水槽→(P.89)
  初めて使用するのにぬれている、など



- ⑫ 本体→(P.91、92)
  においがする、など
- ⑨ 乾燥フィルター→(P.90)
  フィルターがぬれている、など
- ⑩ 風呂水吸水・風呂水吸水口→(P.91)
  風呂水を吸水しない、など
- ⑥ 電源ボタン→(P.89)
  電源が入らない、など
- ③ 排水口・排水→(P.88)
  排水口が詰まる、など

■運転についてお困りのときは

- ① 音・振動→(P.87、88)
  振動や騒音が気になる、など
- ⑮ 運転動作→(P.94)
  運転が設定した内容と違う、など
- ⑯ 運転時間→(P.95、96)
  運転時間が長い、など

■操作パネル表示内容についてお困りのときは

- ⑰ 水量表示→(P.97)
- ⑱ 運転中表示→(P.97)
- ⑲ 残時間表示→(P.97)

■仕上がりについてお困りのときは

- ⑳ 洗剤残りがある→(P.98)
- ㉑ 糸くずが気になる→(P.98)
- ㉒ 汚れ落ちが悪い→(P.98)
- ㉓ 黒ずみが気になる→(P.99)
- ㉔ 黄ばみが気になる→(P.99、100)
- ㉕ 色移りや変色が気になる→(P.100)
- ㉖ ゴワゴワする→(P.100)
- ㉗ においがつく→(P.101)
- ㉘ 乾きムラがある→(P.102)
- ㉙ 乾燥じわが気になる→(P.102)

こんな音がしたとき

次のような音は、洗濯乾燥機が正常に運転しているときに発生する音です。
詳しくは、付属のDVDをご覧ください。

こんな音がしたときは		音の原因（故障ではありません）
洗濯運転しているとき	カチッ・カツカツ	洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。
	ピー・ヒュー	モーターの運転音です。 ●脱水のとき、洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなっていくため、回転速度が上がると、音が大きくなることがあります。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	カタン・コン	「毛布」「ドライ」コースの洗い・すすぎ時の槽回転(反転)音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
	シャーシュワシュワ	脱水運転中に「自動おそうじ」が作動している音です。
乾燥運転しているとき	ピー・ヒュー	モーターの運転音です。
	ブーン	コントロール基板を冷却している音です。
	ブォー	温風を吹き出すときのファンの運転音です。 ●乾燥運転中に一時的に大きくなることがあります。 ●乾燥運転終了後、ファンの運転を止めるときにも音がします。
	シャー	洗濯物から出る湿気を冷やすために水を流している音です。
	ポコポコ	配管内の空気が動いている音です。
お湯取運転しているとき	ウィーン	風呂水を吸水するときの、お湯取ポンプの運転音です。 ●風呂水を吸水し始めたとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水しなくなったときに、ポンプの運転音が大きくなることがあります。
	ポコ・ポコ	風呂水を吸水するときに、お湯取ポンプ内の空気が動いている音です。

本体各部についてお困りのとき

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
① 音・振動	振動や騒音が気になる	本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→**(据付説明書)**
		洗濯・脱水槽の中に、ヘアピンやコインなど異物がまぎれ込んでいませんか。	異物を取り除いてください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯物の片寄り具合により、脱水時の音や振動が大きくなることがあります。	「一時停止」ボタンを押してから、洗濯物をできるだけ広げて、洗濯・脱水槽内に入れ直してください。「スタート」ボタンを押すと運転を再開します。
		お湯取が設定されていませんか。	お湯取を使用しないときは、お湯取設定を解除してください。→**(P.37)**

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
❶ 音・振動	給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 ●水道水圧が高いと、給水音が大きくなることがあります。	気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
	洗いやすすぎ運転中に音がする	●洗濯物の種類やからまり具合などにより、洗濯・脱水槽の揺れが大きくなり、音が発生する場合があります。	故障ではありません。
	乾燥運転中の音が気になる	●温風を吹き出すときのファンの運転音です。	故障ではありません。
	乾燥運転中に「ピー」という異音がする	乾燥フィルターは正しく取り付けられていますか。	乾燥フィルターを正しく取り付け直してから運転してください。 →(P.80)
	乾燥運転終了後も音がする	●温風を吹き出すファンの運転を止めるときの音です。	故障ではありません。
❷ 給水口・給水	給水されない	水栓は開いていますか。 または断水していませんか。	水栓が開いていることを確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	たまったゴミを取り除いてください。 →(P.82)
		水道や給水ホースが凍結していませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 →(P.103)
		お湯取が設定されていませんか。	お湯取運転の設定内容を確認してください。 →(P.36)
	給水ホースから水漏れする	水栓の形状は合っていますか。	水栓を確認してください。 →(据付説明書)
		水栓から水漏れしていませんか。 ●水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。	専門工事店へご相談することをおすすめします。
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 →(据付説明書)
	(バケツなどで水を入れるとき)水がたまらない	電源が入っていますか。 ●電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。	電源「入」ボタンを押し、電源を入れてください。
❸ 排水口・排水	排水口が詰まる	タオルなど糸くずが出やすいものを多く洗っていませんか。 ●排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まりやすくなる場合があります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。 →(P.56)
		排水口を定期的にお手入れしていますか。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。 →(P.83)
		●それでも排水口が詰まる場合は	別売りの「糸くずボックス」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。 →(P.104)

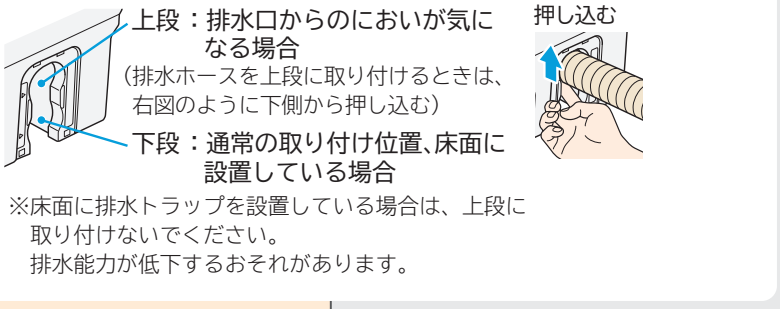
	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
4 ふた	ふたが開かない	操作パネルに が点灯していませんか。 ●点灯中はふたにロックがかかっているため、開けられません。	「一時停止」ボタンを押すとふたは開けられます。 高温表示が点灯している場合は、消灯するまでお待ちください。→(P.19)
		操作パネルに が表示された状態で、電源を切りませんでしたか。 ●ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、電源を入れてください。ふたロックが解除されます。
		高温が点滅していませんか。 ●乾燥運転や温風脱水運転により、洗濯・脱水槽内が高温になっている場合は、冷却運転を行ないます。洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、しばらくお待ち下さい。 高温表示が消灯すると、ふたは開けられます。→(P.19)
		脱水運転中に、電源を切りませんでしたか。 ●そのあと電源を入れても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、約3～5分間お待ち下さい。ふたロックが解除されると、ふたは開けられます。
		乾燥運転中に、電源を切りませんでしたか。 ●洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	電源「入」ボタンを押し、洗濯・脱水槽内の温度が下がるまで、しばらくお待ち下さい。 高温 表示が消灯すると、ふたは開けられます。→(P.19)
5 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	●工場出荷時の性能テストに使用した水や、結露した水分が、洗濯・脱水槽やホースに残っている場合があります。	故障ではありません。
	洗濯・脱水槽が変色する	●水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色する場合があります。	気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
6 電源ボタン	電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる	停電しませんでしたか。または、ヒューズやブレーカーが切れませんでしたか。	電源「入」ボタンを押し、再度運転し直してください。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を本体の側に置いていませんか。 ●ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。	一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源「入」ボタンを押し、再度運転し直してください。テレビやラジオは本体に近づけないでください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「C04」が表示され、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けない	●電源を切ったあと、約5秒間(コース表示が消灯するまで)は、電源ボタンを受け付けません。	故障ではありません。

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
7 スタートボタン	**「スタート」ボタンを押しても運転が始まらない**	予約運転を設定していませんか。	すぐに運転を始めたい場合は、予約設定を取り消してください。**→(P.62)**
8 ソフト仕上剤投入口	**ソフト仕上剤投入口に水が残っている**	●ソフト仕上剤は、サイホン現象により洗濯・脱水槽に流すため、投入口には水が残ります。	気になる場合水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。 水が多く残っている場合は、キャップを正しく取り付け直してください。**→(P.78)**
		キャップが外れていませんか。	奥までしっかり取り付けてください。
		投入口やキャップが汚れていたり、ソフト仕上剤が付着していませんか。	ソフト仕上剤投入ケースのお手入れをしてください。 **→(P.78)**
		本体が水平に据え付けられていますか。 **→(据付説明書)** ●本体が傾いて据え付けられていると、サイホン作用が働かず、ソフト仕上剤投入ケース内の水が十分に抜け切らない場合があります。	水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。
		●乾燥時の蒸気や、乾燥終了後の結露により、ソフト仕上剤投入ケース内に水が残ることがあります。	気になる場合水を捨てるか、乾いた布でふき取る、またはお手入れしてください。
9 乾燥フィルター	**乾燥フィルターがぬれている**	お湯取運転していませんか。 ●洗濯・脱水槽が温められ、蒸気で乾燥フィルターが湿る場合があります。	故障ではありません。
		●洗濯運転のみであっても、乾燥フィルターに結露が発生してぬれる場合があります。特に、お湯取運転をしている場合に結露が発生しやすくなります。	故障ではありません。 気になる場合は、乾燥フィルターを外して、自然乾燥させてください。
		途中で運転を中止しませんでしたか。 ●乾燥の途中で運転を止めた場合や、洗濯物が完全に乾かずに終了した場合には、乾燥フィルターが湿る場合があります。	故障ではありません。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●目詰まりしていると乾燥フィルターが湿る場合があります。	乾燥フィルターのお手入れをしてください。 **→(P.80)**
		運転終了後に乾燥フィルターがぬれていませんか。 ●ぬれたまま放置すると、カビの原因になります。	乾燥フィルターを取り外して、自然乾燥してください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑩ 風呂水吸水・風呂水吸水口	お湯取設定しても風呂水を吸水しない	水栓は開いていますか。 ●運転スタート後、最初は水道水で運転します。	お湯取運転する場合でも、水栓は開けてから運転を始めてください。
		●風呂水ポンプが運転しても、すぐに風呂水は吸水されません。お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに、約1～3分間かかります。	故障ではありません。 お湯取運転時の動作について→(P.37)
		お湯取ホースは正しく取り付けられていますか。	お湯取ホースを正しく取り付け直してください。→(P.34)
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 ●運転スタート後、約12分たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、自動で水道水による運転に切り替わります。	浴槽の湯量が残り少なくなっていないか確認してください。風呂水吸水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内であることが必要です。→(P.35)
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていませんか。	クリーンフィルターのお手入れをしてください。→(P.83)
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。	発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は、吸水できない場合があるので、使用しないでください。
⑪ メロディ音	運転スタート音・終了音・終了予告音が鳴らない	運転スタート音・終了音・終了予告音を、「音なし」に設定していませんか。	運転スタート音・終了音、終了予告音を設定してください。→(P.68)
	運転スタート音・終了音・終了予告音が聞こえにくい	●周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは変わってきます。	運転スタート音・終了音・終了予告音の音量は、調節することはできません。
⑫ 本体	本体からにおいがする	●ご購入後しばらくの間、ゴム製品などのにおいがすることがあります。	使用するにつれて、においはなくなります。 「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.56)
		洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	定期的に「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.56)
			「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→(P.6、71)
			洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないようご注意ください)
			洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→(P.56)
		石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.56)
		排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因となります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→(P.83)

お困りのとき(続き)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
12 本体	**本体からにおいがする**	●排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。	排水ホースの取り付け位置を、上段に取り付けてください。(イラスト) 
	表示部がくもる	お湯取運転または乾燥運転していませんか。 ●洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。	洗濯・脱水槽の温度が下がり、表示部のくもりが消えるまで、しばらくお待ちください。
	本体の上部や後部が温かい	乾燥運転していませんか。 ●本体内部に乾燥用ヒーターがあるため、乾燥運転中は温かく感じることがあります。	乾燥運転が終わり、本体の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	床面に落ちていませんか。	落ちていない場合は、使用を中止し、「エコーセンター」へご相談ください。→(P.108)
	乾燥運転時に床面がぬれている	本体を気温の低い場所に置いていませんか。 ●乾燥中の湿気で床面が結露することがあります。	別売りの「洗濯機用トレー YT-1」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。→(P.104)
13 eco水センサーシステム	**eco水センサーの表示が点灯しない**	「洗濯」または「洗▸乾」の標準コース以外のコースを選んでいませんか。 ●eco水センサーシステムは、「洗濯」または「洗▸乾」の標準コースのみ作動します。	「洗濯」または「洗▸乾」の標準コースを選んで運転してください。 eco水センサーシステムの設定・解除は→(P.74)
		設定を解除していませんか。	eco水センサーシステムの設定・解除は→(P.74)
	eco水センサーの表示が消えてしまう	手動で行程内容を変更していませんか。 ●標準コースを選んでいても、洗い時間など手動で内容変更した場合や、ホット高洗浄を設定した場合などは、自動で解除(消灯)されます。運転途中で行程内容を変更した場合も、自動で解除(消灯)されます。	eco水センサーシステムの運転をしたい場合は、行程内容を変更せずに運転してください。→(P.7)
		●ホット高洗浄を設定すると、自動で解除されます。	eco水センサーシステムとホット高洗浄を同時に設定することはできません。→(P.7)
		洗濯・脱水槽にあらかじめ水を溜めていませんでしたか。 ●あらかじめ水が入った状態(約10L以上)で運転を開始した場合は、正確に計測できないため、自動で解除(消灯)されます。	eco水センサーシステムの運転をしたい場合は、洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。→(P.60)

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
13 eco水センサーシステム	洗剤量表示が変化しない(減らない)	●お湯取設定の場合は変化しません。	故障ではありません。
		●水の硬度と水温を計測して洗剤量を表示します。硬水地域は洗剤の泡立ちが悪いため、洗剤量を減らしません。 また、水温が低い場合も同様です。同じ地域であっても、水道水を供給する浄水場によって、その水硬度は異なります。	故障ではありません。
		●洗剤量目安表示1.0杯と0.3杯の場合は変化しません。	故障ではありません。
	運転時間が変化しない(減らない)	●水の硬度と水温を計測して、運転時間を制御します。硬水地域は洗剤の泡立ちが悪いため、運転時間を減らしません。 また、水温が低い場合も同様です。同じ地域であっても、水道水を供給する浄水場によって、その水硬度は異なります。	故障ではありません。
		●すすぎ具合を計測して、すすぎの運転時間を制御します。洗剤の種類や量、汚れの種類や量によっては、運転時間を減らしません。また、最終すすぎがお湯取設定の場合は、風呂水の汚れ具合を判定しないため、運転時間を減らしません。	故障ではありません。
		●洗濯物の脱水具合を計測して、脱水の運転を制御します。洗濯物の量や種類によっては、運転時間を減らしません。	故障ではありません。
14 自動おそうじ	自動おそうじの表示が消えてしまう	設定可能なコース以外を選んでいませんか。	設定可能なコースを選んでください。→(P.6)
		●手動で「脱水」のみ、脱水「1分」、または脱水なしに設定した場合は、「自動おそうじ」は自動的に解除(消灯)されます。	故障ではありません。
	自動おそうじが設定できない	設定可能なコース以外を選んでいませんか。	設定可能なコースを選んでください。→(P.6)
	自動おそうじを設定していても動作しない	洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。	故障ではありません。
	運転終了後に自動おそうじのLED(だいだい色)が点灯している	●「自動おそうじ」の槽乾燥運転の動作開始を待機している状態です。	故障ではありません。 ふたを開けて洗濯物を取り出し、ふたを閉め「スタート」ボタンを押してください。
	自動おそうじ〈乾燥〉運転がすぐに終了してしまう	ふたを開けた状態で運転していませんか。 ●ふたを開けた状態で運転すると、2分後に終了します。	故障ではありません。 ふたを閉めて運転してください。

お困りのとき(続き)

本体の運転動作についてお困りのとき

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
15 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を多く入れ過ぎませんでしたか。 ●すすぎ運転、脱水運転時に泡が多量に発生すると、泡の発生を抑えるため、「注水すすぎ」に変更します。	洗剤は適量を守ってお使いください。 →(P.28)
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、「ためすすぎ」または「注水すすぎ」運転をします。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる際はご注意ください。 →(P.23)
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	洗濯物が片寄っていませんか。 ●脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、「C04」を表示し、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直してください。 「C04」表示が出た場合の直しかた→(P.84)
		最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。	故障ではありません。
	脱水運転時の洗濯・脱水槽の回転速度が変化する	●洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転速度を自動で調節しています。	故障ではありません。
		「自動おそうじ」が設定されていませんか。 ●脱水の途中でシャワーを流すため、回転数を下げています。	故障ではありません。
	脱水運転中に水の流れる音がする	「自動おそうじ」が設定されていませんか。 ●洗濯・脱水槽の汚れなどを洗い流すために、水をかき回したり、シャワーを流すため、脱水運転中に音が出ます。	故障ではありません。
	ふたを開けたら「スタート」ボタンが点滅する	「自動おそうじ」〈乾燥〉が設定されていませんか。 ●洗濯物を取り出し、ふたを閉め「スタート」ボタンを押してください。	故障ではありません。
	脱水運転終了後に内ふたの裏側や衣類投入口周辺に水滴が付く	●洗濯運転のときに飛びはねた水が付着したものです。	故障ではありません。
		「自動おそうじ」が設定されていませんか。 ●自動おそうじ運転時のシャワー水が付着したものです。	故障ではありません。
	脱水後にほぐし動作をしない	洗濯物が多く入っていませんか。 ●洗濯物の量が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行なわない場合があります。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→(P.70)
		「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。 ●すすぎ運転、または脱水運転から運転を始めた場合は、脱水終了後のほぐし動作を行ないません。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→(P.70)
	脱水運転中に一時停止すると電源が切れる	ほぐし動作が行われていませんでしたか。	ほぐし動作中に一時停止すると、ほぐし脱水を終了させるためです。

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
15 運転動作	ホット高洗浄が動作しない	●洗濯・脱水槽に水が入った状態で運転スタートした場合、ホット高洗浄は動作しません。動作しない場合、ホット高洗浄は消灯します。	脱水運転を行なって洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を始めてください。 →(P.60)
		予約運転に設定していませんか。 ●予約運転を設定した場合、ホット高洗浄は設定できません。	ホット高洗浄の設定は→(P.75)
16 運転時間	運転時間が長い	お湯取設定していませんか。 ●風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		●洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、最初に表示された残時間は、実際の運転時間と異なる場合があります。	故障ではありません。
		洗濯運転の途中で、洗濯物を多量に追加していませんか。 ●途中で洗濯物を追加すると、最初に測った洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 ●洗濯物の片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる際はご注意ください。 →(P.23)
		●残時間は運転途中に補正されるため、途中で表示が変わる場合があります。	故障ではありません。
		「自動おそうじ」が設定されていませんか。 ●洗濯・脱水槽を洗う運転をするため、脱水運転時間が長くなります。	故障ではありません。
	予約した時間に運転が終わらない	●洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。	予約運転について→(P.62)
	乾燥時間が長い	水栓は開いていますか。 ●乾燥運転だけの場合でも、水道水を使います。	運転を始める前は、水栓を開けてください。また、断水していないか、水道、給水ホース、排水ホースが凍っていないか、確認してください。→(P.103)
		給湯器から給水していませんか。 ●給水温度が30℃以上になると、除湿効果が低下し、乾燥時間が長くなります。	水温が高い場合は、給水しないでください。
		本体を置いている場所の室温が5℃以下、または30℃以上ではありませんか。 ●室温が低過ぎたり、高過ぎたりすると、乾燥時間が長くなります。	故障ではありません。

お困りのとき(続き)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
16 運転時間	乾燥時間が長い	給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。 ●ゴミがたまると水道水の流れが悪くなります。	たまったゴミを取り除いてください。 →(P.82)
		洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物を減らしてから乾燥運転してください。厚手のものと薄手のものは、別に乾燥すると運転時間が短くなります。→(P.26)
		洗濯物は脱水しましたか。 ●脱水が不十分な洗濯物を乾燥すると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	脱水運転をしたあとで、乾燥運転をしてください。
		乾燥フィルターが目詰まりしていませんか。 ●乾燥フィルターが目詰まりしていると、乾燥時間が長くなったり、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	乾燥フィルターは、乾燥運転が終わったあと毎回お手入れしてください。→(P.80)
		排水ホースが正しく取り付けられていますか。 ●排水できない場合、正常に乾燥運転ができなくなります。	排水ホースを正しく取り付けてください。 →(据付説明書) ・排水ホースや排水口、排水トラップのお手入れをして、糸くずなどの詰まりを取り除いてください。→(P.83) ・つぶれたり、凍結したりしていないか確認してください。 ・排水ホースの先端が水につからないように設置してください。 ・排水ホースの途中が15cm以上高くならないように設置してください。 ・延長用ホースを付けている場合は、排水ホースが2m以上にならないようにしてください。

パネル表示内容についてお困りのとき〔「C○○」などの表示が出たとき→(P.84)〕

	こんなときは	ここを確認してください	直しかた
17 水量表示	スタート直後、水量表示が多めの(高い)水量となる	洗濯・脱水槽に、あらかじめ水が入っていませんでしたか。 ●洗濯物の量を正確に計測できないため、自動的に一番高い水位になります。	洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を始めてください。
	洗濯物の量が少なくても、水量表示が多めに表示される	あらかじめ洗濯物がぬれていませんでしたか。 ●洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに計測されます。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.58)
		厚手の洗濯物を多く入れていませんか。 ●厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.58)
	洗濯物の量が多くても、水量表示が少なめに表示される	●ご購入後、ご使用される最初のときはモーターのなじみの影響により制御しているため、少なめに表示される場合があります。	故障ではありません。
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物を多く入れていませんか。 ●化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.58)
18 運転中表示	洗濯物の量を計測後に、脱水時間表示が減る	「ソフト」コースを運転していませんか。 ●洗濯物の量によって、脱水時間を調節します。	故障ではありません。
	「スタート」ボタンが点滅している	●「自動おそうじ」の槽乾燥運転の動作開始を待機している状態です。	故障ではありません。 ふたを開けて洗濯物を取り出し、ふたを閉め「スタート」ボタンを押してください。
19 残時間表示	乾燥運転中に残時間が減らないで点滅する	●あと「10分」、「20分」と表示されてから、1～2時間運転を続けることがあります。洗濯物の乾きが足りない場合、運転時間を自動で追加するためです。	故障ではありません。
	脱水運転後に残時間が点滅する	「ほぐし脱水」を設定していませんか。 ●脱水後、洗濯物の絡みをほぐす動作をしているときの表示です。	「一時停止」ボタンを押すと、自動的に電源が切れ、洗濯物を取り出すことができます。 「ほぐし脱水」の設定・解除は→(P.70)
		「温風脱水」を設定していませんか。 ●温風脱水(脱水時、洗濯物に温風をふきかける動作)が終わったあと、洗濯・脱水槽の温度を下げているときの表示です。	洗濯・脱水槽の温度が下がるまで、しばらくお待ちください。 「温風脱水」の設定・解除は→(P.70)
	運転開始直後の残時間表示が、前回よりも長くなっている	●前回運転したときの水道水圧が低かった(給水時間が長かった)場合は、給水時間を補正するため、長く表示されます。	故障ではありません。
		給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。	給水口をお手入れしてください。 →(P.82)

お困りのとき(続き)

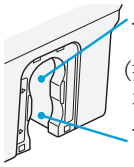
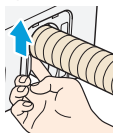
洗濯物の仕上がりについてお困りのとき

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
20 洗剤残りがある	固まった洗剤を、洗剤トレイに入れていませんか。	固まった洗剤は、細かく砕いてから、洗剤トレイに入れてください。
	洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れていませんか。 ●洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れると、溶け残る場合があります。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。 →(P.30)
	石けん(天然油脂)を、洗剤トレイに入れていませんか。 ●石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。	石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。→(P.32)
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤の銘柄によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。	洗剤は、適量を守ってお使いください。 →(P.28)
	●それでも洗剤残りが気になるときは	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→(P.58)
		洗剤を液体洗剤に替えてお試しください。
21 糸くずが気になる	糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。	糸くずフィルターは、洗濯、洗濯～乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。→(P.77)
	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.56)
	●色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→(P.58)
		糸くずなどが気になるものは、裏返して運転してください。
		タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。
	●タオルなどのほこりの出やすい洗濯物を乾燥したあとに、洗濯物(色の濃いもの)を洗濯した場合、糸くずが気になることがあります。	洗濯・脱水槽を「槽洗浄」コースでお手入れしてから洗濯することをおすすめします。 →(P.56)
22 汚れ落ちが悪い	洗濯・脱水槽に、洗濯物が多く入っていませんか。 ●運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。	使用するコースに合わせて、洗濯物の量を調節してください。→(P.40、42)
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れが洗濯物についていませんか。	泥など汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、洗い運転の時間を長く設定するか→(P.58)、「念入り」コースで運転してください。 →(P.40、42)
		食べこぼしなど固形汚れのついた洗濯物を洗う場合は、「ホット高洗浄」を設定してください。→(P.75)
	洗剤を洗剤トレイに入れていますか。 ●洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。ただし、石けん(天然油脂)は固まりやすいため、洗剤トレイに入れないでください。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。また、石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接洗濯・脱水槽に入れてください。→(P.32)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
23 黒ずみが気になる	洗剤・ソフト仕上剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤は洗剤トレイ、ソフト仕上剤はソフト仕上剤投入ケースに入れてください。 →(P.30)
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、泡を消す運転を行うため、汚れ落ちが悪くなったり、ソフト仕上剤が衣類に蓄積しやすくなり、黒ずみの原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.28)
	洗剤量が少な過ぎませんか。 ●洗剤量が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなったり、ソフト仕上剤が衣類に蓄積しやすくなり、黒ずみの原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.28)
	ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、洗濯運転を繰り返すごとにソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなり、黒ずみの原因になります。	ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。→(P.28)
	●液体洗剤とソフト仕上剤を一緒に使用すると、ソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなり、目立つことがあります。	洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物の一部分に黒い点々が付いていませんか。 ●洗濯物にカビ菌が繁殖している場合があります。	洗濯前や洗濯後に、洗濯物を湿ったままで長時間放置しないでください。 ●洗濯物はできるだけ早く洗う。 ●洗濯後はできるだけ早く干す・乾かす。
	●黒ずみを直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は、白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)
24 黄ばみが気になる	洗剤・ソフト仕上剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤は洗剤トレイ、ソフト仕上剤はソフト仕上剤投入ケースに入れてください。 →(P.30)
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 ●洗剤を入れ過ぎると、泡が多量に発生し、泡を消す運転を行うため、汚れ落ちが悪くなり、洗濯物全体が黄ばむ原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.28)
	洗剤量が少な過ぎませんか。 ●洗剤量が少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなり、洗濯物全体が黄ばむ原因になります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.28)

お困りのとき(続き)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
24 黄ばみが気になる	ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 ●ソフト仕上剤を入れ過ぎると、しみが発生する場合があります。	ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.28)
	●洗剤およびソフト仕上剤を適量入れても、洗濯物の汚れ具合によっては黄ばみになる場合があります。	下記をお試しください。 ●念入りコースを使う。→(P.40、42) ●ホット高洗浄コースを使う。→(P.75) ●すすぎの回数を増やしたり、すすぎを「ためすすぎ」または「注水すすぎ」に設定する。→(P.58) ●汚れが多い洗濯物を洗う場合には予洗いをする。
	●黄ばみを直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください)
25 色移りや変色が気になる	水道水に水道管のサビが含まれていませんか。 ●水道管のサビにより衣類が変色する場合があります。	水道水をタオルなどで水を通して、サビが含まれていないか確認してください。含まれている場合は専門事業者へご相談ください。
	お湯取運転に入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●入浴剤の種類によっては洗濯に使用すると変色するものがあります。	入浴剤の注意書きに従ってご使用ください。
	色の濃い洗濯物や新しい色柄物などと一緒に洗っていませんか。 ●洗濯物の取り扱い表示を確認してください。 ●染料の濃度が濃くなり、色移りが目立つことがあります。	色の濃い洗濯物など色移りしやすいものはほかの洗濯物と分けて洗ってください。 長時間のつけ置きはお避けください。
	●色移りや変色を直したいときは 【ご注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。色移りや変色状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(ご使用に際して漂白剤の説明書を確認してください) 「槽洗浄」コースを運転してください。→(P.56)
26 ゴワゴワする	●タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。	ソフト仕上剤のご使用をおすすめします。

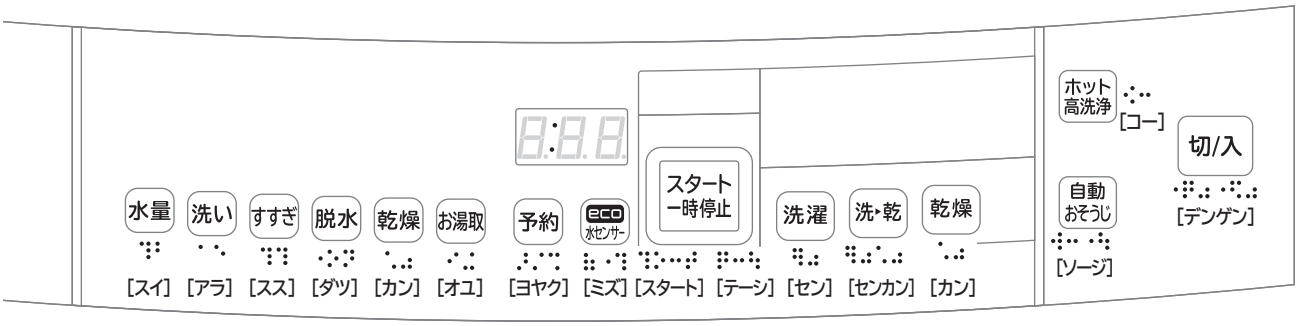
こんなときは	ここを確認してください	直しかた
27 においがつく	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「自動おそうじ」を設定することをおすすめします。→(P.6、71)
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふた、内ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないようご注意ください)
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」コースを運転することをおすすめします。→(P.56)
	石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 ●洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因となります。	「槽洗浄」コースを運転してください。 →(P.56)
	排水口をお手入れしていますか。 ●排水口が詰まっていると、においの原因となります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→(P.83)
	●排水ホースの取り付け位置を変更すると、においを防ぐことができます。	排水ホースの取り付け位置を、上段に取り付けてください。(イラスト)  上段：排水口からのにおいが気になる場合 (排水ホースを上段に取り付けるときは、右図のように下側から押し込む) 下段：通常の取り付け位置、床面に設置している場合  押し込む ※床面に排水トラップを設置している場合は、上段に取り付けないでください。 排水能力が低下するおそれがあります。
	洗剤やソフト仕上剤で、香りの強いもの(ダウニーなど)や、粘性の高いものを使用していませんか。 ●洗濯物に、洗剤やソフト仕上剤の香りが強く残ることがあります。	香りが気になる場合は、洗剤やソフト仕上剤の使用量を減らすか、香りの強いもの(ダウニーなど)以外をお試しください。
	お湯取運転に、入浴剤の入った風呂水を使用していませんか。 ●洗濯物に、入浴剤の香りがつくことがあります。	香りが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
	運転が終了しても、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたままにしていませんか。 ●乾燥直後や生乾きで温かい洗濯物は、洗剤などのにおいがすることがあります。	洗濯後や生乾きで温かい洗濯物を放置すると、においの原因になります。 運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。
	●乾燥運転時に、排水口からのにおいを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。	香りが気になる場合は、別売りの「洗濯機用排水トラップ YT-T1」を販売店でお買い求めください。→(P.104) ※排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店などにご相談うえ、お買い求めください。

お困りのとき(続き)

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
28 乾きムラがある	ズボンや長袖シャツなど、絡みやすい洗濯物を多く入れて、洗濯乾燥運転していませんか。 ●絡んだ洗濯物をそのまま乾燥すると、乾きムラが発生する場合があります。	絡みやすい洗濯物が多い場合は、脱水運転後に一度洗濯物の絡みを手でほぐしてから、乾燥運転をしてください。
	洗濯物を脱水してから乾燥運転を行ないましたか。 ●脱水しないままの洗濯物を乾燥すると、生乾きのまま運転が終了する場合があります。	ぬれた洗濯物を乾燥するときは、一度脱水運転をしたあとで、乾燥運転を行なってください。 →(P.60)
	●洗濯物の組み合わせや、本体を設置している場所の温度、湿度によっては、乾きムラが発生する場合があります。	乾き具合を「強め」に設定してください。 →(P.72) 「念入り」コースで乾燥運転してください。 →(P.44)
	排水口が詰まっていませんか。 ●排水口(排水トラップ)または排水ホースに糸くずが詰まっていると、乾燥動作に影響する場合があります。	排水口(排水トラップ)または排水ホースを確認し、糸くずが詰まっているときは、取り除いてください。→(P.83)
29 乾燥じわが気になる	洗濯物が絡んだまま乾燥運転していませんか。	乾燥じわが気になる場合は、脱水運転後に一度洗濯物の絡みを手でほぐし、しわを伸ばしてから、乾燥運転をしてください。
	しわの付きやすい洗濯物を乾燥運転していませんか。	乾燥運転の「標準」コースで、乾燥時間「30分」設定で乾燥してください。→(P.45) 生乾きのまま乾燥運転が終わります。運転後に吊り干ししてください。
		「ふんわりガード」を設定してください。 →(P.73)
	洗濯・脱水槽に、洗濯物が多く入っていませんか。	洗濯物の量を2kg以下に減らして、乾燥運転してください。
	運転が終了しても、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたままにしていませんか。	運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。洗濯物の重みでしわになる場合があります。

操作パネルの点字内容

操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。

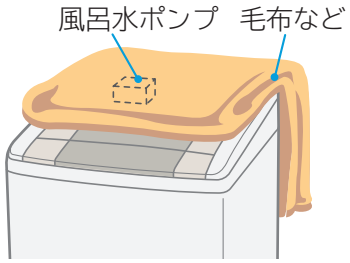


もしものとき

転居などで水抜きをする（または凍結のおそれがあるとき）

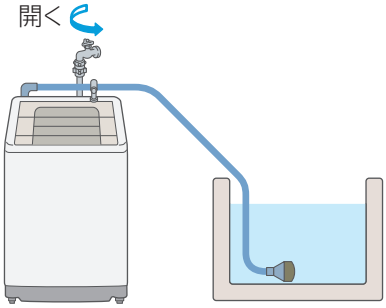
1. **水栓を閉める**
2. **電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する**
3. **給水ホースを外し、下に向ける**
   ●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
4. **約30秒間運転して一時停止ボタンを押し、電源を切る**
   ●給水ホース内の残水を抜きます。
5. **お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す→(P.39)**
6. **排水ホースを排水口に差し込む**
7. **電源を入れ、脱水ボタンを押し、「脱水のみ」を設定して、約30秒間運転する→(P.60)**
   ●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。
8. **一時停止ボタンを押してから、電源を切る**

※寒冷地でのご使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。



もし凍結したとき

1. **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける**
   ●お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。
2. **約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する**
3. **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける**



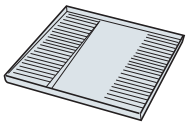
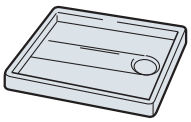
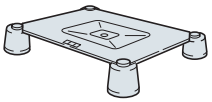
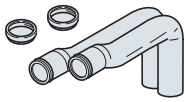
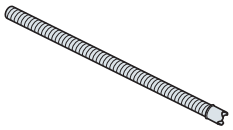
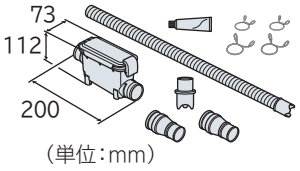
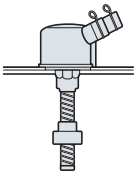
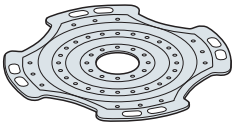
4. **電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)**
   ●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)
5. **次の3点を確認する**
   (1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
   ➡回せることを確認
   (2)電源を入れ、脱水ボタンを押し、「脱水のみ」→(P.60)を設定してスタートし、排水するかどうか
   ➡排水することを確認
   (3)風呂水が吸水されるかどうか
   ➡吸水することを確認

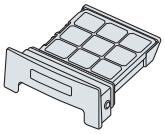
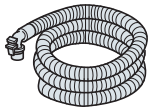
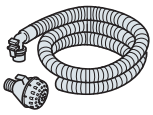
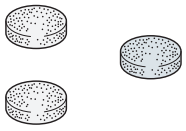
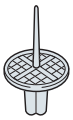
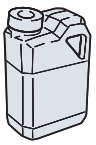
   風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2～4を繰り返してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2013年6月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

こんなときに	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	**■洗濯機用トレー（YT-1）** (幅640×奥行640×高さ30mm) 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円) 
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	**■洗濯機用防水パン（TP-780）** (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,600円 (税抜12,000円) ●住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	**■全自動専用設置台（UP-D2）** 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円) 
排水口が本体の下にあるとき	**■直下排水L形パイプ（HO-P5）** 希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円) 
排水ホースを延長したいとき	**■延長用排水ホース（約80cm）** （部品番号BW-D9PV-031） 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円) 
排水ホースの長さを調整するとき	**■ホースピース** （部品番号BW-D9PV-005） 希望小売価格 315円 (税抜300円)
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	**■糸くずボックス(WLB-6)** （同梱排水ホース：長さ830mm） 希望小売価格 2,520円 (税抜2,400円)  （単位：mm）
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	**■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 希望小売価格 4,200円 (税抜4,000円) ●排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。 
毛布・ドライコースで洗濯をするとき	**■お洗濯キャップ（MO-F92）** （部品番号MO-F92-001） 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円) 

こんなときに	別売り部品
糸くずフィルターが破損したとき	**■糸くずフィルター** （型式 NET-KD9SV-001） 希望小売価格 630円 (税抜600円)
乾燥フィルターのネットが破れたときや、破損したとき また、消臭効果がなくなったとき	**■乾燥フィルター** （部品番号BW-D9SV-001） 希望小売価格 2,520円 (税抜2,400円) 
お湯取ホースを延長したいとき 〔付属品のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合〕 (延長用ではありません)	**■お湯取ホース（約7m）** （部品番号NW-7P5-045） 希望小売価格 1,890円 (税抜1,800円) ●クリーンフィルターは付いていません。 
	■お湯取ホース（約5m） （部品番号NW-7P5-046） 希望小売価格 1,785円 (税抜1,700円) ●クリーンフィルター付きです。 
クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき	**■お湯取ポンプストレーナ** （部品番号NW-60RS1-048） 希望小売価格 315円 (税抜300円)
	■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット （部品番号BW-D9JV-088） 希望小売価格 315円 (税抜300円) 
	■お湯取ポンプネット （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格 315円 (税抜300円)
吸水口のフィルターが破損したとき	**■ポンプフィルター** （部品番号BW-DV9F-081） 希望小売価格 315円 (税抜300円) 
洗濯物のにおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のにおい、汚れが気になるとき	**■洗濯槽クリーナー（SK-1）(防食剤配合塩素系漂白剤/1500mL)** 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円) 

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　　式	BW-D8SV
電　　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	8.0kg　(乾燥状態での布質量)
標準脱水容量	
標準乾燥容量	4.5kg　(乾燥状態での布質量)
標　準　水　量	52L　(洗濯「標準」コース)
標準使用水量	8kg 洗濯時　93L　(洗濯「標準」コース) 4.5kg 洗乾時 105L　(洗乾「標準」コース)
電動機の定格消費電力	390W　(50-60Hz)
電熱装置の定格消費電力	1050W　(50-60Hz)
定格消費電力	1140W (30℃)
洗　濯　方　式	うず巻式
水　道　水　圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm^2}
外　形　寸　法	幅610mm×奥行635mm×高さ1,040mm
質　　量	約48kg

風呂水ポンプ(本体に内蔵)

定格消費電力	40W (50-60Hz)	揚　水　量	毎分12L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定　格　電　圧	DC 24V	お湯取ホース内径	15mm (市販のホースは使えません)
定　格　電　流	DC 1.7A		

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→**(P.108)**にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは　出張修理

84～102ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
型　　式	ビーダブリューディー8エスブイ BW-D8SV
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金=技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。

●車両、船舶に搭載して使用された場合。
●理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、ベルト、プーリ、フィルターなど)が必要になることがあります。

保証とアフターサービス(続き)

愛情点検

長年ご使用の洗濯乾燥機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓継手) ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ●乾燥時間が異常に長くなった。

ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
ＵＲＬ http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html または 日立家電修理 検索
「お問い合わせ」ページの 出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。
(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

このマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く) JIS C 0950：2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　年　　月　　日

廃棄時にご注意ください。
家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯乾燥機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

3-N7904-4A

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

3-N7905-2
F3(S)